

事業シート（概要説明書）

予算事業名		広報事業（テレビ広報事業）			事業開始年度	平成18年度		
事業実績	活動実績	【活動指標名】			単位	H23年度	H22年度	H21年度
		テレビ広報制作本数			本	36	36	36
		視聴可能世帯数			世帯	106,900	105,100	104,100
		ケーブルテレビ放送回数			回	1,095	1,095	1,095
	単位当たりコスト	総事業費	/	テレビ広報放映回数	千円	15.37	15.44	15.71
事業成果	成果目標 (指標設定理由等)	テレビ広報を見る人の割合（21年度＝34.6%）の向上を目指す。市内の全世帯がケーブルテレビやインターネットを利用できる環境にないこと、また、広報紙の配布世帯数が約8万世帯（全世帯数の約66%）であることを勘案し、当面は目標値を50%程度と考えている。 なお、市民への周知は、広報紙や自治会回覧のほか、取材先でのチラシ配付などを行っている。						
	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】			単位	H23年度	H22年度	H21年度
		テレビ広報を視聴できる環境にあり、「よく見る」又は「たまに見る」と答えた人の割合（市民アンケート）			%	—	—	34.6
事業の自己評価 (今後の事業の方向性、課題等)	市民が出演する企画を盛り込むほか、イベントの取材ではできる限り市民へのインタビューを行うことで、市民に親しまれ、より多くの方に視聴していただける番組作りに努めているが、今後もテレビ広報を見る人の割合（21年度＝34.6%）を向上させることが課題である。 ケーブルテレビでは視聴率の把握ができないため、それに変わる手段として、市民アンケートにより「テレビ広報を見る人の割合」の把握に努めたい。 また、制作業者の企画力を活用しながら、市民アンケートや取材先での市民の声を踏まえたうえで、番組の構成や時間（尺）、年間の制作回数などの見直しについて検討を行っていきたい。 インターネット上の映像は、ツイッターやメール配信を活用してPRするほか、編集を加えて尺を短くして公開するなど、より手軽に視聴できる環境づくりに努めたい。							
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	[制作本数/放映時間・回数/年間費用/視聴可能世帯数] ○八王子市…15分番組:年14本程度・金～日曜日に1日1～3回、2分番組:月2本・1日数回/約1500万円/約11万5000世帯 ○武蔵野市…月2本/15分・1日4回/約1750万円/約6万3500世帯 ○三鷹市…月2本/15分・1日4回/約1740万円/約6万6000世帯 ○調布市…年47本/30分・1日3回/約1440万円/約3万世帯 ○町田市…月2本/5分・1日1～4回/約1040万円/約8万3000世帯 ○日野市…月2本（静止画・文字情報）/5分・1日3回/約151万円/約6万6000世帯 ○多摩市…月2本/約4分・1日3回/約400万円/約1万6200世帯 ○稲城市…月2本/約4分・1日3回/約790万円/約2万5000世帯 ○羽村市…週1本/30分・1日3回/約1830万円/約1万6000世帯 ※いずれもテレビ広報に係る広告料収入は無し							
特記事項								

■テレビ広報の制作について

▽制作スケジュール(スタジオ収録＝市役所内)

スタジオでは、市からのお知らせ、小コーナー、スポット、手話通訳を収録します。屋外や施設に出向いて収録を行う場合があります。

- 更新日の17～20日前 台本作成のため、原稿を制作業者へ提出
 - 更新日の14～15日前 制作業者から台本案を受取り
 - 更新日の13～14日前 台本確認
 - 更新日の12日前 スタジオ収録
 - 更新日の5～6日前 制作業者から確認用映像を受取り後、1～2日のうちに確認して修正を依頼
 - 更新日の2日前 手話通訳収録、映像の最終確認、放映用の記録媒体に保存
- ※スタジオ収録のほか、番組後半の特集コーナーのために、別途ロケを行います。

▽制作にかかる時間など(番組1本当たり)

- 時間 スタジオ収録＝3時間程度、手話通訳収録＝1.5時間程度、ロケ＝半日～半日強
このほか、台本準備・映像確認など＝2～3時間
- 人員 制作スタッフ延べ6人程度、スタジオキャスター1人、ロケレポーター1人、手話通訳者2人

■放映について

▽日時 毎日の午前9時、正午、午後8時15分(1日3回)

J:comチャンネル(デジタル11ch)の行政情報番組枠を利用

▽更新日 毎月1日、11日、21日(広報紙の発行に合わせ、月3回更新)

▽放映のエリア 府中市、小金井市、国分寺市、杉並区

※市ホームページコンテンツの公開は、番組更新日の翌日から開始。

■過去1年間の内容

※広告枠は1本当たり15秒

更新日	市からのお知らせ(主な内容) [5～6分]	小コーナー [2～3分]	スポット [15～30秒]	特集(市内の出来事など) [5～6分]	広告本数 広告料収入	YouTube 再生回数	備考
H23.7.1	府中駅南口の再開発事業の進捗状況 節電の呼び掛け	NPO・ボランティア団体 活動紹介 「コールひまわり」	放射能測定結果	リサイクル&環境フェスタ	2本 20万円	—	
H23.7.11	地域まつり開催案内 事務事業点検開催案内	NPO・ボランティア団体 活動紹介 「薬膳研究会」	放射能測定結果	100万人のキャンドルナイトin府中		—	
H23.7.21	平和都市宣言25周年事業「平和のつどい、平和展」開催案内 府中市美術館所蔵展開催案内	NPO・ボランティア団体 活動紹介 「南白糸台小学校せせらぎ広場」	—	蓮を観る会	—		
H23.8.1	友好都市ウィーン市ヘルナルス区から 東日本大震災義援金 ごみの分別	NPO・ボランティア団体 活動紹介 「臨床研修支援協議会」	—	地域まつり(四谷文化センター)	—		
H23.8.11	府中の森芸術劇場に氷の柱が！ 総合防災訓練開催案内	NPO・ボランティア団体 活動紹介 「たのしいコーラス」	振り込み詐欺防止啓発 放射能測定結果	姉妹都市長野県佐久穂町とのカーボン オフセット事業・森林間伐体験	2本 20万円	—	MC現場収録
H23.8.21	女子サッカー澤選手写真展の様子 けやきフェスタよさこいin府中開催案内	NPO・ボランティア団体 活動紹介 「健康麻雀教室れもん」	市議会定例会招集日 ひったくり被害防止啓発	平和事業特集(平和バスツアーほか)	—	—	MC現場収録
H23.9.1	女子サッカー澤さん市民栄誉賞贈呈式 の様子 敬老の日記念大会開催案内	NPO・ボランティア団体 活動紹介 「地域教育ネット」	義援金詐欺防止啓発 放射能測定結果	多摩川源流体験教室	—	—	
H23.9.11	武蔵府中ふるさとまつり開催案内 全国瞬時警報システム「ジェアラート」 の運用開始	NPO・ボランティア団体 活動紹介 「府中アスレティックフット ボールクラブ」	振り込み詐欺防止啓発	総合防災訓練	2本 20万円	—	
H23.9.21	平和都市宣言25周年記念誌を刊行 シルバー人材センター事業案内	NPO・ボランティア団体 活動紹介 「日本フィットネス大極 拳協会」	ひったくり被害防止啓発	救命講習会	—	—	
H23.10.1	武蔵府中熊野神社古墳展示館が開館 「子育てのためはばこ」無料配布	NPO・ボランティア団体 活動紹介 「おはなしキャンプ」	義援金詐欺防止啓発	生涯学習フェスティバル	—	—	
H23.10.11	スポーツ祭東京2013PR(関連イベント 開催の様子を含む) 府中市暴力団排除条例を施行	NPO・ボランティア団体 活動紹介 「囲碁を楽しむ会」	—	府中市美術館企画展	2本 20万円	—	
H23.10.21	男女共同参画推進フォーラム開催案内 11月3日文化の日の催し案内	NPO・ボランティア団体 活動紹介 「広域市民の暮らし支援 機構」	振り込み詐欺防止啓発	子どもの読書月間「絵本だいすきおはなし キャラバン」	—	—	
H23.11.1	平成24年観光カレンダー販売中 ネギのうね売り実施案内	NPO・ボランティア団体 活動紹介 「NPOボランティアまつり実 行委員会」	ひったくり被害防止啓発	武蔵府中ふるさとまつり(鷹狩ほか)	—	—	職場体験 中学生が出
H23.11.11	農業まつり開催案内 郷土の森観光物産館が開館	NPO・ボランティア団体 活動紹介 「府中観光協会」	武蔵府中熊野神社古 墳まつり 義援金詐欺防止啓発	給食展・大試食会	2本 20万円	—	
H23.11.21	市政世論調査結果(概要) 青少年の健全育成にご協力を	NPO・ボランティア団体 活動紹介 「若竹ミニキャブクラブ」	市議会定例会招集日 振り込み詐欺防止啓発	府中NPO・ボランティアまつり	—	—	
H23.12.1	市立図書館開館60周年事業実施案内 人権週間案内	NPO・ボランティア団体 活動紹介 「子ども支援学習ネット」	けやき並木イルミネー ション開催中	農業まつり、郷土の森観光物産館開館 式典	—	—	
H23.12.11	「防災ハンドブック」全戸配布 市民保養所「やちほ」利用案内	NPO・ボランティア団体 活動紹介 「Dear Baby」	けやき並木イルミネー ション開催中	府中第二中学校「壁の落書き消し&壁 面作り」	2本 20万円	—	
H23.12.21	平成23年の主な出来事	NPO・ボランティア団体 活動紹介 「府中電設業協会」	—	武蔵府中熊野神社古墳まつり前夜祭	—	—	

更新日	市からのお知らせ(主な内容) [5~6分]	小コーナー [2~3分]	スポット [15~30秒]	特集(市内の出来事など) [5~6分]	広告本数 広告料収入	YouTube 再生回数	備考
H24.1.1	新春特集(苅谷俊介氏)	—	—	—	2本 20万円	—	
H24.1.11	府中市市長選挙投票の呼び掛け 体験農園の入園者募集	NPO・ボランティア団体 活動紹介 「学びのサロン」	—	郷土の森観光物産館施設紹介		—	
H24.1.21	郷土の森梅まつり開催案内 友好都市提携20周年事業実施案内	NPO・ボランティア団体 活動紹介 「ハッピーカラーズ」	土曜開庁休止案内	佐久穂町アウトドア編		—	八千穂高 原リフト券プ レゼント
H24.2.1	府中市市長選挙結果 交通災害共済加入案内	NPO・ボランティア団体 活動紹介 「アビリティクラブたすけ あい 府中たすけあい ワーカースぽぽ」	郷土の森梅まつり開催 中	府中市美術館企画展	2本 20万円	—	
H24.2.11	高野市長就任挨拶 ごみカレンダー全戸配布	—	郷土の森梅まつり開催 中	佐久穂町グルメ編		—	佐久穂産 味噌プレゼ
H24.2.21	春の火災予防運動実施案内 国民年金保険料の前納・早割制度案内	NPO・ボランティア団体 活動紹介 「ジーバとあそび」	市議会定例会招集日 ごみカレンダー配布中	郷土の森梅まつり		—	
H24.3.1	平和コンサート開催案内 4月からの法律相談利用案内	NPO・ボランティア団体 活動紹介 「大江戸文化振興ネット ワーク」	郷土の森梅まつり開催 期間延長	府中駅伝	2本 20万円	—	
H24.3.11	多摩川清掃市民運動開催案内 子ども手当の申請について	NPO・ボランティア団体 活動紹介 「おはなし夢くらぶ」	郷土の森梅まつり開催 中	府中ちびっこふれあい文化祭		—	
H24.3.21	府中市企業防災協議会活動の様子 市民桜まつり開催案内	NPO・ボランティア団体 活動紹介 「府中ターゲットバードゴ ルフ協会」	—	介護予防推進センター事業紹介		—	
H24.4.1	平成24年度市政の運営方針、一般・特 別会計予算の概要 放課後子ども教室利用案内	—	—	府中市美術館企画展	1本 10万円	335	・オープニ ング映像変更 (市民出 ・YouTube で公開開始 ・手話通訳 を後半部分 にも導入
H24.4.11	4月23日「子ども読書の日」催し案内 市史跡「旧陸軍調布飛行場白糸台掩体 壕」を公開	元気一番!!ふちゆう体操 ワンポイントアドバイス 「準備運動パート前半」	—	「かけっこ教室・ウォーキングクリニック」		409	小コーナー 新企画
H24.4.21	ふるさと府中歴史館くらやみ祭展開催案 内 姉妹都市佐久穂町とのカーボノフセット 事業の実施状況	NPO・ボランティア団体 活動紹介 「タクティールケアの会」	—	桜まつり		348	
H24.5.1	合同水防訓練開催案内 府中環境まつりフリーマーケット出店者 募集	府中のまちの移り変わり 紹介 「大國魂神社と祭礼」	メール配信サービス利 用案内	府中ぐるっとスタンプラリープラス団体 ウォーク	1本 10万円	238	小コーナー 新企画
H24.5.11	2冠達成の外ヨタ自動車アルパルク表敬 訪問の様子 自転車安全利用TOKYOキャンペーン実 施案内	元気一番!!ふちゆう体操 ワンポイントアドバイス 「準備運動パート後半」	メール配信サービス利 用案内	けやき並木通り・府中駅周辺の美化活 動		378	
H24.5.21	府中環境まつり開催案内 多摩川でガサガサ魚とり開催案内	NPO・ボランティア団体 活動紹介 「サポーターズクラブ」	メール配信サービス利 用案内 市議会定例会招集日	人権擁護委員活動紹介		297	
H24.6.1	府中第一中学校「日食観測会」の様子 ボールふれあいフェスタ開催案内	府中のまちの移り変わり 紹介 「けやき並木」	メール配信サービス利 用案内 郷土の森あじさいまつり 開催案内	おもちゃの病院	1本 10万円	597	
H24.6.11	郷土の森あじさいまつり開催中 「介護保険ガイド&おとしよりの福祉」無 料配布	元気一番!!ふちゆう体操 ワンポイントアドバイス 「筋力増強パート前半」	—	男女共同参画推進についての取組紹介		175	
H24.6.21	蓮を観る会開催案内 がん検診推進事業案内	NPO・ボランティア団体 活動紹介 「郷土の森博物館ボラン ティア」	アジサイの話題	府中の地産地消		292	MC現場収 録

※YouTube再生回数は、平成24年6月30日現在

事業シート（概要説明書）

予算事業名	文書事務管理費	事業開始年度	昭和29年度							
上位施策事業名	施策体系外	担当部名	政策総務部							
根拠法令等	府中市文書管理規則	担当課・係名	総務管理課総務係							
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	作成責任者	山崎 信孝							
実施の背景	文書事務管理は、郵便物の発送、收受、仕分け、配送、市役所内の書類の印刷、文書の保存など、市役所の事務を実施する上で必要となる基礎的な事務である。									
目的 (何をどうしたいのか)	各課の業務が円滑に進むように郵便は、発送した日、收受した日のうちに届ける。 印刷物は、可能なかぎり主管課が必要な日までに印刷する。 文書の保存については、保存文書を適切に保管し、必要な際に閲覧できるようにする。									
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	市役所の各課（55課）及び各施設（25施設）		対象者数（H24.4.1人口に対する割合） 人（ % ）						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施（郵便業務）								
		<input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 又は <input type="checkbox"/> 指定管理（委託先又は指定管理者：印刷業務は公益財団法人シルバー人材センター、文書保管は、共進倉庫）								
		<input type="checkbox"/> 補助金〔直接・間接〕（補助先： 実施主体： ）								
	<input type="checkbox"/> 貸付（貸付先： ） <input type="checkbox"/> その他（ ）									
事業内容 (手段、手法など)	<input type="checkbox"/> 郵便業務 市役所に届く郵便物を仕分け、配送、送付を行う。 <input type="checkbox"/> 印刷業務 印刷室における2人（公益財団法人シルバー人材センターに委託）による庁内印刷、職員による簡易な印刷物ための機器（2台）の管理を行う。 <input type="checkbox"/> 文書の保管業務 庁舎内の文書保管に関わる業務（5,411箱）、民間倉庫に委託に関わる業務（2,917箱）を行う。									
関連事業 (同一目的事業等)										
事業費 コスト	24年度（予算）		23年度（決算）		22年度（決算）		21年度（決算）			
	事業費合計		27,138千円		25,448千円		29,463千円		30,290千円	
	事業費内訳 (平成23年度分)		<ul style="list-style-type: none"> ■郵便業務（4,298,705円） <ul style="list-style-type: none"> ・需要費／燃料費（170,947円）、消耗品費等（82,845円）、印刷製本費（852,600円）修繕費（174,930円） ・委託料／配送事務等委託費（1,796,575円） ・使用料／機器借上げ料（1,220,808円） ■印刷業務（10,629,160円） <ul style="list-style-type: none"> ・需要費／消耗品費等（3,270,920円）印刷製本費（89,775円）修繕費（76,723円） ・役務費／筆耕手数料等（363,700円） ・委託料／印刷作業等委託費（3,397,095円） ・使用料／印刷機器借上げ料（3,430,947円） ■文書の保管業務（8,073,710円） <ul style="list-style-type: none"> ・需要費／消耗品費等（953,925円、印刷製本費（54,180円） ・委託料／文書保管業務等委託費（7,065,605円） 							
	担当正職員	3.7人	30,030千円	3.7人	30,030千円	5.3人	46,332千円	4.3人	40,203千円	
	嘱託職員	1人	3,304千円	1人	3,304千円	1人	3,359千円	1人	3,327千円	
臨時職員等										
人件費合計	4.7人	33,334千円	4.7人	33,334千円	6.3人	49,691千円	5.3人	43,530千円		
総事業費	60,472千円		58,782千円		79,154千円		73,820千円			
財源 内訳	国都支出金	0千円		0千円		0千円		0千円		
	国都支出金の内容									
	地方債	0千円		0千円		0千円		0千円		
	その他特財	0千円		0千円		0千円		0千円		
	その他特財の内容									
一般財源	60,472千円		58,782千円		79,154千円		73,820千円			
財源合計	60,472千円		58,782千円		79,154千円		73,820千円			

事業シート（概要説明書）

予算事業名		文書事務管理費			事業開始年度		昭和29年度	
事業実績	活動実績	【活動指標名】			単位	H23年度	H22年度	H21年度
		郵便物収受件数			通	370,480	347,287	349,760
		印刷室における印刷枚数			枚	5,316,847	5,064,807	5,406,602
	民間倉庫の保管数(延べ数)			箱	35,014	36,675	39,035	
単位当たりコスト	保管料	/	延べ箱数	円	194.8	198.5	200.0	
事業成果	成果目標 (指標設定理由等)	行政の文書の情報開示や法律の基づく文書の保持に対応するため、適切に文書の保管を行う。						
	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】			単位	H23年度	H22年度	H21年度
		民間倉庫の保管率			%	35.03	36.24	37.70
		永年保存文書の保管率			%	27.13	26.32	25.23
事業の自己評価 (今後の事業の方向性、課題等)	<p>文書を電子化し、紙文書の発生を抑えるとともに、文書検索を容易にするなど、事務の効率化を図る。電子化に伴う課題として、文書管理システムの構築、これまでに文書の電子化費用、冊子等の電子化の費用など導入経費が膨大となる。</p> <p>文書のデジタル化が進む一方でも、紙媒体を利用する件数が著しく減ることにはつながっておらず、市民向けの配布にあたっては、やはり、紙による印刷物は有効なツールとなっていると思われる。</p> <p>郵便物については、福祉制度の対象拡大などから、手当申請などでの発送件数、発送後申請者からの返信数などが増える傾向にある。また、総務管理課で集約した郵便物を庁内で配送するにあたり業務をシルバー人材センターで委託を行ったこともあったが、業務が複雑であることや体力的な面から、委託の継続が難しいとのことで、平成22年度から、再任用職員2名で対応している。</p>							
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	別紙資料のとおり							
特記事項	文書保管に使用する箱は、1箱あたりA4用紙で約3,500枚の収納ができる大きさのものです。							

文書保存場所に関する調査

市名	場所 (保管可能数)	平成23年度 新規保管箱数	空き状況	対応
府中市	庁内文書庫 (約5,500箱) 民間倉庫 (約3,100箱)	庁内文書庫 (1,088箱) 民間倉庫 (831箱)	庁内文書庫は、空きがない。	毎年、引継ぎ文書量の前年度比1割減を呼びかけているが、思うような成果は見られない。
A市	庁内文書庫 (約6,500箱)	庁内文書庫 (約595箱)	庁内文書庫は、約400箱分の空きがある。	長期保存文書箱の内容の精査を図り、保管箱の集約や原課と調整して廃棄処分を行う。
B市	庁内文書庫 (約5,200箱)	庁内文書庫 (506箱)	庁内文書庫に余裕がある。	
C市	庁内文書庫 (約3,000箱) 庁外文書庫 (約700箱) その他 (不明)	庁内文書庫 (約400箱) 庁外文書庫 (約110箱) その他 (なし)	庁内及び庁外文書庫は、空きがない。	文書のマイクロフィルム化、文書管理システム導入を行うが、これらの対策を上回る行政保存文書の増加により、目立った効果は上がっていない。
D市	庁内文書庫 (約4,600箱) 庁外文書庫 (約360箱)	庁内文書庫 (452箱) 庁外文書庫 (0箱)	庁内及び庁外文書庫に余裕がある。	文書のマイクロフィルム化、文書管理システム導入を行う。また、文書保存の維持管理を担当課に意識させ、文書の増加を未然に防ぐようにしている。
E市	庁内文書庫 (約3,730箱)	庁内文書庫 (約500箱)	庁内文書庫は、空きがない。	保管年数の見直し、職員への文書を削減するように呼びかけを行う。
F市	庁内文書庫 (約3,500箱)	庁内文書庫 (約500箱)	庁内文書庫は、約200箱分の空きがある。	保管年数の見直しを行う予定
G市	庁外文書庫 (約3,700箱)	庁外文書庫 (585箱)	庁外文書庫に余裕がある。	文書のマイクロフィルム化及び電子化、文書管理システムの導入
H市	庁内文書庫 (約3,714箱) その他	庁内文書庫 (約3,200箱)	庁内文書庫及びその他に余裕がない。	文書管理システムの導入により電子化が進んでおり、紙文書は減少傾向にある。
I市	庁内文書庫 (約6,704箱)	庁内文書庫 (約420箱)	庁内文書庫に余裕がない。	公文書作成要領や文書保存票を庁内グループウェアに掲載し、職員が常に確認できるような環境にすることにより、廃棄すべき文書を確認できるようにしている。
J市	庁内文書庫 (約210箱) 庁外文書庫 (約1,116箱)	庁内及び庁外文書庫合計 (109箱)	庁内及び庁外文書庫に若干余裕がある。	文書管理システムを導入を行う。
K市	庁内文書庫 (約4,500箱) 庁外文書庫 (約4,000箱)	庁内文書庫 (970箱) 庁外文書庫 (30箱)	庁内及び庁外文書庫に余裕がない。	文書管理システム導入による庁内文書の電子化の促進、文書管理の再構築による不要文書の削減、業者委託による書庫内保存文書の整理を行う。
L市	庁内文書庫 (文書箱での保管を行っていないため、保管可能数は把握していない。) 民間倉庫 (箱数は、把握していない。)	庁内文書庫 (なし) 民間倉庫 (約800箱)	庁内文書庫は、空きがない。	文書管理システム導入による公文書の電子化が進んでいて、紙での保存は減少しているが、対外文書は増加傾向であるため、行政保存文書の削減には至っていない。
M市	庁内文書庫 (約2,450箱) 庁外文書庫 (約2,250箱) 民間倉庫	庁内文書庫 (約471箱) 庁外文書庫 (約269箱) 民間倉庫 (270箱)	庁内及び庁外文書庫に若干余裕がある。	文書保管の外部委託を実施、文書管理システム導入による庁内文書の電子化を進めているが、作成する文書が増加しているため、効果が上がっていない。
N市	庁内文書庫 (7,295箱)	庁内文書庫 (約1,450箱)	庁内文書庫に若干余裕がある。	文書保管の外部委託を実施、文書管理システム導入による庁内文書の電子化を進める。また、書庫内の保存文書の整理、主管課での確認・見直しにより廃棄することができた。

市名	場所 (保管可能数)	平成23年度 新規保管箱数	空き状況	対応
O市	庁内文書庫 (約12,000箱) 庁外文書庫 (約4,600箱) その他	庁内文書庫 (約1,800箱) 庁外文書庫 (約700箱) その他 (約150箱)	庁内文書庫に余裕はないが、庁外文書庫には若干余裕がある。	文書のマイクロフィルム化及び電子化
P市	庁内文書庫 (箱状のものだけを保管しているのではないため、正確な保管数を把握していない。)	庁内文書庫 (410箱)	庁内文書庫に若干余裕がある。	文書のマイクロフィルム化
Q市	庁内文書庫 (4,944箱)	庁内文書庫 (798箱)	庁内文書庫は、空きがない。	文書庫に余裕がない旨を各課に呼びかけている。
R市	庁内文書庫 (把握していない。) その他	庁内文書庫 (把握していない。)	庁内文書庫に若干余裕がある。	各課に文書整理の作業を実施し、文書の確実な廃棄、執務資料と公文書の分別を呼びかけているが、目立った成果は上がっていない。
S市	庁内文書庫 (約3,600箱)	庁内文書庫 (482箱)	庁内文書庫に若干余裕がある。	長期保存文書の分類・整理を行い、長期保存文書箱を削減した。
T市	庁内文書庫 (約2,800箱) その他 (約300箱)	庁内文書庫 (321箱) その他	庁内文書庫は、空きがない。	文書のマイクロフィルム化、文書管理システムの導入により、文書の削減ができる見込み。
U市	庁内文書庫 (約1,400箱) その他	庁内文書庫 (把握していない。)	庁内文書庫は、空きがない。	文書管理システムの導入、文書管理の運用状況を検査し、文書の適正な管理を指導を行い、削減がなされている。
V市	庁内文書庫 (約2,200箱) その他 (約3,100箱)	庁内文書庫 (700箱) その他 (250箱)	庁内文書庫は、空きがない。	文書の電子化、文書管理システムの導入、また、文書管理の再構築により文書の削減を実現している。
W市	庁内文書庫 (約3,800箱)	庁内文書庫 (約670箱)	庁内文書庫は、空きがない。	文書管理システムを導入したことにより、新規の保管箱数は減少している。
X市	庁内文書庫 (約12,500箱) 庁外文書庫 (把握していない。) その他 (約3,100箱)	庁内文書庫 (約800箱) 庁外文書庫 (把握していない。) その他 (約3,101箱)	庁内文書庫に若干余裕がある。	保存年限を最低限の年数にするよう呼びかけているが、効果は上がっていない。
Y市	庁内文書庫 (約2,688箱)	庁内文書庫 (約50箱)	庁内文書庫に若干余裕がある。	

別表第2(第34条)

(平16規則12・平17規則14・平18規則5・平21規則12・平22規則18・平22規則29・一部改正)

保存期間表

大分類	中分類	長年保存	10年保存	5年保存	3年保存	1年保存
0 行政	0 諸務	・特別職の事務引継 ・事務報告書原本 ・事務に関する説明書原本 ・市表彰条例に基づく表彰及び重要な儀式に関する文書 ・私立学校の認可等に関する重要文書	・部課長の事務引継 ・外部に発する意見・要望・陳情	・一般職員の事務引継	・軽易な儀式・褒賞に関する文書 ・庁内取締りに関する文書 ・各種協議会の連絡調整に関する文書 ・各種私立学校に関する文書 ・各種諸証明に関する文書	・月報・作業日誌等保存を要しない雑件文書 ・自衛官及び自衛官候補生の募集に関する文書 ・臨時運行許可に関する文書
	1 市政	・市の歴史に関する重要文書 ・市制資料となる文書 ・行政区域設定変更に関する文書 ・名誉市民に関する文書	・秘書渉外に関する重要文書	・市長会等に関する文書 ・出張所管轄区域に関する文書	・理事者の日程・交際日誌	・雑件文書
	2 組織運営	・職制に関する重要文書 ・業務管理の基準に関する文書 ・市総合計画・個別計画に関する重要文書 ・電算適用業務に関する重要な文書 ・システム開発に関する重要な文書	・電算組織運営委員会に関する重要な文書 ・電子計算機等の維持管理に関する重要な文書	・電算組織運営委員会に関する軽易な文書	・部課長会議に関する文書 ・電算関係外部協議団体に関する文書	・担当者会議・事務打合せ会に関する文書 ・雑件文書
	3 文書	・条例・規則・規程・訓令・通達 の原議書原簿 ・文書引継書・廃棄文書目録 ・公印の新改製に関する文書 ・法改正運用通達に関する重要文書	・公印の印影	・特殊文書・金券收受簿	・官報・都公報	・公印使用台帳 ・浄書印刷処理簿 ・收受カード ・雑件文書
	4 広報	・市広報 ・市勢要覧	・公聴計画、結果に関する文書 ・外部からの陳情・諸願に関する文書		・軽易な陳情・請願文書	・自治会・善行会・大東京祭共賛会に関する文書 ・雑件文書
	5 統計	・基幹統計結果表 ・市勢統計表	・国勢調査に関する文書	・国勢調査を除く基幹統計に関する文書		・雑件文書
	6 訴訟	・訴訟・和解・調定・不服申立てに関する重要文書		・争訟に関する軽易な文書		・雑件文書
	7 選挙					・雑件文書
	8 監査	・業務監査・出納検査に関する重要文書 ・決算審査意見書原本 ・監査報告に関する文書		・各種検査及び監査に関する参考資料		・雑件文書
	9 治安	・消防施設に関する重要文書 ・消防委託に関する重要文書	・防災対策基本計画に関する重要文書 ・交通安全施設及び防犯施設に関する重要文書 ・交通安全及び防犯並びにコミュニティバスに関する重要文書	・消防団に関する文書 ・交通安全及び防犯に関する文書 ・防災会議に関する文書	・交通安全及び防犯の庶務に関する文書	・雑件文書
1 人事	0 諸務	・人事記録 ・職員の定数 ・現員に関する重要文書 ・職員団体登録に関する文書		・職員団体との交渉結果に関する文書	・臨時職員の採用・解職に関する文書	・雑件文書
	1 服務・賞罰	・分限懲戒に関する重要文書	・職員の勤務成績 ・職員の表彰に関する重要文書	・職員の服務に関する文書	・宿日直に関する文書 ・出欠・休暇・遅刻早退カード ・出張命令カード・出張復命 ・出勤簿・タイムカード ・身分証明に関する文書 ・その他勤務に関する文書	・通勤証明に関する文書 ・雑件文書
	2 任命・配置	・職員の任免休職に関する文書	・職員の採用・昇格試験に関する文書	・配置替えに関する文書		・雑件文書
	3 給与	・給与体系の企画調査に関する重要文書	・特別昇給に関する文書 ・退職に伴う諸給与の支給に関する文書	・報酬の支払に関する文書	・臨時職員に対する賃金に関する文書 ・定期昇給に関する文書 ・職員給与台帳 ・諸手当の裁定支給に関する文書	・雑件文書
	4 研修				・職員研修計画・実施に関する文書 ・研修復命文書	・雑件文書
	5 福利厚生	・公務災害補償に関する重要文書	・共済組合(長期給付)に関する文書	・共済組合(短期給付)に関する文書 ・厚生事業の助成又は実施に関する文書	・被服貸与に関する文書 ・各種保険に関する文書	・雑件文書
	6 保健				・定期診断・予防接種に関する文書 ・職員の衛生管理に関する文書	・雑件文書

印刷業務及び印刷機に関する調査

	印刷室の運営	印刷業務の契約方法 契約期間 契約金額	印刷室で印刷業務を行う人	印刷機所持 形態	リース料又は購入 入費用	印刷機の保守料	修繕用品 代の負担	消耗品代の負担	用紙代 の負担	印刷媒体	年間印刷 枚数
府中	委託	シルバークラウドセンターとの単価契約 約1年 3,425,625円/年(H23年度予算)	委託(シルバークラウドセンター) 3名	①リース(3年9カ月)1台 ②リース(3年)2台	①46,200円/月 ②115,500円/月(2台で)	①81,610円/年(2年目)108,813円(3年目以降) ②リース料に含まれている。	①②保守契約に含まれている。	①②市の負担	市の負担	紙原稿のみ	約563万枚
A市	委託	一般競争入札 3年 29,988,000円/年	委託業者 6名	5年リース	399,420円/月(上記リース料には、他の後処理機分も含む。)	カウンター保守委託による契約(平成22年度実績 21,218,380円)	カウンター保守委託に含まれている。	カウンター保守委託に含まれる。	市の負担	電子データ又は紙原稿	約2,000万枚
B市	直営		嘱託職員 2名	①再レンタル(1年) ②5年リース	①630円/月(3台で) ②単価契約0.8円/月	①②保守込み	①②基本的に保守に含むが、保守外の部品もある。	①市の負担 ②単価に含む	市の負担	紙原稿及び電子データ	①約331万枚 ②485万枚
C市	委託	プロポーザル方式 5年 7,938,000円(税込)/年	①委託業者 2名 ②各職員	①5年リース ②5年レンタル	①147,840円(税込)1台/月※くるみ製本機等周辺機器を含む ②5,250円(税込)1台/月	①7,560,000円/年(印刷機使用料/保守料も上記金額に含まれている。) ※その他、編集ソフトウェア保守費用3,150円/月 ②レンタル契約のためなし	①市の負担 ②レンタル契約のためなし	①印刷機使用料に含まれている ②市の負担	市の負担	①電子データ又は紙原稿 ②紙原稿のみ	約900万枚(平成22年度)
D市	直営		職員 1名 再任用職員 1名	①購入 ②5年リース	①3,320,000円 ②559,965円/月	①309,645円/年 ②10,500円/月	①市の負担 ②保守契約に含まれている。	①市の負担 ②トナーのみ保守契約に含まれている。	市(印刷依頼部署の負担)	紙原稿のみ	約400万枚

	印刷室の運営	印刷業務の契約方法 契約期間 契約金額	印刷室で印刷業務を行う人	印刷機所持形態	リース料又は購入費用	印刷機の保守料	修繕用部品の負担	消耗品代の負担	用紙代の負担	印刷媒体	年間印刷枚数
E市	委託	プロポーザル方式 単年度契約 1,590,000円(税抜き)/月(印刷 150,000枚を含む。)	委託業者 2～3名	契約業者が用意することとしている。	委託契約に含む。	委託契約に含む。	委託契約に含む。	中とじ用、平とじ用ステープルおよび製本用のりの代金は市の負担であるが、その他の消耗品代は委託契約に含まれている。	市の負担	電子データおよび紙原稿	約200万枚
F市	直営		各職員	5年リース	①80,115円/月 ②9,660円/月	リース契約に含まれている。	リース契約に含まれている。	①インク 2,229,150円 ②インク 453,600円 マスタ 63,504円	市の負担	①電子データ ②紙原稿	約895万枚 ※導入初年度のため予定数です。(4月～12月 約670万枚)
G市	委託	随意契約 5年 22,981,140円/年 (カウンタ料は一部別途)	委託業者 3名	委託契約に含まれている。 (5年)	委託契約に含む。	委託契約に含む。	委託契約に含まれている。	市の負担	市の負担	紙原稿、電子データ(FD, USBメモリー)	約11,406万枚
H市	直営		正規職員 2名 再任用職員 1名 臨時職員 1名	①②購入 ③④5年リース	①3,444,000円 ②6,457,500円 ③32,025円/月 ④321,300円/月	①318,150円(製版機含む)/年 ②378,000円/年 ③賃貸借契約に含む ④44,803円/月(機械保守委託) ⑤25,200円/月(ソフトウェアサポート委託)	①②市の負担 ③④保守契約に含まれている。	市の負担	市の負担	電子データ 紙原稿	約1,570万枚
I市	直営		再任用職員 1名 各職員	①5年リース ②3年リース ③5年リース	①28,350円/月 ②43,050円/月 ③18,795円/月	リース料に含まれている。	リース料に含まれている。	常備交換部品費:リース料に含まれている。 インク:市の負担	市の負担	紙原稿のみ	約160万枚

	印刷室の運営	印刷業務の契約方法 契約期間 契約金額	印刷室で印刷業務を行う人	印刷機所持 形態	リース料又は購入費用	印刷機の保守料	修繕用部品の負担	消耗品代の負担	用紙代の負担	印刷媒体	年間印刷枚数
J市	委託	一般競争入札 3年 32,571,000円/年	委託業者 7名	リース5年	①59,535円/月 ②23,205円/月	①406,350円/年 ②99,750円/年	①市の負担 ②保守契約に含む	①②印刷業務委託、保守契約に含む	市の負担	紙原稿のみ	約300万枚
K市	委託	随意契約 1年 19,165,650円/年	委託業者 4名	市所有	①②市所有	①288,660円/年 ②116,000円/年	①②市の負担	①②印刷業務委託料の負担	市の負担	紙原稿のみ	約500万枚
L市	直営		正職員 1名 再任用職員 1名	①7年リース ②③消耗品を購入する契約を締結することで、貸借料が発生しない形態をとっている。	①362,334円/月 ②③なし	①関連機器保守として:44,799円/月 関連ソフトウェア保守として:25,200円/月 ②③なし	①(プリント枚数に応じた)使用料に含まれている。 ②③上記契約に含まれている。	①(プリント枚数に応じた)使用料に含まれている。 ②③市の負担	市の負担	①電子データ及び紙原稿 ②③紙原稿のみ	①約285万枚 ②約131万枚 ③約67万枚 (22年度実績)
M市	直営		職員(嘱託、臨職含む)	5年リース	1円/月	保守料込み	保守料込み	インク1箱(6個)16,200円(外税) マスター1箱(2本)13,680円(外税)	市の負担	紙原稿のみ	約138万枚 (H22年度実績)
N市	直営		各職員	①長期継続契約(5年) ②単年レンタル ③再リース(1年)	①94,500円/月 ②315円/月 ③11,025円/年	①②③リース料に含まれている。	①②③保守契約に含まれている。	①②消耗時に購入 ③保守契約に含まれている。	市の負担	①②紙原稿+PCによる電子データ ③紙原稿のみ	約100万枚(①は今年度からの導入の為、4~12月の枚数で計算)

	印刷室の運営	印刷業務の契約方法 契約期間 契約金額	印刷室で印刷業務を行う人	印刷機所持 形態	リース料又は購入費用 円/月	印刷機の保守料 円/月	修繕用部品の 代の負担	消耗品代の負担	用紙代の負担	印刷媒体	年間印刷枚数
O市	直営		印刷業務のみ行う方はいない。印刷は各課対応	5年リース (H23.4.1～)	①②計114,219円/月	リース料に含まれている。	リース料に含まれている。	別途購入	別途購入 (市)	紙、原稿データ	約150万枚
P市	委託	随意契約 1年 1,161,000円/年 (単価850円/時間)	シルバークラウドセンター委託職員 2名	①リース(ハード5年・ソフト1年<再>) ②5年リース	①116,766円/年 (110,000+6,766) ②21,900円/年	①16,800円/月 ②87,150円/年	①②保守契約に含まれている。	①ホッチキス針・テープ/バンダのみ市の負担。それ以外は保守契約に含まれている。 ②保守契約に含まれている。	市の負担	紙原稿のみ	約250万枚
Q市	直営		職員 1名 嘱託員 1名	①平成21年購入 ②平成19年購入	①1,400,000円 ②850,000円	①163,800円/月 ②63,000円/年	①②市の負担	①②市の負担	市の負担	紙原稿	約270万枚
R市	直営		職員 1名 担当課各職員	3年リース	10,920円/月 (3台の金額)	リース料に込	契約に含まれている。	市の負担	市の負担	紙原稿のみ	約270万枚
S市	なし			5年リース	①10,290円/月 (2台分) ②48,825円/月 (3台分)	リース契約に含まれている。	リース契約に含まれている。	市の負担	市の負担	紙原稿のみ	約280万枚

	印刷室の運営	印刷業務の契約方法 契約期間 契約金額	印刷室で印刷業務を行う人	印刷機所持 形態	リース料又は購入費用	印刷機の保守料	修繕用部品の負担	消耗品代の負担	用紙代の負担	印刷媒体	年間印刷枚数
T市	直営		各職員	4年リース	・53,865円/月 (保守・修繕用部品代込) ・18,060円/月 (保守・修繕用部品代込)			市の負担	市の負担	紙原稿のみ	約230万枚 (平成22年度)
U市	委託	随意契約 1年 1,058,400円 1,050円/時	委託(シルバークロージャー) 4名	①5年リース ②購入	①125,265円/月 ②1,354,500円	①17,640円/月 (他に枚数に応じた金額発注) ②120,000円/年	①②市の負担	①トナーは保守契約に含まれている。ステープルは市の負担②全片の単価契約	市の負担	紙原稿、電子データ(MOのみ)	①約700万枚 ②約100万枚
V市	直営		各課職員	レンタル(3年)	18,000円/月 (保守料込)		保守契約に含まれている。	市の負担	市の負担	紙原稿のみ	約380万枚
W市	印刷室はない			5年リース	113,295円/月	リース料に含まれている。	リース料に含まれている。	本体の消耗品代は、リース料に含まれている。インク代は市の負担	市の負担	紙原稿、USBメモリー	約144万枚
X市	直営		現業職員 1名 シルバークロージャー 1名	①購入 ②3年リース	①費用不明 ②10円/月×2台	①なし②リース料に含まれている。	①市の負担 ②リース料に含まれている。	①②市の負担	市の負担	紙原稿のみ	約200万枚
Y市	直営			3年リース	30,975円/月(1台につき)	リース料に含まれている。	リース料に含まれている。	市の負担	市の負担	紙原稿のみ	約200万枚

事業シート（概要説明書）

予算事業名 奨学資金給付事業費		事業開始年度 S47. 4. 1								
上位施策事業名 教育・指導内容の充実		担当部名 教育部								
根拠法令等 府中市奨学資金給付条例、同施行規則		担当課・係名 総務課学校管理係								
事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		作成責任者 澁谷 智								
実施の背景 日本経済が高度経済成長期を迎え、就学率が上がる一方で、経済的困窮により修学困難な世帯との教育格差が発生し、教育の機会均等を図る必要性が出てきた。昭和40年頃、奨学基金が設立され、昭和47年度より給付制度が実施されている。										
目的 (何をどうしたいのか) 成績優良だが家庭の経済的な理由により修学が困難な方に対して、修学資金を給付することで、教育の機会均等と保護者の経済的負担軽減を図り、将来社会に貢献し得る人材を育成すること。										
事業概要	対象 (誰・何を対象に) 対象者の要件1~4すべてを満たしている方（選考あり）。 1. 高等学校、高等専門学校、特別支援学校の高等部又は専修学校（高等課程）に進学又は在学している 2. 学力および人物が良好 3. 保護者が市内に引き続き6か月以上居住している 4. 保護者の前年所得金額、生活保護法による需要額の1.3倍以下である		対象者数 (H24. 4. 1人口に対する割合) 215 人 (0.09 %)							
	実施方法									
	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施									
	<input type="checkbox"/> 業務委託 又は <input type="checkbox"/> 指定管理 (委託先又は指定管理者:)									
	<input type="checkbox"/> 補助金〔直接・間接〕 (補助先: 実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:) <input type="checkbox"/> その他 ()									
事業内容 (手段、手法など) <ul style="list-style-type: none"> ・周知方法 広報ふちゅう、府中市HP、市立中学校へPR文書としおりを配布。 ・申込方法 3月15日から24日までの間に、総務課へ申込書類を持参。 ・選考方法 書類審査。 ・給付額 全日制高等学校、高等専門学校又は専修学校（高等課程）・・・10,500円/月額 定時制高等学校又は特別支援学校の高等部・・・7,500円/月額 新一年生に対して、入学準備金として8,000円を初回支給時に給付。 ・給付期間 奨学生の在学する学校の正規の修業年限中。 ・支給期日 4月（初年度は5月）、7月、10月および1月の下旬に、各3か月分をまとめて本人口座に振り込む。 										
関連事業 (同一目的事業等) 奨学資金貸付事業費										
コスト	24年度（予算）		23年度（決算）		22年度（決算）		21年度（決算）			
	事業費合計		27,488千円		27,176千円		28,145千円		28,302千円	
	事業費内訳 (平成23年度分)		継続者 全日制 129人 16,149,000円 定時制 5人 450,000円 合計 134人 16,599,000円		新規者 全日制 79人 9,985,500円 定時制 2人 127,500円 入学準備金 (58人) 464,000円 合計 81人 10,577,000円					
	担当正職員		0.26人 2,110千円		0.26人 2,098千円		0.26人 2,264千円		0.26人 2,467千円	
	嘱託職員									
	臨時職員等		1人 226千円		1人 184千円		1人 375千円		1人 261千円	
	人件費合計		1.26人 2,336千円		1.26人 2,282千円		1.26人 2,639千円		1.26人 2,728千円	
	総事業費		29,824千円		29,458千円		30,784千円		31,030千円	
	財源内訳									
	国都支出金									
		国都支出金の内容								
地方債										
その他特財		20,000千円		20,000千円		22,000千円		3,000千円		
		その他特財の内容		奨学基金繰入金（22～24年度）、奨学基金預金利子（21、22年度）						
一般財源		9,824千円		9,458千円		8,784千円		28,030千円		
財源合計		29,824千円		29,458千円		30,784千円		31,030千円		

事業シート（概要説明書）

予算事業名		奨学資金給付事業費			事業開始年度	S47.4.1	
事業実績	活動実績	【活動指標名】		単位	H23年度	H22年度	H21年度
		新規応募者数		人	116	152	152
		新規採用者数		人	81	81	83
		全給付者数		人	215	224	225
	単位当たりコスト	全給付者数	/	総事業費	円	137,023	137,428
事業成果	成果目標 (指標設定理由等)	修学の機会獲得や修学資金の負担軽減を目指す。修学環境が整うことにより、奨学生の修学意欲向上をもたらし、卒業後の活躍（進学や就職）に繋げていく。					
	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】		単位	H23年度	H22年度	H21年度
		終了者数		人	85	88	78
		進学・就職者数		人	73	77	62
その他（就職活動中、フリーター、浪人生など）		人	12	11	16		
事業の自己評価 (今後の事業の方向性、課題等)	厳しい社会経済状況が続く中、保護者の経済状況も悪化している。こうした状況の中、修学資金を支給することで保護者の経済的負担を軽減する給付奨学金制度は、今後も必要な事業だと考える。						
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	近隣の26市のうち、奨学金制度が有るのは19市。そのうち、給付制度が有る市は、11市。月額額は、概ね5,000円～10,000円となっている。						
特記事項	月額改定沿革	全日制	定時制	入学準備金			
	昭和60年度	7,800円	7,000円	6,000円			
	昭和62年度	8,700円	7,000円	6,000円			
	平成2年度	9,300円	7,000円	7,000円			
	平成4年度	10,000円	7,000円	8,000円			
	平成8年度	10,500円	7,500円	8,000円			

中学校3年生の皆様へ

府中市の奨学金制度

府中市教育委員会

受験を控えている3年生の皆さん。府中市には様々な奨学金制度があります。中学校を卒業し、今後、進学・留学等に際し、皆さんがお住まいの府中市の制度をぜひ活用してください。

* 府中市の主な奨学金制度

入学時初年度 納付資金貸付金		高校・大学等の入学金を対象として、保護者に入学金の一部を貸付します。
給 奨 学 付 金		高校等の修学資金を対象として、学生に修学資金の一部を給付します。
貸 奨 学 付 金		高校・大学等の修学資金を対象として、学生に修学資金の一部を貸付します。
荒 奨 学 資 金 貸 付 金	交 通 遺 児 等 奨 学 金	高校・大学等の修学資金を対象として、交通遺児に修学資金の一部を貸付します。
	海 外 留 学 奨 学 金	海外の大学・大学院（一部高校も含む）への留学費用を対象として、留学する方に留学費用の一部を貸付します。
	海 外 ホ ー ム ス テ イ 奨 学 金	中学生・高校生・大学生等の海外ホームステイ費用を対象として、学生に海外ホームステイ費用の一部を貸付します。

※荒奨学資金は、荒 千代栄氏（故人）の意志による府中市への財産の寄付を基に設立された荒奨学基金による奨学金です。

※要件・申込期間、また償還の有無等については、府中市ホームページや「わたしの便利帳」で確認するか、直接お問い合わせください。



問合せ 教育部総務課学校管理係
042-335-4428（直通）

府中市給付奨学資金申込みのしおり

府中市教育委員会

平成24年4月に、高等学校、高等専門学校、特別支援学校の高等部又は専修学校（高等課程）に在学し、成績良好、心身ともに健全で経済的由により修学が困難な方に、次の要領で奨学資金を給付します。

この給付奨学資金は、卒業まで資格があれば、返済する必要はありません。

1 受給資格

給付奨学資金を申込みできる方は、次のすべての要件を備えていることが必要です。

- (1) 保護者(父母又はこれに代わる方)が市内に引き続き6か月以上居住していること。ただし、交通遺児の方については、保護者の居住期間を問いません。
- (2) 学力及び人物が良好であること。
- (3) 高等学校、高等専門学校、特別支援学校の高等部、専修学校（高等課程）に在学していること（進学予定の方も申込みできます）。
- (4) 保護者（父母又はこれに代わる方）の平成23年分の所得金額が、生活保護法による需要額の1.3倍以下であること。（4頁「所得制限のめやす」をご参照ください）

※ 対象となる専修学校（高等課程）の学科は、学校教育法に規定される専修学校の学科で、修業年限が2年以上であり、職業に必要な技術の修得を目的とし、かつ、入学・卒業の時期が明確に定められているものです(詳細は当委員会へお問い合わせください)。

※ 応募者多数の場合は、選考となります。

2 給付額

種 別	奨 学 金 (月 額)	入学準備金
全日制高等学校、高等専門学校、又は専修学校（高等課程）	10,500円	8,000円
定時制高等学校又は特別支援学校の高等部	7,500円	

3 給付期間・支給期日

- (1) 給付期間

奨学生の在学する学校の正規の修業年限中です。

- (2) 支給期日

4月(初年度は5月)、7月、10月及び1月の下旬に、各3か月分をまとめて本人の口座に振り込みます。

4 申込期間

3月14日(水)から3月23日(金) (土・日曜日、祝日を除く) 午前8時半～午後5時

5 申込手続

次の(1)から(7)までの申込書類をそろえて、市役所8階の教育部総務課へ申し込んでください (郵送による受付はいたしておりません)。

(1) 府中市奨学資金給付申込書

* 「7 申込書記入上の注意」(3頁)をよく読んで記入してください。

(2) 府中市奨学生推薦調書

太ワクの内側(推薦調書の一番下)のみを記入し、次の要領で作成を依頼してください。

* 高等学校等に進学する方は、卒業(見込み)の中学校に作成を依頼してください。

* すでに高等学校等に在学している方は、在学している高等学校等に作成を依頼してください。

* 推薦調書や成績証明書の入った封筒は、開封すると無効となりますので注意してください。

(3) 住民票全部の写し

* 世帯全員が載っているもの。

* 申込み期間中(平成24年3月14日～3月23日)に発行されたもの。

(4) 保護者(父母又はこれに代わる方)の平成23年分の所得を証明する書類

各人ごとに1通必要です(ただし、他方の被扶養者となっており、かつ所得が0円の方は省略できます)。

* 給与所得者は、平成23年分給与所得源泉徴収票(写しで可)。

* 給与所得者以外の方は、平成23年分所得税の確定申告書(控用)の写し(文書収受印のあるもの)。

* 生活保護を受けている方は、生活保護受給証明書。

* 上記のいずれの書類もない場合は、平成23年分の市民税の申告書受付書の写し(文書収受印のあるもの)。

なお、市民税申告書受付書の所得等の記入は、申告者自身が行う必要があります。所得等の記入がない市民税申告書受付書は、本奨学金では効力がありません。

(5) 交通遺児の方は事故を証明する書類

(6) 定時制高等学校へ進学(在学)し就職する方、または就職している方は、採用内定または勤務を証明する書類

(7) 賃貸住宅にお住まいの方は、家賃を証明する書類(契約書等)の写し

※ 提出書類に不備がある場合は受付できませんのでご注意ください。なお、提出された書類は、お返しいたしませんのでご承知おきください。また、源泉徴収票、確定申告書等をコピーで提出する場合は、ご自身でコピーをとり、原本と共にご持参ください。原本確認のうえ、コピーを提出していただきます。

※ ご兄弟で申込みされる場合は、それぞれの方につき申込書類が必要です。住民票の写しについても、それぞれの方につき交付されたものの原本をご提出ください。

6 採用決定の時期と通知方法

奨学生の決定は、奨学生選考審査会で行います。結果は、奨学資金貸付可否決定通知書により4月中旬までに申込者全員に通知します。採用決定の通知を受けた奨学生は、指定期日までに次の書類を教育部総務課に提出してください。

- (1) 給付奨学生誓約書
- (2) 在学証明書
- (5) 奨学資金（給付金）口座振替承諾書・委任状

7 申込書記入上の注意

申込書は選考上大切な資料です。記入の際は記入例を参考に、次のことに注意し、太ワクの内側だけを記入してください。

[本人]欄は、本人の在学する学校名、学年、氏名（フリガナ）及び生年月日を記入してください。

[保護者]欄は、保護者の住所、氏名（フリガナ）、電話番号を記入してください。

住所は、給付可否決定通知書が届くように、団地等の場合には団地名、部屋番号まで記入してください。

[給付対象学校]欄は、今年4月に進学しようとする、又は在学している高校名等について記入してください。修業年限と学年（平成24年度）を忘れずに記入してください。高等学校については、それぞれ該当する番号に○印をつけてください。

[世帯の状況]欄は、同一世帯で扶養されている方全員を記入してください。

[年齢]欄は、平成24年3月31日現在で記入してください。

[職業・学校名（学年）]欄は、次のとおり記入してください。

* 職業は、食品小売業、会社員というように記入してください。

* 本人については、現に高校生等の場合のみ、卒業した中学校名を記入してください。

* 本人以外で在学中または、進学予定の方については、学校名と学年（平成23年度と平成24年度）を記入してください。

[年間所得金額]欄は、平成23年分の保護者の所得について、それぞれ次のとおり、記入してください。

* 給与所得のみの方は、源泉徴収票の「給与所得控除後の金額」。

* 給与所得以外の収入の方は、所得税の確定申告書の所得金額の「合計」。

* 山林所得又は退職所得がある場合は、上記の金額に合算してください。

[生活保護]と[住宅]欄は、それぞれ該当する番号に○印をつけてください。

[前年の家賃]欄は、賃貸住宅の場合のみ、平成23年分の家賃（年額）を記入してください。

[申込理由]欄は、奨学資金の給付を希望する理由を記入してください。

[本人の住所・電話]欄は、本人が寮に入るなどして、入学後は保護者と別に住む場合にのみ記入してください。

[給付奨学金否認定るとき]欄は、給付奨学金が否認定となった場合、貸付奨学金の希望の有無について、該当する方へ○印をつけてください。

[交通遺児]欄は、交通事故により死亡した保護者の氏名を記入してください。

【平成24年度府中市給付奨学金／所得制限のめやす】

世帯人員	家族構成例	所得制限額（学費控除あり） （給与所得控除後の金額と比較）	
2人	父（又は母） （41～59歳以下同じ） 子（15～17歳）	持家	2,028,130円
		借家①	2,496,130円
		借家②	3,117,010円
3人	父、母 子（15～17歳）	持家	2,710,240円
		借家①	3,178,240円
		借家②	3,799,120円
4人	父、母 子（18～19歳） 子（15～17歳）	持家	3,274,804円
		借家①	3,742,804円
		借家②	4,363,684円
5人	父、母 子（20～40歳） 子（18～19歳） 子（15～17歳）	持家	3,723,239円
		借家①	4,191,239円
		借家②	4,812,119円
6人	父、母 子（18～19歳） 子（15～17歳） 子（12～14歳） 祖父・祖母（70歳以上）	持家	4,397,978円
		借家①	4,865,978円
		借家②	5,486,858円

【留意事項】

- (1) 上記の表は、申込みのめやすです。
- (2) 平成23年分の保護者の所得（父母の合算額）と比較します（源泉徴収票の場合は「給与所得控除後の金額」、所得税の確定申告書の場合は所得金額の「合計」と比較します）。
- (3) 借家①…家賃が月々3万円の場合の所得制限です。
借家②…家賃が月々69,800円以上万円の場合の所得制限額です。

（問い合わせ先）府中市教育委員会教育部総務課学校管理係
電話042-335-4428

給付奨学金と貸付奨学金

	給付	貸付
対象の学校	<ul style="list-style-type: none"> ・高等学校 ・高等専門学校 ・特別支援学校高等部 ・専修学校高等課程 	<ul style="list-style-type: none"> ・高等学校 ・高等専門学校 ・特別支援学校高等部 ・専修学校高等課程 ・短期大学 ・大学 ・専修学校(専門課程)
受給要件	<ul style="list-style-type: none"> ・住所要件(保護者が市内に6か月以上居住していること) ・成績良好者 ・保護者の前年所得額が、生活保護法による需要額の1.3倍以下であること※ ・府中市の貸付奨学金を受けていないこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・住所要件(保護者が市内に6か月以上居住していること) ・成績良好者 ・保護者の前年所得額が、生活保護法による需要額の2倍以下であること※ ・連帯保証人1名の保証が得られること ・府中市の給付奨学金を受けていないこと
金額	全日制高等学校、高等専門学校 又は専修学校(高等課程) 月額10,500円 定時制高等学校又は 特別支援学校の高等部 月額7,500円 入学準備金 8,000円	高等学校、高等専門学校、特別支援学校の の高等部又は専修学校(高等課程) 国公立 月額11,000円 私立 月額17,000円 短期大学又は専修学校(専門課程) 月額21,000円 大学 月額30,000円
審査基準	書類審査および選考審査会での審議	書類審査および選考審査会での審議
給付/貸付人数 (平成23年度)	215人	120人
給付/貸付額 (平成23年度)	27,176,000円	37,518,000円
採用人数/ 募集人数 (平成24年度)	88人/155人	51人/83人

※所得制限額のためやす

※所得制限額のめやす

世帯人員	家族構成	所得制限額	給付 /	貸付
2人	父(又は母) (41～59歳以下同じ) 子(15～17歳)	持家	2,028,130円	3,120,200円
		借家①	2,496,130円	3,840,200円
		借家②	3,117,010円	4,795,400円
3人	父、母 子(15～17歳)	持家	2,710,240円	4,169,600円
		借家①	3,178,240円	4,889,600円
		借家②	3,799,120円	5,844,800円
4人	父、母 子(18～19歳) 子(15～17歳)	持家	3,274,804円	5,038,160円
		借家①	3,742,804円	5,758,160円
		借家②	4,363,684円	6,713,360円
5人	父、母 子(20～40歳) 子(18～19歳) 子(15～17歳)	持家	3,723,239円	5,728,060円
		借家①	4,191,239円	6,448,060円
		借家②	4,812,119円	7,403,260円
6人	父、母 子(18～19歳) 子(15～17歳) 子(12～14歳) 祖父・祖母(70歳以上)	持家	4,397,978円	6,766,120円
		借家①	4,865,978円	7,486,120円
		借家②	5,486,858円	8,441,320円

(注)表はあくまでめやすです。申込世帯の状況により金額は異なります。
(注)前年の保護者の所得(源泉徴収票の場合「給与所得控除後の金額」、所得税の確定申告書の場合は所得金額の「合計」と比較します。
(注)借家①…家賃月々30,000円の場合
借家②…家賃月々69,800円以上の場合
(注)貸付のみ学費控除があります。同世帯に高校生、短大生、大学生がいる場合、1名につき次の区分による額を加えた額が、所得制限額となります。高校生等244,800円、短大生等780,000円、大学生1,071,600円。

給付奨学金制度の状況

	八王子市	武蔵野市	町田市	小金井市	小平市	日野市	国分寺市	狛江市	東久留米市	武蔵村山市	府中市	
対象の学校	<ul style="list-style-type: none"> 高等学校 高等専門学校 校 中等教育学校後期課程 専修学校高等 	<ul style="list-style-type: none"> 高等学校 高等専門学校 校 特別支援学校高等部 専修学校高等 	<ul style="list-style-type: none"> 高等学校 高等専門学校 校 	<ul style="list-style-type: none"> 高等学校 高等専門学校 校 短大 大学 	市立中学3年生	<ul style="list-style-type: none"> 高等学校 高等専門学校 校 特別支援学校高等部 専修学校高等 	<ul style="list-style-type: none"> 高等学校 高等専門学校 校 	<ul style="list-style-type: none"> 高等学校 高等専門学校 校 特別支援学校高等部 専修学校高等 	<ul style="list-style-type: none"> 高等学校 高等専門学校 校 	<ul style="list-style-type: none"> 高等学校 高等専門学校 校 専修学校高等課程 	<ul style="list-style-type: none"> 高等学校 高等専門学校 校 専修学校高等課程 	<ul style="list-style-type: none"> 高等学校 高等専門学校 校 特別支援学校高等部 専修学校高等
受給要件	<ul style="list-style-type: none"> 住所要件 成績良好者 経済的に困窮していること 同種の奨学金を他から支給、貸与されていないこと 	<ul style="list-style-type: none"> 住所要件 成績良好者 経済的に困窮していること 同種の奨学金を他から支給、貸与されていないこと 	<ul style="list-style-type: none"> 住所要件 成績良好者 経済的に困窮していること 同種の奨学金を他から支給、貸与されていないこと 	<ul style="list-style-type: none"> 住所要件 同種の奨学金を他から支給、貸与されていないこと 	<ul style="list-style-type: none"> 住所要件 成績良好者 経済的に困窮していること 	<ul style="list-style-type: none"> 住所要件 成績良好者 同種の奨学金を他から支給、貸与されていないこと 	<ul style="list-style-type: none"> 住所要件 成績良好者 経済的に困窮していること 同種の奨学金を他から支給、貸与されていないこと 	<ul style="list-style-type: none"> 住所要件 成績良好者 経済的に困窮していること 	<ul style="list-style-type: none"> 住所要件 成績良好者 経済的に困窮していること 同種の奨学金を他から支給、貸与されていないこと 	<ul style="list-style-type: none"> 住所要件 経済的に困窮していること 同種の奨学金を他から支給、貸与されていないこと 	<ul style="list-style-type: none"> 住所要件 成績良好者 経済的に困窮していること 	<ul style="list-style-type: none"> 住所要件 成績良好者 経済的に困窮していること 府中市の貸付奨学金を受けていないこと
金額	<ul style="list-style-type: none"> 一般奨学生 月額10,000円 特別奨学生 月額13,000円 (特に成績が優秀と認める者) 	月額 10,200円	月額8,700円	<ul style="list-style-type: none"> 高校生 月額 5,300円 大学生 月額 12,200円 		月額 10,000円	月額 10,200円	月額 10,200円	<ul style="list-style-type: none"> 都立 月額5,000円 私立 月額10,000円 	月額 5,000円	<ul style="list-style-type: none"> 全日制 月額10,500円 定時制 月額7,500円 	
入学準備金					一括50,000円				一括200,000円以内		一括8,000円	
給付人数 (平成23年度)	368人	68人	149人	38人	64人	58人	108人	28人	28人	71人	215人	
給付額 (平成23年度)	45,254,000円	8,323,200円	15,555,600円	2,665,200円	3,200,000円	6,960,000円	13,198,800円	3,427,200円	2,340,000円	4,210,000円	27,176,000円	
採用人数 / 募集人数 (平成24年度)	125人 / 303人	18人 / 18人	50人 / 66人	38人 / 52人		50人 (現在募集中)	33人 / 46人	10人 / 12人	7月募集予定	24人 / 43人	88人 / 155人	

事業シート（概要説明書）

予算事業名	市民芸術文化祭運営事業			事業開始年度	昭和39年度				
上位施策事業名	市民の文化・芸術活動の支援			担当部名	文化スポーツ部				
根拠法令等	無			担当課・係名	文化振興課				
事務区分	■自治事務 □法定受託事務			作成責任者	酒井 利彦				
実施の背景	昭和30年代後半に市民の文化活動が活発になる中で、日頃の文化活動の成果を発表する機会をつくり、文化活動を育成・奨励していくために、芸術文化祭を開催した。現在においても、市民にとって貴重な成果発表の場となるとともに、市民文化の向上のために重要な役割を担っている。								
目的 (何をどうしたいのか)	日頃から芸術文化活動を自主的に展開している市民が、その成果を発表することで、市民相互の文化の交流や、これまで芸術文化に親しみのなかった市民が芸術文化に親しむことを促進し、府中市がこれまで培ってきた伝統や文化を次世代へ継承していくことを目的とする。								
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	参加者：日頃から自主的に芸術活動を行っている市民 参観者：全市民				対象者数 (H24.4.1人口に対する割合)			
						251,349 人	(100 %)		
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 又は <input type="checkbox"/> 指定管理 (委託先又は指定管理者：府中市民芸術文化祭実行委員会) <input type="checkbox"/> 補助金〔直接・間接〕(補助先： 実施主体：) <input type="checkbox"/> 貸付(貸付先：) <input type="checkbox"/> その他()							
	事業内容 (手段、手法など)	府中市文化団体連絡協議会38団体と、文化センター自主グループ連絡会11団体から構成される、府中市民芸術文化祭実行委員会に事業の運営を委託し、市内各施設において催し物を実施する。 各事業については、団体関係者による出演や出品のほか、可能な限り一般市民の参加を呼びかけ、広く事業に参加できる方法をとっている。 【実施期間】 平成24年9月9日(日)～12月1日(土) 【実施事業数】 全42事業(開会式・閉会式を含む) 公演関係の催し物 全19事業 展示関係・その他の催し物 全23事業 【実行委員会と市との役割分担】 実行委員会は、全42事業の企画・運営を行う。 市は、事業実施に関する事務手続きや、事業全体のPR活動など、実行委員会の庶務を担う。 【広報手段】 広報ふちゅう、PRパンフレット(市内各施設などに設置)、PRポスター(市内各施設・市内掲示板などに掲示)、催物案内看板(各催物実施会場に設置)など							
関連事業 (同一目的事業等)	コミュニティ文化祭 ※自主グループに入っている方々の活動の成果発表と相互のふれあい・交流を深めることが目的であるコミュニティ文化祭に対し、市民芸術文化祭は伝統や文化の次世代への継承が目的である。								
コスト		24年度(予算)		23年度(決算)		22年度(決算)		21年度(決算)	
	事業費合計	13,341千円		12,888千円		13,579千円		13,639千円	
	事業費内訳 (平成23年度分)	需用費251千円/内訳 開会式プログラム用色紙3千円、部門別表彰用丸筒11千円、催物案内看板148千円、開催PRパンフレット80千円、部門別入賞者表彰状印刷9千円 役務費79千円/内訳 郵便料79千円 委託料6,564千円/内訳 舞台技術専門業務委託1,775千円、事業運営委託4,789千円 使用料及び賃借料5,996千円							
	担当正職員	0.9人	7,305千円	0.9人	7,305千円	0.43人	3,759千円	0.67人	6,265千円
	嘱託職員								
	臨時職員等					0.5人	166千円	0.5人	188千円
人件費合計	0.9人	7,305千円	0.9人	7,305千円	0.93人	3,925千円	1.17人	6,453千円	
総事業費	20,646千円		20,193千円		17,504千円		20,092千円		
財源 内訳	国都支出金								
		国都支出金の内容							
	地方債								
	その他特財	12,000千円		12,000千円		12,000千円			
		その他特財の内容 市民活動推進基金繰入金							
一般財源	8,646千円		8,193千円		5,504千円		20,092千円		
財源合計	20,646千円		20,193千円		17,504千円		20,092千円		

事業シート（概要説明書）

予算事業名		市民芸術文化祭運営事業			事業開始年度	昭和39年度		
事業実績	活動実績	【活動指標名】			単位	H23年度	H22年度	H21年度
		参加者数（展示会への出品や舞台での発表等をした人の数）			人	5,422	5,080	6,991
		参観者数（催し物を見に来る人の数）			人	120,913	121,419	161,091
	事業数			事業	42	43	44	
単位当たりコスト	総事業費	/	参観者数	円	167	144	125	
事業成果	成果目標 (指標設定理由等)	より多くの市民に芸術文化に親しんでもらうため、第5次総合計画において、参加者数・参観者数の増加を目標とした。						
		平成23年度	平成22年度	平成21年度				
	目標参加者数	5,660人	5,640人	5,620人				
	目標参観者数	124,000人	123,500人	123,000人				
事業成果	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】			単位	H23年度	H22年度	H21年度
		第5次総合計画で定めた目標参加者数に対する達成率			%	96	90	124
		第5次総合計画で定めた目標参観者数に対する達成率			%	98	98	131
事業の自己評価 (今後の事業の方向性、課題等)	<p>市の主催事業として実施しているが、実際の各事業の運営については参加団体が担っている。このように、参加団体が主体的に事業に関わって催し物をより充実させ、より多くの参加者・参観者に事業に携わっていただくことで事業が実施できている背景には、これまでの歴史の中で築いてきた、ふるさと府中の文化を自らの手で守り、継承していこうとする意識の醸成によるものと考えている。社会情勢の変化により、年々文化の伝承が希薄になりつつある我が国であるが、本市においては、こうした市民意識を大切にしながら市の主催事業として今後も事業展開を図り、市民文化の向上につなげることが必要だと考える。</p> <p>府中の森芸術劇場で行っている開会式においては、平成20年度より、それまでの完全に外部にアトラクションを依頼する形式から、参加団体自身によるアトラクションを主体とした形式に切り替え、また、市民の関心のある府中市の文化などを取り入れることで、より多くの市民に芸術文化に親しんでもらうきっかけを提供している。</p> <p>今後は、より市民の自主的な事業改革を支援し、参加団体と一緒に、よりよい運営・内容について検討していきたい。</p> <p>また、より多くの参加者・参観者に事業に携わっていただくためには、効率的なPR方法を考える必要がある。今後は、事業全体と各団体の催し物についてのPR方法をさらに検討し、今まで参加・参観していない市民にも携わっていただけるようなPR方法を実施していきたい。</p>							
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	全26市中、26市において実施（実施状況などについては、別紙参照）							
特記事項								

市民芸術文化祭23年度決算額・24年度予算額

No	団体名	23事業委託		24事業委託		23舞台委託		24舞台委託		23使用料決算額		24使用料予算額		23決算合計	24予算合計
		決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	会場使用料	器具使用料	会場使用料	器具使用料	会場使用料	器具使用料		
1	府中愛菊会	162,400	162,400											162,400	162,400
2	府中市愛刀会	119,700	119,700							36,000			36,000	155,700	155,700
3	府中アマチュア無線クラブ	95,900	95,900							71,800			71,800	167,700	167,700
4	府中市いげばな連盟	114,000	114,000							179,500			179,500	293,500	293,500
5	府中市囲碁連盟	162,400	162,400							75,800			75,800	238,200	238,200
6	府中市吟詠連盟	133,900	133,900	163,800	191,100	163,800	191,100	86,900	86,900	103,500	86,900	86,900	96,500	488,100	508,400
7	府中市茶道連盟	114,900	114,900					14,400	14,400				14,400	129,300	129,300
8	府中市将棋連盟	162,400	162,400					38,000	38,000				38,000	200,400	200,400
9	府中市書道連盟	109,200	109,200					167,100	167,100				173,800	276,300	283,000
10	府中市吹奏楽連盟	117,800	117,800	109,200	109,200	109,200	109,200	344,000	159,000	344,000	159,000	344,000	159,000	730,000	730,000
11	府中市綜合短歌会	95,900	95,900					19,000	19,000				19,000	114,900	114,900
12	府中日本舞踊連盟	137,700	137,700	163,800	163,800	163,800	163,800	141,500	98,000	141,500	98,000	141,500	100,000	541,000	543,000
13	府中市俳句連盟	110,200	110,200					35,900	35,900				35,900	146,100	146,100
14	府中雛子保存会	114,000	114,000					60,000	12,800				60,000	186,800	187,000
15	府中美術工芸会	122,500	122,500					134,000					134,000	256,500	256,500
16	府中美術写真会	109,200	109,200					134,000					134,000	243,200	243,200
17	府中彫刻会	95,900	95,900					148,000					141,000	243,900	236,900
18	府中美術日本画会	110,200	110,200					134,000					134,000	244,200	244,200
19	府中版画会	110,200	110,200					141,000					141,000	251,200	251,200
20	府中洋画連盟	115,900	115,900					134,000					134,000	249,900	249,900
21	府中市謡曲連盟	101,600	101,600	163,800	163,800	163,800	163,800	80,500	44,800	80,500	44,800	80,500	45,000	390,700	390,900
22	府中おもと同好会	101,600	101,600					33,400					32,400	135,000	134,000
23	府中合唱連盟	133,900	133,900					256,900	47,700	256,900	47,700	295,200	50,400	438,500	479,500
24	むさし府中民謡連盟	120,600	120,600					100,000	20,000	100,000	20,000	100,000	20,000	240,600	267,900
25	府中盆裁同好会	95,900	95,900					179,500					176,100	275,400	272,000
26	府中長唄連盟	132,000	132,000	54,600	54,600	54,600	54,600	109,300	17,500	109,300	17,500	109,300	18,000	313,400	313,900
27	府中市木遣保存会	102,600	102,600											102,600	102,600
28	府中三絃愛好会	95,900	95,900	81,900	81,900	81,900	81,900	60,000	27,000	60,000	27,000	60,000	27,000	264,800	264,800
29	府中市三曲協会	111,100	111,100					100,000	24,000	100,000	24,000	100,000	31,000	235,100	242,100
30	府中市民交響楽団	139,600	139,600					344,000	35,900	344,000	35,900	344,000	36,000	519,500	519,600
31	武蔵国府太鼓連盟	103,500	103,500	109,200	109,200	109,200	109,200	326,000	35,000	326,000	35,000	267,000	35,000	573,700	514,700
32	府中市歌謡連盟	110,200	110,200	109,200	109,200	109,200	109,200	124,500	62,600	124,500	62,600	124,500	63,000	406,500	406,900
33	府中市洋舞連盟	151,000	151,000	191,100	191,100	191,100	191,100	362,000	259,700	362,000	259,700	362,000	263,000	963,800	967,100
34	府中市映像連盟	95,000	95,000					134,000	8,000	134,000	8,000	134,000	8,000	237,000	237,000
35	府中多摩かるた会連盟	95,000	95,000					16,000					12,800	111,000	107,800
36	劇団宇宙の森	103,500	103,500	218,400	218,400	218,400	218,400	110,000	125,000	110,000	125,000	110,000	126,000	556,900	557,900
37	むさし府中笛連盟	94,000	94,000	81,900	81,900	81,900	81,900	80,500	20,000	80,500	20,000	80,500	20,000	276,400	303,700
38	府中市民踊連盟	84,500	84,500	163,800	163,800	163,800	163,800	84,500	19,600	84,500	19,600	84,500	20,000	352,400	352,800
39	開会式	403,000	403,000	163,800	163,800	163,800	163,800	130,000	78,700	130,000	78,700	153,000	200,000	775,500	919,800
40	閉会式							53,600	17,400	53,600	17,400	79,500	20,500	71,000	100,000
	合計	4,788,800	4,788,800	1,774,500	1,856,400	1,774,500	1,856,400	4,796,200	1,199,600	4,809,500	1,341,800	4,809,500	1,341,800	12,559,100	12,796,500

26市の市民文化祭実施状況		総合計												
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13		
自治体名	府中市	八王子市	立川市	武蔵野市	三鷹市	青梅市	昭島市	調布市	町田市	小金井市	小平市	西東京市	東村山市	
2 実施有無	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	
3 実施方法 委託もしくは補助 もしくはその他	委託	その他	補助	委託	補助	委託	委託	その他	委託	補助	その他	その他	補助	
4 参観者からの 参観料等の収入	無	無	無	無	無	無	無	有	無	無	無	無	無	
5 出演者・参加者 からの収入	有	有	無	有	無	無	有	無	有	有	有	無	有	
6 参加団体数 (団体)	44	36	39	28	204	27	79	2929(秋26 春3)	2929(秋26 春3)	57	27	201	123	
7 参加者数 (人)	5,422	3,959	-	2,540	4,295	1,933	2,273	6,703	3,983	-	2,920	4,190	-	
8 参観者数 (人)	120,913	27,691	29,143	11,281	14,774	7,833	12,771	29,136	20,044	約98,000	11,112	16,807	6,593	
9 総事業費 (円)	12,887,276	6,368,566	7,700,000	10,567,968	8,525,000	1,968,433	2,590,317	3,087,000	2,884,000	1,620,000	63,798	3,640,803	1,034,073	
10 単位当たり 総事業費 参観者	107	230	264	937	577	251	203	106	144	-	6	217	157	
	115	235	252	924	639	227	213	117	148	-	7	205	156	
	87	252	255	757	679	237	155	109	159	-	5	191	140	

26市の市民文化祭実施状況		14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	
1	自治体名	国分寺市	国立市	日野市	福生市	狛江市	東大和市	清瀬市	東久留米市	武蔵村山市	多摩市	稲城市	あきる野市	羽村市	
2	実施有無	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	
3	実施方法	委託	その他 参加団体の代表者と職員で構成する実行委員会方式で、資金は市が直接支出	委託	実行委員会に運営を委託	委託 委託先は市民まつり実行委員会、市民まつりの一環として、「商工祭」「農業祭」「スポーツ祭」などと一緒に文化協議会が「文化祭」を実施	その他 直接実施	補助	委託	主催団体の文化協会への事務支援・補助金交付	委託 委託先は多摩市文化団体連合会	補助	補助 運営委員会が実施	補助	
4	参観者からの参観料等の収入	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	
5	出品・出演者の負担金等の収入	有 参加費の収入有り。会場設営費などの運営にかかる費用に充当	無	有 出演者からは参加費として、参加者からは材料費として徴収	無	無	有 出品者・出演者から参加費としての収入	有	無	出品者・出演者から参加費としての収入	有	有 出品者・出演者・参加者から参加費として納入	有 一部有り	有 団体2,000円、個人1,000円	
6	参加団体数 (団体)	平成23年度	20	17	24	218	29	31	153 (個人参加者含む)	23部門	31	78	119	80	
		平成22年度	21	15	24	205	約15	28	未開催	192 (個人参加者含む)	24部門	32	83	120	79
		平成21年度	20	16	24	232	約15	28	未開催	144 (個人参加者含む)	24部門	33	84	118	78
7	参加者数 (人)	平成23年度	2,846	1,058	4,058	3,365	2,412	768	5,168	1,772	1,467	1,221	-	-	
		平成22年度	2,657	-	3,889	3,043	-	2,500	未開催	4,759	1,730	1,540	1,438	-	
		平成21年度	2,302	-	4,126	3,421	-	2,437	未開催	5,218	1,777	1,496	1,472	-	
8	参観者数 (人)	平成23年度	6,181	3,535	9,420	-	12,428	-	32,512	13,855	12,429	7,223	29,300	17,175	
		平成22年度	5,869	-	8,528	-	68,000	10,253	未開催	約25,000	11,394	12,010	4,372	16,396	
		平成21年度	5,615	-	9,184	-	62,000	10,697	未開催	31,196	10,183	14,379	8,297	15,535	
9	総事業費 (市など支出分) (円)	平成23年度	1,340,596	553,245	5,054,000	3,791,535	180,000	2,147,894	698,786	1,000,000	4,411,174	4,652,000	6,196,310	567,000	
		平成22年度	1,721,667	542,334	5,320,000	3,835,259	180,000	2,087,336	未開催	1,000,000	3,900,753	3,186,000	6,277,336	568,500	
		平成21年度	1,706,551	513,383	5,320,000	4,401,190	180,000	2,115,562	未開催	1,000,000	4,131,206	2,935,000	6,332,492	582,000	
10	単当たり コスト 総事業費 /参観者	平成23年度	217	157	537	-	173	-	31	318	374	868	19	116	
		平成22年度	293	-	624	-	204	未開催	40	342	265	1,436	21	114	
		平成21年度	304	-	579	-	198	未開催	32	406	204	763	22	113	

平成23年度府中市民芸術文化祭各事業実施日時など

《公演関係催物》

No	実施団体	事業名	日時	会場	平成23年度		平成22年度		前年比	
					参加者 (人)	参観者 (人)	参加者 (人)	参観者 (人)	参加者 (人)	参観者 (人)
1	実行委員会	開会式	9月11日(日) 13時30分～15時30分	府中の森芸術劇場 ふるさとホール	-	442	-	291	-	151
2	府中市民踊連盟	48回 民踊と新舞踊のつどい	9月24日(土) 10時30分～16時30分	府中の森芸術劇場 ふるさとホール	120	350	120	400	0	-50
3	府中日本舞踊連盟	日本舞踊の集い	10月2日(日) 11時～18時	府中の森芸術劇場 ふるさとホール	35	900	75	800	-40	100
4	府中市民交響楽団	クラシック演奏会	10月2日(日) 14時～16時	府中の森芸術劇場 どりーむホール	110	1,291	134	1,714	-24	-423
5	府中三絃愛好会	三味線演奏会	10月9日(日) 11時30分～16時	府中の森芸術劇場 ふるさとホール	70	120	75	120	-5	0
6	府中市吹奏楽連盟	第31回吹奏楽祭	10月9日(日) 14時～16時	府中の森芸術劇場 どりーむホール	83	800	170	850	-87	-50
7	府中市歌謡連盟	カラオケ歌謡大会	10月10日(月・祝) 9時半～19時	府中グリーンプラザ けやきホール	139	700	140	800	-1	-100
8	府中市三曲協会	三曲演奏会	10月16日(日) 11時～17時	府中の森芸術劇場 ふるさとホール	174	400	153	400	21	0
9	府中市謡曲連盟	各流合同謡曲大会	10月22日(土) 10時～16時	府中の森芸術劇場 ふるさとホール	155	150	121	150	34	0
10	むさし府中民謡連盟	民謡民舞のつどい	10月23日(日) 10時～17時	府中の森芸術劇場 ふるさとホール	190	260	200	250	-10	10
11	むさし府中笛連盟	第8回笛の音楽祭	10月29日(土) 13時30分～16時	府中の森芸術劇場 ふるさとホール	92	400	56	380	36	20
12	府中長唄連盟	長唄演奏会	10月30日(日) 12時～17時30分	府中の森芸術劇場 ふるさとホール	49	143	45	155	4	-12
13	武蔵国府太鼓連盟	“太鼓の響”	11月3日(木・祝) 13時～17時	府中の森芸術劇場 どりーむホール	370	1,100	350	1,000	20	100
14	府中囃子保存会	府中囃子競演会	11月6日(日) 12時～17時	府中の森芸術劇場 ふるさとホール	530	900	560	1,120	-30	-220
15	府中合唱連盟	第40回府中市民合唱祭	11月6日(日) 12時30分～17時	府中の森芸術劇場 どりーむホール	627	1,100	563	1,000	64	100
16	府中市吟詠連盟	第46回吟詠大会	11月13日(日) 10時～17時	府中の森芸術劇場 ふるさとホール	180	75	185	80	-5	-5
17	府中市洋舞連盟	2011年 ダンシングフェスティバル	11月13日(日) 13時00分～15時30分	府中の森芸術劇場 どりーむホール	200	1,500	200	1,600	0	-100
18	劇団宇宙の森	わたしをぎゅっと捕まえて！	11月20日(日) 14時～15時30分	府中の森芸術劇場 ふるさとホール	21	400	21	500	0	-100
計					3,145	11,031	3,168	11,610	-23	-579

総合計

	平成23年度	平成22年度	前年比
事業数 ※ 開閉会式を含む	42	43	-1
参加人数総合計	5,422	5,080	342
	120,913	121,419	-506

《展示会・その他》

No	実施団体	事業名	日時	会場	平成23年度		平成22年度		前年比	
					参加者 (人)	・参観者 (人)	参加者 (人)	・参観者 (人)	参加者 (人)	・参観者 (人)
1	府中市愛刀会	刀剣展	9月14日(水)～18日(日) 9時～16時(最終日は15時)	郷土の森博物館 特別展示室	12	546	18	853	-6	-307
2	府中彫刻会	彫刻展	9月21日(水)～25日(日) 10時～17時(最終日は16時)	府中市美術館 市民展示ホール	20	650	24	290	-4	360
3	府中美術日本画会	日本画展	9月28日(水)～10月2日(日) 10時～17時(最終日は16時)	府中市美術館 市民ギャラリー	49	650	57	808	-8	-158
4	府中市書道連盟	書道展	9月29日(木)～10月3日(月) 10時～18時	府中グリーンプラザ 展示ホール	113	717	107	431	6	286
5	府中市将棋連盟	将棋大会	10月2日(日) 10時～17時	府中グリーンプラザ 大会議室	69	168	67	146	2	22
6	府中美術写真会	写真展	10月5日(水)～9日(日) 10時～17時(最終日は15時)	府中市美術館 市民ギャラリー	41	481	47	577	-6	-96
7	府中おもと同好会	おもと名品展	10月8日(土)～9日(日) 10時～17時(最終日は16時)	府中グリーンプラザ 分館ギャラリー	60	196	84	181	-24	15
8	多摩府中かるた会連盟	全国かるた大会	10月9日(日) 9時～21時	中央文化センター及び ルミエール府中	480	120	61	150	419	-30
9	府中市将棋連盟	将棋祭	10月9日(日) 11時～17時	府中グリーンプラザ 大会議室	87	112	98	118	-11	-6
10	府中市総合短歌会	短歌大会	10月10日(月・祝) 13時～16時30分	府中グリーンプラザ 大会議室	65	7	72	9	-7	-2
11	府中版画会	版画展	10月12日(水)～16日(日) 10時～17時(最終日は16時)	府中市美術館 市民ギャラリー	97	1,007	100	934	-3	73
12	府中市いけばな連盟	いけばな展	10月14日(金)～17日(月) 10時～18時(15日・17日は16時)	府中グリーンプラザ 展示ホール	99	560	95	550	4	10
13	府中市囲碁連盟	囲碁大会	10月16日(日) 10時～17時	府中グリーンプラザ 大会議室	200	100	200	100	0	0
14	府中美術工芸会	工芸展	10月19日(水)～23日(日) 10時～17時(最終日は16時)	府中市美術館 市民ギャラリー	120	870	151	952	-31	-82
15	府中盆栽同好会	盆栽展	10月21日(金)～24日(月) 10時～17時(最終日は15時)	府中グリーンプラザ 展示ホール	33	270	41	320	-8	-50
16	府中市俳句連盟	俳句大会	10月23日(日) 9時30分～17時	府中グリーンプラザ 大会議室	121	0	70	30	-	-
17	府中洋画連盟	洋画展	10月26日(水)～30日(日) 10時～17時(最終日は16時)	府中市美術館 市民ギャラリー	86	965	85	936	1	29
18	府中愛菊会	菊花展	10月28日(金)～11月25日(金) 9時～17時	大國魂神社境内	34	100,000	35	100,000	-1	0
19	府中市囲碁連盟	囲碁祭	10月30日(日) 13時～18時	府中グリーンプラザ 大会議室	囲碁大会と合算	囲碁大会と合算	囲碁大会と合算	囲碁大会と合算	-	-
20	府中市木遣保存会	木遣のつどい	11月2日(水) 19時～20時	大國魂神社境内	29	2,000	30	2,000	-1	0
21	府中アマチュア無線クラブ	アマチュア無線公開運用講演会	11月5日(土)・6日(日) 12時～17時・10時～16時	府中グリーンプラザ 大会議室	40	107	36	46	4	61
22	府中市茶道連盟	秋季茶会	11月6日(日) 10時30分～15時	郷土の森博物館 茶室・田中邸	165	165	174	174	-9	-9
23	府中市映像連盟	府中ビデオまつり	11月12日(土)・13日(日) 13時～15時・10時～15時	府中の森芸術劇場 平成の間	138	191	152	204	-14	-13
8	府中市俳句連盟	俳人作品展			-	-	俳句大会と合算	俳句大会と合算	-70	-30
24	実行委員会	閉会式	11月26日(土) 18時～20時	ルミエール府中 コンベンションホール飛鳥A・B	119	-	108	-	11	-
計					2,277	109,882	1,912	109,809	244	73

事業シート（概要説明書）

予算事業名	補助金 公会堂設置費等		事業開始年度	昭和32年度							
上位施策事業名	地域コミュニティの活性化支援		担当部名	市民生活部							
根拠法令等	府中市補助金等交付規則、府中市公会堂整備事業補助金交付要綱		担当課・係名	市民活動支援課 地域コミュニティ係							
事務区分	■自治事務 □法定受託事務		作成責任者	中川 健介							
実施の背景	公会堂とは、自治会が地域コミュニティ活動を行ううえで必要な集会施設として、独自に設置したもので、現在、市が把握している公会堂（集会所、自治会館等含む）は148施設ある。地域住民が安全で使いやすい近所の公会堂を利用することで、地域コミュニティが活性化されることを期待している。										
目的 (何をどうしたいのか)	自治会が所有している公会堂の維持管理に対し、市が一部補助することにより、地域コミュニティの拠点施設である公会堂を良好で安全な状態に保つことに対して寄与している。										
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	公会堂を所有する、または新設しようとする市内の自治会・町会が対象である。		対象者数（H24.4.1人口に対する割合） 73,032 世帯（61.8%）							
	実施方法	□直接実施									
		□業務委託 又は □指定管理（委託先又は指定管理者：）									
		■補助金〔直接〕間接（補助先：自治会等 実施主体：）									
		□貸付（貸付先：） □その他（）									
事業内容 (手段、手法など)	申請に基づき、次のとおり助成しています。 1 新設助成：事業費の2/3（1万円未満切捨て）助成。補助金限度額900万円。公会堂の新築または現在ある公会堂を取り壊し、新たな公会堂を建築する場合の助成。 2 改修助成：事業費の2/3（1万円未満切捨て）助成。補助金限度額300万円。公会堂の改修工事を行う場合の助成。 3 補修助成：事業費の2/3（1万円未満切捨て）助成。補助金限度額150万円。公会堂の軽微な補修工事を行う場合の助成。 4 敷地助成：当該土地（敷地面積165平方メートルを限度とする。）に係る固定資産税及び都市計画税の1.5倍に相当する額の範囲内で市長が定める額を助成。										
関連事業 (同一目的事業等)	なし										
コスト	事業費	24年度（予算）		23年度（決算）		22年度（決算）		21年度（決算）			
		事業費合計	14,880千円		12,836千円		15,696千円		7,994千円		
	人件費	事業費内訳 (平成23年度分)		1 新設助成 0件 0円		2 改修助成 2件 4,100,000円		3 補修助成 8件 4,820,000円		4 敷地助成 10件 3,916,838円	
		担当正職員	0.05人	405千円	0.05人	974千円	0.04人	362千円	0.15人	1,403千円	
		嘱託職員	0人	0千円	0人	0千円	0人	0千円	0人	0千円	
		臨時職員等	0人	0千円	0人	0千円	0人	0千円	0人	0千円	
人件費合計	0.05人	405千円	0.05人	974千円	0.04人	362千円	0.15人	1,403千円			
総事業費	15,690千円		14,784千円		16,420千円		10,800千円				
財源内訳	国都支出金	0千円		0千円		0千円		0千円			
	国都支出金の内容										
	地方債	0千円		0千円		0千円		0千円			
	その他特財	0千円		0千円		0千円		0千円			
	その他特財の内容										
	一般財源	15,690千円		14,784千円		16,420千円		10,800千円			
財源合計	15,690千円		14,784千円		16,420千円		10,800千円				

事業シート（概要説明書）

予算事業名		補助金 公会堂設置費等			事業開始年度		昭和32年度	
事業実績	活動実績	【活動指標名】			単位	H23年度	H22年度	H21年度
		補修助成件数			件	8	9	10
		改修助成件数			件	2	3	0
	敷地助成件数			件	10	10	10	
単位当たりコスト	助成実績額	/	予算額	%	80.23	72.67	37.01	
事業成果	成果目標 (指標設定理由等)	本補助事業については、自治会等が所有・運営する公会堂を、良好で安全な状態に保つことを事業の目標としているため、各年度で自治会などからの施設改修での補助依頼にはすべて対応しており、事業の目標は毎年度達成しているものと考えている。 別の視点として、公会堂は自治会の活動拠点の維持でもあることから、自治会の加入状況を参考の成果指標として記載した。						
	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】			単位	H23年度	H22年度	H21年度
		助成件数／申請件数			%	100	100	100
		公会堂設置数（市民活動支援課把握分）			施設	148	148	148
自治会加入者世帯数			世帯	73,167	73,424	73,091		
事業の自己評価 (今後の事業の方向性、課題等)	<p>自治会等が公会堂を所有し、運営することは、地域や住民の自主性と地域コミュニティの拠点施設として大変重要である。しかし、公会堂は使用目的が主に地域活動であるため、使用料を無料または安価に設定しているところが多い。さらに、運営団体の自治会は営利活動等をする団体ではないことから、自治会が単独で施設を良好な状態で維持管理していくことは難しい。そのため、市が公会堂の維持管理に一部助成をすることで、自治会は公会堂を良好な状態に保つことができ、住民によるコミュニティ活動が安全な施設で行うことが出来ている。また、公会堂では市の福祉事業なども多く使用されており、地域の高齢者から、より身近な施設として利用されている。</p> <p>課題としては、補助制度の性質上、その補助が適正なものであるかの検討は継続的に行っていく必要があると考えている。</p>							
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	他市の制度は別紙のとおり。							
特記事項	補助内容（補助率、限度額など）の見直し推移は別紙のとおり。							

東京都26市 公会堂に対する補助制度一覧

自治体名	要綱	補助内容
八王子市	八王子市町会等の集会施設に対する補助金交付要綱	1 新築・買収 補助率1/2 最高補助限度額 7,260千円 (世帯規模による)
		2 増改築 補助率1/2 補助限度額 2,200千円
		3 改修 補助率1/2 補助限度額 1,000千円
立川市	立川市集会施設等設置補助金交付規則	1 新築
		2 増改築 補助率1/2 補助限度額 10,000千円
		3 修繕 (敷地に係る経費は含まない。)
		4 取得
武蔵野市	補助制度なし	
三鷹市	三鷹市民間集会施設整備事業補助金交付要綱	補助限度額 工事経費の2/3相当 (300千円以上の経費を要する工事につき、予算の範囲内にて)
	三鷹市民間集会施設運営事業補助金交付要綱	運営費と管理費の合計額を交付 ただし、運営費のうち賃借料及び謝礼並びに管理費については、使用料を徴収しない施設につき交付
		1 運営費 (1) 光熱水費、保険料、公租公課費 前年度実績額 (2) 需用費 補助率2/3 (10千円に満たない場合は10千円。 ただし、100千円を目安とする。) (3) 賃借料 補助率1/2 (4) 謝礼 前年度実績額のあるものにつき、 集会施設専用面積部分の床面積 (㎡) ×200円 2 管理費 (1) 小修繕料 前年度実績額 (20千円未満) 補助限度額 200千円 (2) 修理営繕費 20千円以上で前年度実績額の2/3 補助限度額 200千円 (3) 備品購入費 補助率2/3 補助限度額 200千円

東京都26市 公会堂に対する補助制度一覧

自治体名	要綱	補助内容
青梅市	集会施設設置等事業補助金交付要綱	1 用地の買収 補助率1/2 世帯数規模により、補助限度額20,000千円
		2 用地の修復 補助率2/5 世帯数規模により、補助限度額 8,000千円
		3 新築、増改築、買収 補助率1/2 世帯数規模により、補助限度額30,000千円
		4 建物の補修付帯設備の新設又は改良 補助率2/5 補助限度額 1基につき
		5 掲示板の新設、修繕等 新設・交換 100千円 画板修繕 30千円
府中市	府中市公会堂整備事業補助金交付要綱	1 新築 補助率2/3 補助限度額 9,000千円
		2 改修 補助率2/3 補助限度額 3,000千円
		3 補修 補助率2/3 補助限度額 1,500千円
		4 敷地 固定資産税+都市計画税の1.5倍の額
昭島市	自治会集会施設整備補助金交付要綱	新築、増改築、修繕 補助率1/2 補助限度額 5,000千円
	自治会が費用負担する土地又は家屋に対する補助金交付要綱	1 民地の賃借 固定資産税等に相当する額、公共用地の賃借 費用負担額の1/2 2 集会ごとに家屋を借用 世帯数規模により、年額24千円~36千円
調布市	調布市自治会等施設設置事業助成金交付要綱	1 新築 補助率65/100 補助限度額 6,000千円 2 増改築、改修、修繕 補助率 65/100 補助限度額 3,000千円
町田市	町内会・自治会等集会施設整備事業補助金交付要綱	1 新築、増築 補助率3/4 補助限度額150千円×延べ面積 (㎡) (S造、RC造は補助限度額187,500円×延べ面積 (㎡)) 2 改築、修繕、模様替え、改修 補助率3/4 補助限度額30千円×延べ面積 (㎡) 3 維持管理計画書作成 補助率3/4 補助限度額 100千円

東京都26市 公会堂に対する補助制度一覧

自治体名	要綱	補助内容
小金井市	小金井市民間集会施設等助成金交付要綱	1 改修 補助率1/2 補助限度額 2,000千円 2 管理運営費 1,500円×床面積 (㎡)、補助限度額150千円
小平市	補助制度なし	
日野市	市内の自治会所有集会所の増改築工事補助金及び修繕補助金交付要綱	1 増改築工事、修繕 補助率1/2 補助限度額 1,000千円
東村山市	東村山市自治会集会施設等補助金交付規則	1 新築、建替え、取得 補助率1/2 補助限度額 2,800千円 2 増改築、修繕、模様替え 補助率1/2 補助限度額 500千円 3 掲示板の新設、修繕 補助率1/2 補助限度額 30千円
国分寺市	国分寺市公共施設設置事業補助規程	1 建築費 補助率1/2以内 補助限度額3,000千円 2 備品費 補助率2/3以内 補助限度額 300千円 3 修繕費 補助率2/3以内 補助限度額 100千円
国立市	国立市自治会等集会施設運営費助成要綱	光熱水費 補助限度額 150千円
西東京市	補助制度なし	
福生市	福生市町会等の会館建設費等補助金交付規則	1 新築、増改築 補助率70/100 補助限度額 35,000千円 2 修繕 補助率70/100 補助限度額 7,000千円 3 備品 補助率60/100 補助限度額 900千円 4 光熱水費 全額 補助限度額 80千円 5 土地、建物賃借料 [賃借料－(会費収入＋会館収入)×0.2]×補助率50/100 補助限度額 100千円 6 不動産測量及び登記 補助率70/100 補助限度額3,000千円
狛江市	補助制度なし	
東大和市	東大和市集会施設建設費等補助金交付要綱	1 新築 補助率1/2 補助限度額 5,000千円 2 増改築 補助率1/2 補助限度額 2,500千円

東京都26市 公会堂に対する補助制度一覧

自治体名	要綱	補助内容		
清瀬市	清瀬市集会施設設置事業補助金交付要綱	1 新築	補助率1/2	補助限度額 5,000千円
		2 空調設備設置	補助率1/3	補助限度額 300千円
		3 修繕	補助率1/2	補助限度額 1,000千円
東久留米市	東久留米市集会施設設置等事業補助金交付要綱	1 新築、増改築	補助率1/2	補助限度額 2,000千円
		2 修繕	補助率1/2	補助限度額 350千円
武蔵村山市	武蔵村山市自治会集会所建設費等補助金交付要綱	1 新築	補助率1/2	補助限度額 3,000千円
		2 増改築	補助率1/2	補助限度額 500千円
		3 修繕	補助率1/2	補助限度額 300千円
		4 物置新築・増改築・修繕	補助率1/2	補助限度額 200千円
		5 借地代金	補助率1/2	補助限度額 200千円
		6 建物借用	補助率1/2	補助限度額 200千円
多摩市	補助制度なし			
稲城市	稲城市自治会集会施設建設費補助金交付要綱	1 新築	補助率2/3	補助限度額10,000千円
		2 増改築、修繕	補助率2/3	補助限度額 3,000千円
羽村市	補助制度なし			
あきる野市	あきる野市町内会館・自治会館建設費補助金交付要綱	新築、増改築、改修	補助率1/3	補助限度額 5,400千円
	あきる野市町内会館・自治会館維持費補助金交付要綱			54千円



公会堂の整備には 助成制度があります

公会堂（集会所・自治会館含む）は、日頃より自治会・町会などの活動の場として、地域コミュニティの活性に役立っています。市では、公会堂を運営・管理する自治会・町会、管理運営団体などを対象に、予算の範囲内において、整備事業に助成をすることができます。

助成を希望される場合は、申請が必要です。市担当へお問い合わせください。



助成できるもの

公会堂の新築や建替えから畳の表替えまで公会堂の維持管理に必要な各種工事に助成をします。

〔例えば・・・屋根修繕、外装工事、内装工事、バリアフリー化工事、雨戸などの取付、空調・給排水設備の工事、耐震診断調査、白蟻の駆除作業委託など。〕

注意!! 次の工事などには助成ができません!

工事的要素のないもの、備品・消耗品の購入・修繕、公会堂に付随しないものは助成対象にはなりません。詳しくはお問合せください。

1 助成金額 ※予算の範囲内で助成するため、予算が足りなくなった場合は当該年度は助成できません。

区分	補助率	補助限度額	事業例
新設	事業費の2/3(1万円未満切捨て)	900万円	新築、現在ある公会堂を解体した後の建直し
改修	事業費の2/3(1万円未満切捨て)	300万円	事業総額が225万円を超える工事
補修	事業費の2/3(1万円未満切捨て)	150万円	上記に当てはまらない工事、耐震診断調査など

2 申請の制限

助成を受けた後、一定期間を経過しないと新たな申請はできません。ただし、公会堂管理運営に著しく支障をきたし、緊急を要すると認められたものは、この限りではありません。

区分	制限
新設	事業完了から5年間
改修	事業完了から3年間
補修	事業完了から2年間

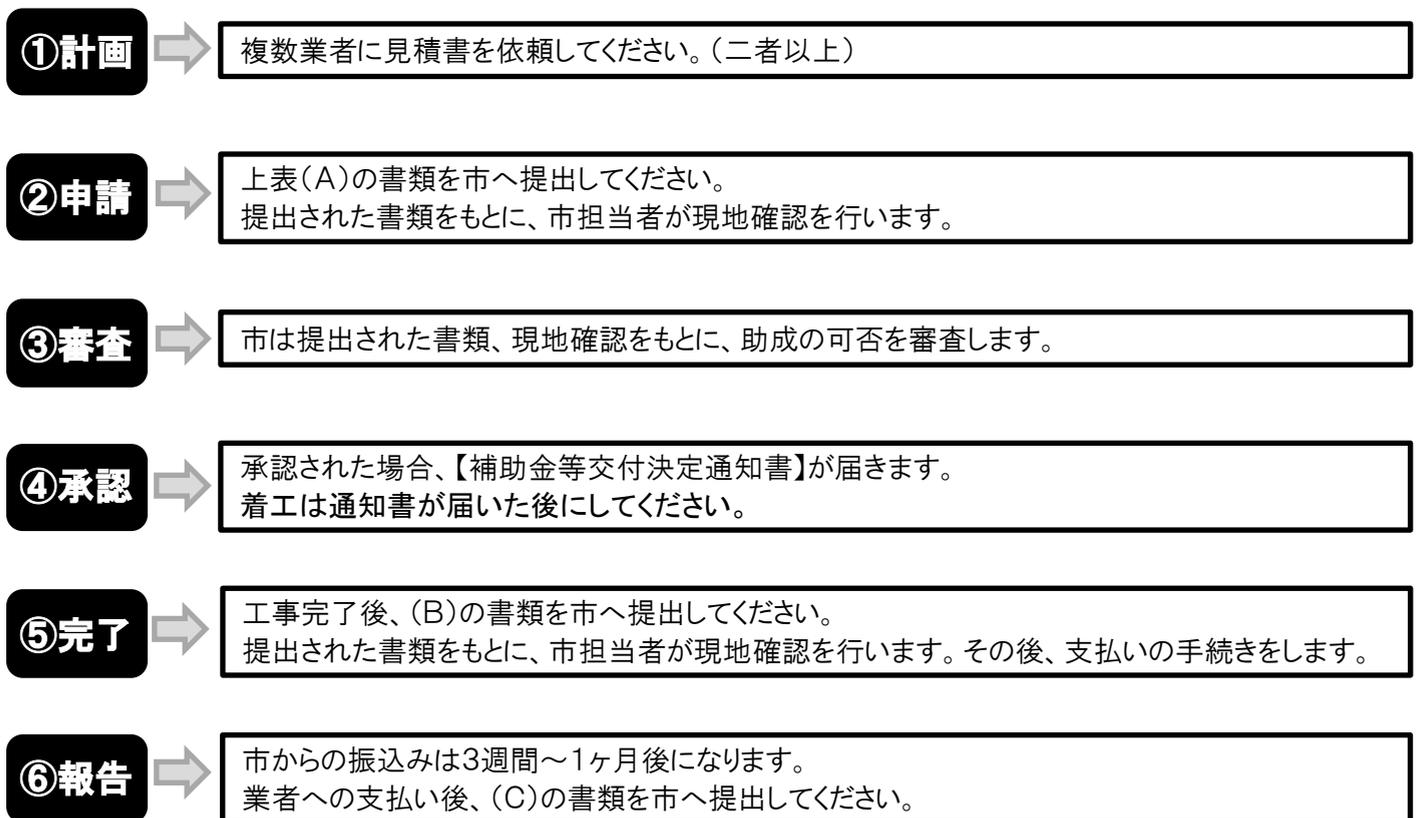


※必要書類、申請の流れは裏面へ

3 必要書類

時期	提出書類	新設	改修	補修
申請時(A)	① 公会堂整備事業助成金申請書(第3号様式)	○	○	○
	② 見積書のコピー(二者以上)	○	○	○
	③ 現状写真	○	○	○
	④ 建設場所案内図	○	×	×
	⑤ 用地の借地契約書等	○	×	×
時期	提出書類	新設	改修	補修
完了時(B)	① 公会堂整備事業完了(棟上)届(第1号様式)	○	○	○
	② 請求書兼支払金口座振替依頼書(市指定用紙)	○	○	○
	③ 施工中の写真	○	○	○
時期	提出書類	新設	改修	補修
支払い後(C)	① 公会堂整備事業成績書及び収支決算書(第2号様式)	○	○	○
	② 施行业者への支払い領収書のコピー	○	○	○

4 申請の流れ (改修・補修事業助成の場合)



不明な点や、申請について詳しく知りたい
という場合は、担当までお気軽にお問合わせ
ください。

【問合せ】 府中市市民生活部市民活動支援課
地域コミュニティ係 公会堂担当
電話：042-335-4137(直通)
E-mail:bunkomyu01@city.fuchu.tokyo.jp

公会堂整備事業補助制度改正 経過表

区分		平成17年度	平成18年度	平成19年度
新設	補助率	総額の90%	総額の80%	総額の70%
	限度額	8,000,000円	8,000,000円	8,000,000円
	支払時期	棟上時1/2、完了時1/2	棟上時1/2、完了時1/2	棟上時1/2、完了時1/2
改修	補助率	総額の90%	総額の80%	総額の70%
	限度額	4,000,000円	3,700,000円	3,400,000円
	支払時期	完了時一括払い	完了時一括払い	完了時一括払い
補修	補助率	総額の90%	総額の80%	総額の70%
	限度額	2,000,000円	1,850,000円	1,700,000円
	支払時期	完了時一括払い	完了時一括払い	完了時一括払い
敷地	内容	固定資産税と都市計画税を加えた額の1.5倍に相当する額を限度とする。 (ただし、地代が限度額以内の場合は地代相当額)	固定資産税と都市計画税を加えた額の1.5倍に相当する額を限度とする。 (ただし、地代が限度額以内の場合は地代相当額)	固定資産税と都市計画税を加えた額の1.5倍に相当する額を限度とする。 (ただし、地代が限度額以内の場合は地代相当額)
施行日		平成9年4月1日	平成18年4月1日	平成19年4月1日

区分		平成20年度	平成22年度
新設	補助率	総額の2/3	総額の2/3
	限度額	8,000,000円	9,000,000円
	支払時期	棟上時1/2、完了時1/2	棟上時1/2、完了時1/2
改修	補助率	総額の2/3	総額の2/3
	限度額	3,000,000円	3,000,000円
	支払時期	完了時一括払い	完了時一括払い
補修	補助率	総額の2/3	総額の2/3
	限度額	1,500,000円	1,500,000円
	支払時期	完了時一括払い	完了時一括払い
敷地	内容	固定資産税と都市計画税を加えた額の1.5倍に相当する額を限度とする。 (ただし、地代が限度額以内の場合は地代相当額)	固定資産税と都市計画税を加えた額の1.5倍に相当する額を限度とする。 (ただし、地代が限度額以内の場合は地代相当額)
施行日		平成20年4月1日	平成22年4月1日

経過
平成17年度、「府中市補助金等に関する見直し方針」に基づき、当該補助金は長期間継続補助金及び高率補助金として見直しをした。見直し内容は、補助率・限度額を段階的に引き下げた。

事業シート（概要説明書）

予算事業名	女性活動推進事業費		事業開始年度	平成6年度						
上位施策事業名	男女共同参画の推進		担当部名	市民生活部						
根拠法令等	男女共同参画社会基本法		担当課・係名	市民活動支援課 男女共同参画推進係						
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		作成責任者	中川 健介						
実施の背景	男性も女性も性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現を目指し、府中市男女共同参画計画を策定し、その推進の拠点として設置されている女性センターでの事業運営、市民の学習機会の提供及び自主活動の支援を行うことが必要である。									
目的 (何をどうしたいのか)	女性を取り巻く問題の解決、男女共同参画の推進を目的とした事業を実施し、市民の意識啓発を図るとともに、市民の自主活動の支援を行う。									
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	市民、市内在勤・在学者		対象者数 (H24.4.1人口に対する割合)						
				251,349 人	(100 %)					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 又は <input type="checkbox"/> 指定管理 (委託先又は指定管理者: 男女共同参画推進フォーラム実行委員会)								
		<input type="checkbox"/> 補助金〔直接・間接〕 (補助先: _____ 実施主体: _____)								
		<input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先: _____) <input type="checkbox"/> その他 (_____)								
事業内容 (手段、手法など)	男女共同参画計画に基づく講座等の実施 男女共同参画週間 (6月23日～29日) の啓発講座及び意識啓発の事業の実施 女性の就労支援講座 (パソコン講座・起業講座) 女性問題の意識啓発講座 (いきいき女性セミナー) 等の実施 登録団体共催講座の実施 男女共同参画推進フォーラム 市民との協働、実行委員会による開催 (資料 別紙) 市民企画講座の実施 男女共同参画推進のための講座を市民団体へ委託して実施 登録団体連絡会の運営支援 登録団体連絡会の役員会運営支援、登録団体交流会の開催 情報誌の発行 情報誌「スクエア21」の発行 (年3回) 意識啓発に関する調査等 男女共同参画推進に関する意識啓発の調査等の実施 情報資料室の運営 女性問題に関する書籍や雑誌など7,853冊の蔵書の貸出し									
関連事業 (同一目的事業等)	女性の人権啓発事業 女性に対する暴力をなくす運動期間 (11月12日～25日) に啓発講座の開催及び意識啓発の事業実施。庁内連携によるDV等人権問題の取組強化									
コスト		24年度 (予算)		23年度 (決算)		22年度 (決算)		21年度 (決算)		
	事業費合計	5,890千円		6,404千円		6,278千円		6,022千円		
	事業費内訳 (平成23年度分)	報償費 959千円 講座実施に関する謝礼等 需用費 1,364千円 情報資料室の雑誌購入・その他消耗品・記録誌印刷 役務費 465千円 電話料・郵送料・事業参加者用保険料 委託料 1,046千円 講座委託・フォーラム運営委託 使用料・賃借料 2,295千円 備品購入費 272千円								
	担当正職員	0.9人	7,305千円	0.9人	7,305千円	1.12人	10,118千円	1.07人	10,004千円	
	嘱託職員					2人		2人		
臨時職員等	9人	6,647千円	10人	6,648千円	8人	6,557千円	8人	6,628千円		
人件費合計	9.9人	13,952千円	10.9人	13,953千円	11.12人	16,675千円	11.07人	16,632千円		
総事業費		19,842千円		20,357千円		22,953千円		22,654千円		
財源内訳	国都支出金									
		国都支出金の内容								
	地方債									
	その他特財	11,000千円		11,000千円		10,000千円				
		その他特財の内容 市民活動推進基金繰入金								
一般財源		8,842千円		9,357千円		12,953千円		22,654千円		
財源合計		19,842千円		20,357千円		22,953千円		22,654千円		

事業シート（概要説明書）

予算事業名		女性活動推進事業費			事業開始年度	平成6年度		
事業実績	活動実績	【活動指標名】			単位	H23年度	H22年度	H21年度
		女性センター来館者数			人	46,324	47,910	50,101
		女性センター実施講座等参加者数			人	1,680	1,180	1,238
	登録団体数			団体	122	118	130	
単位当たりコスト	事業費	/	来館者数	円	138.24	131.04	120.20	
事業成果	成果目標 (指標設定理由等)	女性センター実施主催のみでなく、市民企画講座及び平成23年度から開始した登録団体共催講座等において、男女共同参画の意識啓発が市民グループに図られること。毎年実施されるフォーラムは、平成23年度に25回を数え、参加団体及び参加者数の増を目指すとともに、市民の意識啓発を図る。						
	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】			単位	H23年度	H22年度	H21年度
		男女共同参画推進フォーラム参加者数			人	645	378	652
		性別による役割分担意識にとられない人の割合			%		50.6	40.9(H17)
事業の自己評価 (今後の事業の方向性、課題等)	今後の啓発活動として、男女共同参画計画において、拡充されるべき子育て支援の項目等を中心に市民への意識啓発を実施する。さらに、市民企画講座や登録団体共催講座など、市民との協働の講座を拡充することが必要である。 また、女性センターの知名度、男女共同参画の取組内容のアピール等が課題である。							
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	別紙に近隣市の状況資料あり ■女性センター全体の事業費 ① 施設整備1,619,588千円 (施設購入1,246,057千円、工事費303,799千円、備品等の整備69,732千円) ② 23年度事業経費13,080千円 (女性人権啓発事業28千円、女性活動推進事業13,052千円) ③ 施設維持にかかる23年度経費27,643千円 (管理委託料15,489千円、光熱水費等5,920千円、ステータ河原管理組合負担金6,234千円) ④ ②と③にかかる職員人件費21,782千円 ※23年度事業費で見る来館者1人あたり単価62,505千円/46,324人=1,349円							
特記事項								

計画の基本理念

本計画は、日本国憲法及び男女共同参画社会基本法を基本理念とし、男性も女性も、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる「男女共同参画社会」の実現を目指します。

日本国憲法は「個人の尊厳と両性の本質的平等」（第24条）を理念に、性による差別をはじめとする一切の差別を禁止し、すべての国民は「法の下に平等」（14条）であり、その基本的人権を「侵すことのできない永久の権利」（11条）として保障しています。

そして、男女共同参画社会基本法は、「男女の人権の尊重と男女が対等な立場で責任を担う社会の実現」に向け、国、地方自治体及び国民の責務を明示して、社会のあらゆる場における男女共同参画の実現をうたっています。

以上を基本として、ジェンダー（社会的性別*）の視点を持ち、男女が性別にかかわらず、職場・地域・家庭等の社会のあらゆる場に平等に参画でき、一人ひとりの個性や能力が存分に発揮され、共に喜びと責任を分かち合い、自分らしく豊かに生きることのできる社会を目指します。

*ジェンダー（社会的性別）の視点

人間には、生まれつきの生物学的性別がある一方、社会通念や慣習の中には、社会によって作られた「男性像」や「女性像」といった社会的性別（ジェンダー）があります。ジェンダー（社会的性別）自体は良い、悪いの価値を含むものではなく、国際的にも使用されています。

ジェンダーの視点とは、ジェンダー（社会的性別）が性差別、固定的な性別役割分担や偏見等につながっている場合もあり、これらが社会的に作られたものであることを意識していこうとするものです。

一部に、画一的に男女の違いを無くし人間の中性化を目指すという意味で「ジェンダー・フリー」という用語が使用される場合がありますが、男女共同参画社会はこのようなことを目指すものではありません。

計画の期間

本計画の計画期間は、平成19年度（2007年度）から平成26年度（2014年度）までの8年間とします。

ただし、男女共同参画社会の実現の推進をめぐる国内外の社会情勢や状況の変化等により、必要に応じて計画の見直しを行います。

計画の性格

1 本計画は、男女共同参画社会実現に向けた市の基本的な考え方を示すとともに、関連する施策を総合的、計画的に推進するものです。

本計画を推進するための具体的な事業については、毎年度、関係部課で予定している事業計画を体系的に集約し、緊密な連携を図りながら、効果的に推進します。

2 本計画は、第1次、第2次、第3次府中市男女共同参画計画（第1次は婦人行動計画、第2次は女性行動計画）を引き継ぎ、府中市総合計画を上位計画として、府中市男女共同参画推進懇談会の報告書や市民の意見を十分尊重して策定したものです。

計画の目標

本計画は、次の3つを目標とし、総合的な施策の展開を図ります。

- I あらゆる分野における男女共同参画
- II 女性の人権の尊重と健康支援
- III 男女共同参画社会づくり

計画の推進

本計画を推進するための体制を整えます。

- 1 庁内推進体制の強化
- 2 市民や関係団体との協力体制づくり
- 3 国・都等の関係機関との連携
- 4 施策の推進状況の報告

計画の実施区分

本計画の施策の分類は、次のとおりとします。

継続：第3次計画で実施しており、今後も継続するもの

拡充：第3次計画で実施しており、今後拡充するもの

新規：平成19年度以降新規に実施するもの

検討：平成19年度以降に向かって条件整備を検討するもの

男女共同参画(平等)に関する行動計画

	名 称	策定年月日	計画期間(年度)
八王子市	男女が共にいきるまち八王子プラン(第2次)	H21. 3	H21~25
立川市	立川市第5次男女共同参画推進計画	H22. 5	H22~26
武蔵野市	武蔵野市第2次男女共同参画計画	H21. 3	H21~25
三鷹市	三鷹市男女平等行動計画	H24. 3	H24~34
青梅市	第4次青梅市男女平等推進計画	H20. 3	H20~24
府中市	第4次府中市男女共同参画計画	H19. 4	H19~26
昭島市	昭島市男女共同参画プラン	H23. 3	H23~33
調布市	調布市男女共同参画推進プラン	H24. 3	H24~33
町田市	町田市男女平等推進計画	H19. 12	H19~25
小金井市	第3次行動計画「個性が輝く小金井男女平等プラン」	H15. 3	H15~24
小平市	第二次小平市男女共同参画推進計画 小平アクティブプラン21	H19. 3	H19~H28
日野市	「多様な個性が尊重され、誰もが等しく参画できる豊かな社会をめざして」日野市男女平等行動計画	H18. 3	H23~H27
東村山市	東村山市男女共同参画基本計画	H19. 3. 30	H19~H23
国分寺市	国分寺市男女平等推進行動計画	H20. 5	H20~28
国立市	国立市第四次男女平等推進計画	H18. 5. 9	H18~H27
福生市	福生市男女共同参画行動計画	H23. 4	H23~H27
狛江市	狛江市男女共同参画推進計画 とともに生きる こまえ21プラン	H22. 3	H22~H26
東大和市	第二次東大和市男女共同参画推進計画	H23. 3	H23~H32
清瀬市	清瀬市男女平等推進プラン	H20. 4. 1	H20~H29
東久留米市	男女共同参画社会の形成をめざす 東久留米市第2次男女平等推進プラン	H23. 3	H23~H28
武蔵村山市	武蔵村山市第二次男女共同参画計画—男女YOU・Iプラン—	H22. 3	H22~H26
多摩市	女と男がともに生きる行動計画	H23. 4	H23~H32
稲城市	稲城市男女共同参画計画「男女平等推進いなぎプラン」	H18. 3	H18~H27
羽村市	はむら男女共同参画推進プラン後期実施計画	H19. 3	H19~H23
あきる野市	あきる野市男女共同参画計画「あきる野男女共同参画プラン」	H16. 3	H16. 4~H24. 3
西東京市	西東京市第2次男女平等参画推進計画	H21. 3	H21~25

事業費一覧(H22年度) 庁内推進体制設置

単位:千円

設置年月日

八王子市	0	男女が共に生きるまち八王子プラン担当課長連絡会	H18. 4. 1
立川市	5,999	男女平等参画推進本部(H19.6.25条例制定により名称変)	H16. 6. 1
武蔵野市	4,362	武蔵野市男女共同参画庁内推進会議	H3. 7. 12
三鷹市	10,105	三鷹市男女平等行動計画推進連絡会議	H5. 2. 8
青梅市	1,784	庁内会議(経営会議)	H21. 4. 1
府中市	6,278	府中市男女共同参画推進本部	H12. 8. 18
昭島市	2,058	昭島市男女共同参画推進担当課長会	H6. 10. 6
調布市	28,582	調布市男女共同参画推進プラン推進協議会	H9. 5. 1
町田市	0	町田市男女平等推進会議	H9. 5. 1
小金井市	3,872	小金井市男女共同参画施策推進行政連絡会議	H5. 4. 8
小平市	5,430	小平市男女共同参画推進委員会	H10. 5. 18
日野市	2,879	日野市男女平等行政推進本部	H9. 11. 27
東村山市	1,988	東村山市男女共同参画推進庁内会議	H9. 10. 13
国分寺市	0	国分寺市男女平等推進協議会	H10. 9. 1
国立市	987	国立市男女平等推進会議	H3. 11. 29
福生市	2,104	福生市男女共同参画事業推進本部	H18. 4. 1
狛江市	457	狛江市男女共同参画推進計画庁内推進本部	H22. 9. 10
東大和市	2,058	東大和市男女共同参画推進計画連絡会議	H4. 1. 1
清瀬市	14,324	清瀬市男女平等推進本部	H18. 7. 1
東久留米市	0	東久留米市男女共同参画推進協議会	H6. 2. 1
武蔵村山市	0	武蔵村山市男女共同参画推進委員会	H12. 3. 16
多摩市	6,007	多摩市女と男がともに生きる行動計画推進会議	H6. 4. 1
稲城市	2,253	稲城市男女平等推進本部	H8. 11. 14
羽村市	1,685	羽村市男女共同参画推進本部	H12. 11. 6
あきる野市	1,933	あきる野市男女共同参画推進本部	H11. 11. 2
西東京市	0	西東京市男女平等推進会議	H17. 12. 1

《女性活動推進に関する事項》

1. 講座

(1) あらゆる分野における男女共同参画

(単位：回、人)

月 日	講 座 名	講 師 名	回数	延べ参加者
平成23年9月3日(土)	登録団体連絡会交流会	小西厚子氏・鈴木みき子氏	1	56
平成23年10月15日、22日(土)	女性のための起業セミナー	岡橋葉子氏	2	70
平成23年9月28日(木)	再就職支援セミナー(共催)	斉藤ゆみこ氏	1	43
平成23年6月24日、7月1日、8日、15日(金)	再就職支援講座 「女性のためのExcel2003基礎」	女性パソコン研究会	4	68
平成24年2月3日、10日、17日、24日(金)	インターネット講座 「60歳からはじめる女性のためのパソコン講座」	シルバー人材センター登録講師	4	68
平成23年10月24日、31日(金)	再就職支援講座 「女性のためのデータベースソフト基礎」	特定非営利活動法人ITF派遣講師	2	29
平成23年11月18日(金)、19日(土)	再就職支援パソコン講座 「女性のためのプレゼンテーションソフト基礎」	特定非営利活動法人ITF派遣講師	2	36
平成23年12月5日、12日(月)	再就職支援パソコン講座 「女性のための表計算ソフト上級編」	特定非営利活動法人ITF派遣講師	2	34
平成24年3月14日、21日(水)	子育て支援講座 「入学準備袋を作ろう」	洋裁クラブ	2	17

(2) 女性の人権の尊重と健康支援

月 日	講 座 名	講 師 名	回数	延べ参加者
平成23年2月6日(月)	リプロダクティブ・ヘルス/ライツ啓発講座 「女性のための骨粗しょう症予防教室」	新潟医療大学准教授 塚原典子氏	1	24
平成23年9月14日(水)	メディアリテラシー講座 「災害～正しい情報がいのちを守る～」	東海大学准教授 谷岡理香氏	1	32

(3) 男女共同参画社会づくり

月 日	講 座 名	講 師 名	回数	延べ参加者
平成23年7月2日(土)	男女共同参画週間記念講演会 「育メンパパ、働くママのハッピーセミナー～仕事も家事も平等に～」	和田悠氏	1	17
平成24年3月29日(木)	市政参画講座 「多文化多言語の現場から～国際交流サロンのボランティアを知ろう」	国際交流サロン ボランティア	1	18
平成23年11月5日(土)	社会保障講座 「震災と被害と支援制度～もしもあなたが災害にあったら」	富樫晶子氏	1	19
平成23年12月3日(土)	男性向け料理講座 「お父さんとつくる簡単クリスマスクッキング」	ヘルスマイト府中21	1	16
平成23年11月1日、8日、15日、22日(火)	女性向け大工講座 「自分でできるお家のメンテナンス&ラック作り」	橋本小百合氏	4	61
平成23年9月8日～10月27日(木) 全8回	いきいき女性セミナー	原口伸明氏・竹井真澄氏他	8	143

(4) その他

月 日	講 座 名	講 師 名	回数	延べ参加者
平成23年12月10日(土)	市民企画講座 「心のライフバランスを整えるメイク術」	大久保美帆氏	1	22
平成23年2月18日(土)	市民企画講座 「山川菊栄生誕120周年ドキュメンタリー映画と北川みえ」		1	54
平成24年2月25日(土)	市民企画講座 「みんなで作ろう男女共同参画条例」	フェリス女学院大学教授 諸橋泰樹	1	14

合 計

41

841



25周年記念シンボルマーク

ポスト3・11

本当の「豊かさ」「ゆとり」?

たぐさんの物に囲まれていることが

便利な物に囲まれていることが

本当に幸せなのでしょう

本当に豊かなのでしょうか

第25回府中市男女共同参画推進フォーラム

11月26日(土)

- 10:00 ~ 12:00 **講演**「東日本大震災、被災した女性たちへの支援は？」
田端 八重子氏（もりおか女性センター長）
- 13:30 ~ 15:30 **講演**「さよなら原発：原発がいらぬこれだけの理由」
西尾 漢氏（原子力資料情報室、共同代表）
- 13:30 ~ 15:30 **講演**「DVの現場から」
宮城 晋氏（多摩同胞会 母子生活支援施設しらとり寮主任）

27日(日)

- 10:00 ~ 12:00 **講演**「がんばっべし 大槌」
大槌出身の方々

13:30 ~ 映画『幸せの経済学』

日本語字幕 無料 要予約
上映後 フリートーク

その他、体験コーナー・展示・フォトムービーあり



予約・託児の申し込み・その他 問い合わせ先 スクエア21・府中市女性センター
府中市住吉町1-84 スターザ府中中河原4階 Tel:042-351-4600 Fax:042-351-4603



主催：府中市・第25回男女共同参画推進フォーラム実行委員会

26日・27日のプログラム

11月26日(土) 9:30～開会式

- | | | |
|-------------|--|---------------|
| 10:00～12:00 | ★ 講演 東日本大震災、被災した女性たちへの支援は？ | 田端八重子氏 |
| 10:00～10:50 |] ↓ ワークショップ 親子で楽しくね
子どもたちの小さなできた！を見つけよう | Train Kids |
| 11:00～12:00 | | |
| 10:00～11:00 | 中国語発表会 | 日中交流講習会 |
| 11:10～12:10 | 体験 かんたんな手話講座 | 府中市聴覚障害者協会女性部 |
| 13:30～15:30 | ★ 講演 さよなら原発： 原発がいらないこれだけの理由 | 西尾漠氏 |
| 13:30～15:30 | ★ 講演 DVの現場から | 宮城晋氏 |
| 13:30～15:00 | 体験 パソコン体験コーナー |] パソコン連絡会 |
| 15:00～16:00 | ワークショップ インターネット活用法 | |
| 14:00～14:45 |] ▷ ワークショップ 親子で感じるリトミック | ポッポの会 |
| 15:00～15:45 | | |

フォトムービー「府中で暮らした女性たち」 26日 10:00、14:00の2回上映
女性史・写真展示 (26日・27日於工芸室) 府中市女性史の会

11月27日(日)

- | | | |
|-------------|-------------------------------|---------|
| 10:00～12:00 | ★ 講演 東日本大震災 (がんばっぺし大槌) | 大槌出身の方々 |
| 10:00～12:00 | ↓ ワークショップ 簡単、きれいに結べるリボン・ラッピング | 渋 |
| 10:30～ | 読み聞かせ | |
| 13:30～15:30 | ▷ 映画 「幸せの経済学」 ★ 上映後・フリートーク | |

※ プログラムの初めに↓があるものは事前申し込みが必要です。

※ プログラムの初めに☆があるものは手話通訳の用意があります。

※ 27日(10時～12時)、お茶席 一席100円 ロビーにて (和文化倶楽部倶々楽)

第25回フォーラムへの参加登録団体(アイウエオ順)

- ・アイリス会 ・絵手紙の会ゆめえる ・On Flower ・ぐるーぶスクエア ・けやき消費者の会 ・香彩会 ・国際ソロブチミスト東京一府中
- ・古布あそび ・彩画会 ・3B健康体操 ・渋 ・新聞を読む会 ・住吉華学会 ・世界の女性は今 ・Train kids ・日中交流講習会 ・日中友好太極拳
- ・パソコン8ー2 ・パソコンFJC ・パソコンパラパラ ・パソコンさくらI ・パソコンチュールリップ ・パソコンどんぐり ・パソコン七期会 ・パソコン花水木
- ・パソコンひまわり ・パソコン府中WPC会 ・PCふみづきの会 ・パソコンもくれん ・花版画の会 ・ピノキオ ・府中孔友 ・府中市女性史の会
- ・府中市聴覚障害者協会女性部 ・府中ネット ・府中年金者組合女性部きすげ会 ・fuff ・ポッポの会 ・Maple ・洋裁クラブ ・和文化研究会倶々楽

スクエア21・府中市女性センター案内図

京王線・中河原駅(注意:各駅停車です)の改札を右に出ると「ステータ府中中河原」のビルがあります。
正面入り口から「エレベータ」(入口 右側)で4階にお越しください。
※ 女性センター専用の駐車場はございません。
車でお越しの場合は、同ビル内の有料駐車場をご利用ください。

託児について

メイン講演・分科会・ワークショップ・体験コーナーに参加される方のお子様向けに、託児(1歳～就学前の幼児)のサービスを行っています。希望する方は、11月10日(木)5時までに、府中市女性センター事務局までにお申込みください。託児については、定員(各時間12名)になり次第締め切らせていただきます。



事業シート（概要説明書）

予算事業名	子ども家庭支援センター管理運営事業		事業開始年度	平成7年度						
上位施策事業名	子育て家庭の育児不安の解消		担当部名	子ども家庭部						
根拠法令等	府中市子ども家庭支援センター条例		担当課・係名	子育て支援課 子ども家庭支援センター						
事務区分	■自治事務 □法定受託事務		作成責任者	遠藤 弘美						
実施の背景	平成6年、東京都児童福祉審議会より、地域における子ども家庭支援システムの構築の取組みの必要性について提言があったことに基づき、平成8年2月、子ども家庭支援センター「しらとり」を多摩同胞会に委託して開設。平成16年児童福祉法の改正により、子どもと家庭の相談対応は市の業務として法定化され、平成17年3月、市は、子育て支援の中核施設として子ども家庭支援センター「たち」を開設。平成18年4月、「たち」を児童虐待の予防と早期発見、見守り機能を付加した「先駆型子ども家庭支援センター」へと移行し、児童虐待の発生予防・早期発見を図る体制の強化に努めてきている。									
目的 (何をどうしたいのか)	子ども家庭支援センターは、市における子どもの相談を担う機関として東京都が独自に設置を進めてきたもので、子どもと家庭に関わるあらゆる相談に応じて、様々なサービスの提供や調整を行う地域の支援拠点である。また、地域の関係機関と連携して虐待防止ネットワークを構築することにより、発生予防・早期発見など迅速かつ適切な支援を行い、児童虐待の防止を図る。									
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	妊婦、18歳未満の子ども及びその家族		対象者数 (H24.4.1人口に対する割合)						
				95,311 人	(38.6 %)					
	実施方法	■直接実施								
		■業務委託 又は □指定管理 (委託先又は指定管理者: 社会福祉法人 多摩同胞会)								
		□補助金〔直接・間接〕(補助先: 実施主体:)								
	□貸付(貸付先:) □その他()									
事業内容 (手段、手法など)	<p>■管理業務</p> <ul style="list-style-type: none"> 子ども家庭支援センター「たち」…施設警備や施設維持に関する委託を行っているほか、府中駅前の商業ビル内にあることから、ビルの管理に関する負担金等がある。 ※子ども家庭支援センター「しらとり」は、社会福祉法人施設のため、管理業務委託は行っていない。 <p>■運営業務</p> <p>▽しらとり</p> <ul style="list-style-type: none"> 相談事業…「たち」終了後の夜間相談事業(年末年始・祝日を除く20時～翌9時まで)を実施している。 子育てひろば事業…「しらとりひろば」にて地域に密着した子育てひろばを実施。相談も受け付ける。 <p>▽たち</p> <ul style="list-style-type: none"> 相談事業…府中市と連携し、児童虐待など重篤な内容の相談を始めとする子ども・子育てに関するあらゆる相談に対応し、ほぼ年中無休の対応を行っている。①来館相談: 年末年始を除く月～金曜日の10時～18時。②電話相談: 年末年始を除く月～金曜日の9時～18時。(①・②とも18～20時及び土・日・祝日の相談も受け付ける。) 子育て(交流)ひろば事業…親子が安全に居心地良く過ごせる場所を提供するとともに、保護者の孤立や負担感を予防・軽減するため、地域における子育ての仲間作りの支援を行っている。(開館日の10時～17時) 一時預かり事業…保護者が、一時的に子育ての負担から解放され、心身両面での疲労を回復することで、健全な子育てが保たれることを支援している。(開館日の10時～17時で1日4時間を限度に1か月8日間利用可) 									
関連事業 (同一目的事業等)	要保護児童対策地域協議会運営事業、育児支援家庭訪問事業、親支援事業、児童虐待防止ネットワーク事業、ファミリー・サポート・センター事業、子ども家庭サービス事業(トワイライトステイ、ショートステイ、母子父子緊急一時保護事業)、子どもと家庭の総合相談事業、等									
コスト		24年度(予算)		23年度(決算)		22年度(決算)		21年度(決算)		
	事業費	146,856千円		143,158千円		151,889千円		151,732千円		
	事業費内訳 (平成23年度分)	別紙のとおり。								
	人件費	担当正職員	1.23人	9,983千円	1.23人	9,983千円	1.23人	10,752千円	1.47人	13,744千円
		嘱託職員								
		臨時職員等								
人件費合計		1.23人	9,983千円	1.23人	9,983千円	1.23人	10,752千円	1.47人	13,744千円	
総事業費	166,822千円		153,141千円		162,641千円		165,476千円			
財源内訳	国都支出金	56,575千円		57,452千円		45,375千円		24,761千円		
		国都支出金の内容 子育て支援交付金、子ども家庭支援事業費包括補助金								
	地方債	0千円		0千円		0千円		0千円		
	その他特財	4,200千円		4,455千円		4,286千円		4,101千円		
		その他特財の内容 リフレッシュ保育事業利用料収入								
一般財源	106,047千円		91,234千円		112,980千円		136,614千円			
財源合計	166,822千円		153,141千円		162,641千円		165,476千円			

事業シート（概要説明書）

予算事業名		子ども家庭支援センター管理運営事業			事業開始年度	平成7年度		
事業実績	活動実績	【活動指標名】			単位	H23年度	H22年度	H21年度
		総合相談対応件数（委託先法人で対応した件数。カッコ内は「しらとり」分（再掲））			件	3,531(63)	6,856(79)	6,401(82)
		交流ひろば利用者数（延）（カッコ内は「しらとり」分（再掲））			人	131,799(5,871)	117,031(-)	99,460(-)
		リフレッシュ保育利用者数（延）			人	1,911	1,805	1,716
	単位当たりコスト	交流ひろば総事業費	／	交流ひろば利用述べ人数	円	247	266	313
事業成果	成果目標 （指標設定理由等）	地域から孤立して育児不安を抱えながら子育てすることなく、親が安心して自信を持って子育てできる環境を目指す。あわせて、各種事業をや関係機関と連携し、児童虐待の発生予防・早期発見を目指す。						
	成果 （目標達成状況）	【成果指標名】			単位	H23年度	H22年度	H21年度
		児童虐待・養育困難相談対応件数（市職員との対応分を含む）			件	11,201	14,012	16,053
		育児不安を感じている保護者の割合			%	70.8	64.6	76.1
事業の自己評価 （今後の事業の方向性、課題等）	次世代育成支援に関する意向調査（平成23年）によると、前回調査（平成20年）と比較して、イライラして子どもをたたいてしまうことがあると答えた保護者は36.4%から35.9%へと減少しているが、大きく改善している状況ではない。また、育児不安を抱えている保護者も70%台で推移していることから、あらゆる機会や場所で気軽に相談ができる相談体制の充実と、関係機関との連携・調整をしながら支援していく必要がある。また、特定妊婦の把握など出産前からの支援の充実により、虐待の発生予防・早期発見を重要課題として取り組んでいく。							
比較参考値 （他自治体での類似事業の例など）	【調布市】 平成13年4月1日 調布市子ども家庭支援センター「すこやか」開設。 運営：社会福祉法人 調布市社会福祉事業団 開館時間：午前9時～午後5時 延床面積：1,548.68㎡ 事業概要（平成23年度）総事業費：約2億1,000万円、施設開放（交流ひろば事業）：91,873人、相談総件数：21,381件、すこやか保育（リフレッシュ保育）：413人、他に子どもショートステイ事業、トワイライトステイ事業、産前産後ヘルパー事業等有。							
特記事項	平成8年2月 市の委託事業としての子ども家庭支援センター「しらとり」開設。 平成17年3月 子ども家庭支援センター「たち」を市直営で開設。 相談事業については、別事業「子どもと家庭の総合相談事業」で市職員12名体制で実施。							

○子ども家庭支援センター管理運営事業 事業費内訳(平成23年度)

子ども家庭支援センター事業運営協議会運営費		194 千円
施設管理運営費 業務運営委託料		98,640 千円
施設業務運営委託料		98,440 千円
「しらとり」運営委託	14,000 千円	
「たち」運営委託	30,000 千円	
子育てひろば事業	31,130 千円	
一時預かり事業	23,310 千円	
施設事業委託料		200 千円
子育て支援ボランティア育成費	200 千円	
施設管理運営費 管理委託料		10,023 千円
施設管理委託料(清掃業務委託、他)	6,616 千円	
施設保守委託料(機器設備保守、他)	3,407 千円	
施設管理運営費 光熱水費		6,028 千円
光熱水費(電気料金等)	6,028 千円	
施設管理運営費 諸経費		9,443 千円
需用費(消耗品費等)	2,285 千円	
役務費(電話料等)	917 千円	
委託料(相談システム改良委託などの事務作業等委託料)	627 千円	
使用料及び貸借料(施設内LANシステム借上げ等の使用料及び貸借料)	5,195 千円	
管理用等備品購入費	419 千円	
負担金 くるる管理組合		18,746 千円
くるるビル管理費	16,914 千円	
くるるビル修繕積立費	1,642 千円	
くるるビル火災保険料	190 千円	
負担金 くるる出店者協議会		84 千円
合計		143,158 千円

○子ども家庭支援センターについての各市調査(平成23年度決算額)

	調布市		日野市		多摩市	
	1施設 平成13年度 222,518人 約76,139人 直営(全部運営委託) 社会福祉法人調布市社会福祉事業団 ・総合相談事業 ・子育てひろば事業 ・リフレッシュ保育事業(一時預かり事業) ・ショートステイ事業 ・トワイライトステイ事業 ・育児支援家庭訪問事業 ・ファミリー・サポート・センター事業 ・児童虐待防止センター事業 ・学習事業、等	3施設 平成12年度 178,359人 約80,483人 直営 一(委託せず) ・総合相談事業 ・子育てひろば事業 ・リフレッシュ保育事業(一時預かり事業)、等	1施設 平成21年度 144,058人 約50,450人 直営(一部管理運営委託) 大妻女子大学 ・総合相談事業 ・子育てひろば事業 ・ショートステイ事業 ・ファミリー・サポート・センター事業 ・子育てスター事業 ・子ども家庭サポーター派遣事業、等	1施設 平成21年度 144,058人 約50,450人 直営(一部管理運営委託) 大妻女子大学 ・総合相談事業 ・子育てひろば事業 ・ショートステイ事業 ・ファミリー・サポート・センター事業 ・子育てスター事業 ・子ども家庭サポーター派遣事業、等		
施設数	1施設	3施設	1施設			
開始年度	平成13年度	平成12年度	平成21年度			
人口(H24.4.1現在、外録含)	222,518人	178,359人	144,058人			
対象者数(概数)	約76,139人	約80,483人	約50,450人			
実施方法	直営(全部運営委託)	直営	直営(一部管理運営委託)			
委託先・指定管理先	社会福祉法人調布市社会福祉事業団	一(委託せず)	大妻女子大学			
主な事業内容(子ども家庭支援センター事業予算(科目)で実施している事業)	・総合相談事業	・総合相談事業	・総合相談事業			
	・子育てひろば事業	・子育てひろば事業	・子育てひろば事業			
	・リフレッシュ保育事業(一時預かり事業)	・リフレッシュ保育事業(一時預かり事業)、等	・ショートステイ事業			
	・ショートステイ事業		・ファミリー・サポート・センター事業			
	・トワイライトステイ事業		・子育てスター事業			
	・育児支援家庭訪問事業		・子ども家庭サポーター派遣事業、等			
	・ファミリー・サポート・センター事業					
	・児童虐待防止センター事業					
	・学習事業、等					
	市職員数	1人	7人	6人		
非常勤	0人	24人	9人			
合計	1人	31人	15人			
委託先・指定管理先職員数	62人	一(委託せず)	12人			
総事業費	68,423千円	107,259千円	41,853千円			
事業実績(件数)等	23年度	23年度	23年度	23年度	23年度	21年度
	21,381	15,100	12,662	データ無	データ無	9,734
	データ無	データ無	データ無	64	75	65
	データ無	データ無	データ無	データ無	データ無	68
	データ無	データ無	データ無	データ無	データ無	30
	データ無	データ無	データ無	データ無	データ無	721
	91,873	94,663	88,326	117,084	115,717	109,341
413	489	450	5,532	5,787	5,722	
22年度	22年度	22年度	22年度	22年度	22年度	22年度
15,100	12,662	データ無	データ無	データ無	11,343	9,734
データ無	データ無	データ無	64	75	68	65
データ無	データ無	データ無	データ無	データ無	30	23
データ無	データ無	データ無	データ無	データ無	721	475
91,873	94,663	88,326	117,084	115,717	109,341	16,905
413	489	450	5,532	5,787	5,722	384

府中市子ども家庭支援センター 「しらとり」

府中市子ども家庭支援センター「しらとり」は、平成8年2月に東京都で最初の子ども家庭支援センターとして武蔵台に開設し、ショートステイ事業やトワイライトステイ事業を行っています。

また、子育て中の親子が気軽に立ち寄れる常設の「しらとりひろば」の開設や、子育てや家庭の悩みの相談をお受けします。子ども家庭支援センター「たっち」閉館後の午後8時から翌朝9時の時間帯の緊急電話相談をお受けします。さらに、地域で子育てをされている方たちが仲間作りや交流ができれば、子育て情報の提供や、地域交流事業を行います。

■子育て家庭相談事業

子育てや家庭の悩み相談、お子さん自身の相談などをお受けします。

- ▽相談時間
 - ・月曜日～土曜日(年末年始・祝日を除く)の午前10時～午後4時
 - ・「しらとりひろば」で専門スタッフが対応
 - ・毎日の午後8時から翌午前9時まで(子ども家庭支援センター「たっち」閉館後)は電話相談をお受けします。(緊急時)

■ひろば事業

0歳から就学前の乳幼児がいる親子を対象にした室内ひろばとして、子育て中の親子が交流できる場の提供や、親子が楽しく参加できる催しや講座を開催します。

- ▽利用時間 月～土曜日(年末年始・祝日を除く)の午前10時～午後4時
- ▽費用 無料

■ショートステイ事業

保護者が病気、入院、出産などの理由で、お子さんの養育が一時的に困難なとき、お子さんをお預かりし、食事、通園・通学などの援助をします。

- ▽利用期間 7日間以内
- ▽対象 2歳～18歳の市民
- ▽費用 1,800円(1人1日、市民税非課税世帯などは減免あり) / 食事代(1食300円は実費負担)
- ※利用には、事前の登録、面談が必要です。

■トワイライトステイ事業

共働きや仕事等で保護者の帰宅が恒常的に遅い家庭のお子さんを保育所や学童等からお迎え後お預かりし、食事などを援助します。

- ▽利用時間 午後5時～10時
- ▽利用対象 2歳～小学6年生の市民(2歳未満児は緊急時相談により利用可)
- ▽費用 2歳以上600円(1人1日、市民税非課税世帯などは減免) / ただし食事代(1食300円)、お迎え代(1日100円)は実費負担
- ▽定員 1日40人

※「しらとり」で事前の登録、面談が必要です。

府中市子ども家庭支援センター 「たっち」

▽交通アクセス

- 京王線「府中駅」下車徒歩2分
- ちゅうバス、京王バスで府中駅降車徒歩2分
- ※「たっち」には利用者用駐車場はありません。来館には、公共交通機関をご利用ください。車でお越しの方は、「くるる」及び施設周辺の有料駐車場をご利用ください。

▽開館日時

- 年末年始・休館日を除く毎日の午前10時～午後8時
- ※交流ひろばは、午後5時で閉館します。

▽連絡・問合せ先

- 住所…〒183-0023府中市宮町1の50「くるる」3階
- 電話…042-354-8700 / FAX042-352-2524
- 電子メール…kosodate01@city.fuchu.tokyo.jp
- ホームページ…<http://www.city.fuchu.tokyo.jp>



府中市子ども家庭支援センター 「しらとり」

▽交通アクセス

- JR中央線国立駅から京王バス(東芝経由府中駅行)「栄町三丁目」降車徒歩5分
- 京王線府中駅から京王バス(東芝経由国立駅行、東芝前、総合医療センター経由国立駅行、東芝前経由総合医療センター行)「栄町三丁目」降車徒歩5分
- ちゅうバス「西原町北」または「武蔵台文化センター」西「駅下車徒歩10分
- ※駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

▽連絡・問合せ先

- 住所…〒183-0042府中市武蔵台1の10の2
- 電話…042-367-8881 / FAX042-367-8822
- 電子メール…siratori@tama-dhk.or.jp
- ホームページ…<http://www.tama-dhk.or.jp/siratori>

府中市 子ども家庭支援センター



府中市では、安心して子どもを産みはぐむことが出来る環境をつくるため、平成8年2月に府中市子ども家庭支援センター「しらとり」を開設し、さらに平成17年3月に、子育て支援の中核施設として、子ども家庭支援センター「たっち」を府中駅南口の「くるる」3階に開設しました。この「たっち」、「しらとり」の各支援センターがそれぞれの機能を活かしながら、一体となって市内の子育て家庭への支援を進めています。

府中市子ども家庭支援センター「たっち」



府中市子ども家庭支援センター「たっち」は、平成17年3月に、府中市の子育て支援の中核施設として開設しました。

「たっち」では、親子の交流の場として様々な事業や子育ての情報提供を行います。また、子育て中の保護者がリフレッシュするための場として、お子さんの一時預かり事業をしています。さらに、児童虐待の専門相談員を配置し、児童虐待の予防と関係機関との連絡調整を行います。

■子育てについての相談・子ども自身からの相談

子育て中の方やお子自身から様々な相談に応じます。相談内容によって、問題の解決に必要な相談機関や制度の案内を行うほか、関係機関との支援体制の調整役として、皆さんが不安なく子育てができる環境づくりのお手伝いをします。相談には、専門の相談員が対応します。

- ①来館相談…月～金曜日の午前10時～午後6時
 - ②電話相談(042-354-8701～2)…月～金曜日の午前9時～午後6時
- ※FAXによる相談(042-352-2524)も受け付けます。受付けた相談は、相談員が面接や電話で対応しますので、FAX送信の際は、氏名、電話番号などの連絡先を記入してください。

■児童虐待への対応

児童虐待についての通告や相談に対応できるよう、「たっち」では専門の相談員を配置しています。「近所ですら子どもたちの泣き声が聞こえる」、「様子が気になるお子さんがいる」と気づいたら、「たっち」に連絡してください。また、お子さんへの関わり方に悩んでいる保護者や虐待を受けているお子さん自身からの相談も受け付けます。児童虐待が発見された場合には、保護者への関わりや子どもへの支援のため、児童相談所をはじめとした関係機関との調整や支援をします。さらに、児童虐待の予防啓発にも積極的に取り組んでいきます。

■親子交流の場の提供

0歳～就学前の乳幼児がいる親子を対象にした屋内ひろばとして、交流ひろばがあります。交流ひろばでは、遊具を利用して親子が交流できる場を提供するとともに、親子が楽しく参加できる催しや講座を開催します。

■子育て情報の提供

情報コーナーでは、子育てに必要な情報やこれから親になる方知ってもらいたい情報などを提供しています。育児の専門書や子育てグッズを紹介した雑誌などのほか、お子さんに読み聞かせして欲しい絵本なども紹介しています。また、子育て中の方などを対象に、子育てに役立つ講座や様々な制度などをご案内します。

■ファミリー・サポート・センター

ファミリー・サポート・センターは、仕事や家庭の都合で育児の手助けをしてほしい方(依頼会員)と子育てに意欲と理解があり育児の手助けをしたい方(提供会員)が、お互いに助け合い育児のサポートを行う会員の相互援助活動です。この事業は、会員同士の信頼関係によって成り立つもので、仕事と育児を両立させ、地域で安心して子育てができる環境づくりを目指しています。登録などの問い合わせは、ファミリー・サポート・センター(042-367-8882)へ。

■リフレッシュ保育

育児をしている方のリフレッシュなどを目的に、お子さんの一時的預かりを行います。

利用には、事前に利用登録やお子さんの健康状態を把握するための親子面談が必要です。詳しくは「たっち」総合受付でご確認ください。

▽利用時間 午前10時～午後5時で継続して1日4時間を限度に月8日間まで利用可

▽対象 市民、または市外の方で市内に2親等内の親族がいる方のお子さんで、リフレッシュ保育の利用登録をした1歳～就学前の幼児

▽利用料(1時間単位)

○市民…1人800円、2人預かりの2人目400円、3人以上預かりの3人目以降200円

○市外の方…1人1000円、2人預かりの2人目500円、3人以上預かりの3人目以降300円

▽定員(1時間当り)先着8人

※予約状況によっては、お預かりできない時間帯があります。

※当日のお子さんの健康状態によっては、お預かりできないこともあります。

▽利用申込み 利用を希望する月の2か月前(市外の方は1か月前)の1日から利用希望日の2日前まで、「たっち」総合受付または電話(042-354-8700)で利用申込みができます。※利用申込み受付の初日は「たっち」総合受付でのみ受け付けます。詳しくは、広報「ふちゅう」をご覧ください。※12月29日～1月3日は、休館日のため利用申込みはできません。

■子育て講座など

これからお母さん、お父さんになる方や現在子育て中の方を対象に、出産や子育てについての講座や地域で楽しく子育てできるように友達づくりなどの交流事業を行います。また、お子さんの誕生や成長を喜びや楽しみとして子育てに関われるような催しも行います。開催日などは、広報「ふちゅう」や市のホームページ、「たっち」情報コーナーなどでお知らせします。さらに、地域での子育て環境の充実を図るため、子育てボランティアの育成や子育てサークル作りの支援などを行います。お気軽にご相談ください。

利用登録

利用者の安全確保のため、交流ひろばを利用するお子さんとその保護者の方やリフレッシュ保育を利用する方などは、必ず利用登録をしてください。登録した方には、カードをお渡しします。来館・退館の際は、受付カウンターにカードをお出しください。また、保護者の方は必ずこのカードを身に付けて入場してください。

事業シート（概要説明書）

予算事業名	ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業		事業開始年度	昭和62年度					
上位施策事業名	ひとり親家庭への支援		担当部 名	子ども家庭部					
根拠法令等	府中市ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業実施要綱		担当課・係名	子育て支援課育成係					
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		作成責任者	遠藤 弘美					
実施の背景	府中市では離婚の増加や家族形態の多様化（未婚・非婚等）により、ひとり親家庭の数は増加の傾向が見られる。ひとり親家庭では、日々の勤務の他に子育てを行わなければならない経済的にも精神的にも負担の多い生活を送りがちである。また、平成20年の市民意向調査によると、ひとり親になった時の末子の平均年齢は4.4歳で、4人に1人は子どもの預け先がないと回答している。また、4割以上がパート、アルバイト雇用である。このような中、ひとり親家庭の方が自立し、安心した生活が送れるよう、適切な生活・育児支援が必要である。								
目的 (何をどうしたいのか)	日常生活を営むのに著しく支障があるひとり親家庭に対して、一定の期間ホームヘルパーを派遣し日常生活の世話等必要なサービスを行うことにより、ひとり親家庭の安定と自立した生活を支援することを目的とする。								
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	義務教育終了前（中学校3年生）の児童を養育するひとり親家庭であって、次のいずれかに該当する場合。 (1)ひとり親家庭となってから2年以内の場合。 (2)扶養者が技能習得のため、職業能力開発センター等に通学している場合。 (3)扶養者が就職活動及び母子自立支援プログラムに基づいた活動を行う等自立促進に必要と認められる場合。 (4)疾病、出産、事故、災害、冠婚葬祭、学校等の公的行事の参加等社会通念上必要と認められる事由がある場合。 (5)上記の事由に該当しない場合で、小学校低学年以下の児童を扶養している者が、就業の事情により生活援助や育児の支援を必要としている場合。		対象者数 (H24. 4. 1人口に対する割合) 15歳未満が いるひとり 親世帯人 員：6,213 人 (2.5 %)					
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 又は <input type="checkbox"/> 指定管理 (委託先又は指定管理者：(株)かたばみ) <input type="checkbox"/> 補助金〔直接・間接〕(補助先：) 実施主体：) <input type="checkbox"/> 貸付(貸付先：) <input type="checkbox"/> その他 ()							
	事業内容 (手段、手法など)	○義務教育修了前の児童のいるひとり親家庭に対し、一定の要件に該当した場合ホームヘルパーを派遣し、生活に必要なもののうち直接的・日常的なサービスを行う。 ・食事の世話・住居の掃除・整理整頓・被服の洗濯・補修・育児 ○派遣回数：1日1回。1か月原則12回まで。 ○派遣時間：午前7時から午後10時までの間で、1日8時間以内。1時間単位、1回2時間以上8時間まで。 ○但し、保育所や学童クラブを利用できる時間帯は保育所等を利用してもらい、利用できない時間帯にホームヘルパーを派遣する。 ○ひとり親家庭等となってから2年以内または小学校3年生以下の児童がいるひとり親家庭の場合は定期派遣ができる。それ以外は一時的（親・子の疾病、学校等の公的行事の参加等社会通念上必要と認められる事由等。）な利用。							
	関連事業 (同一目的事業等)	・ファミリーサポート事業 ・学童クラブ ・一時預かり ・障害福祉サービス（居宅介護） ・放課後子ども教室事業 ・トワイライトステイ ・育児支援家庭訪問事業 ・保育所 ・産前産後家庭サポート事業							
コスト	事業費合計	24年度（予算）	23年度（決算）	22年度（決算）	21年度（決算）				
	事業費内訳 (平成23年度分)	28世帯に対して延べ1,237回（延べ6,269時間）の派遣を行った。 派遣時間 @1,210円×6,269時間=7,585,490円 時間外（付加）@300円×2,886時間=865,800円 交通費 @600円×1,237回=742,200円							
	担当正職員	0.56人	4,545千円	0.56人	4,545千円	0.56人	4,896千円	0.52人	4,862千円
	嘱託職員								
	臨時職員等								
	人件費合計	0.56人	4,545千円	0.56人	4,545千円	0.56人	4,896千円	0.52人	4,862千円
総事業費		16,947千円		13,739千円		16,698千円		16,549千円	
財源内訳	国都支出金	7,887千円	6,553千円	9,293千円	8,608千円				
	国都支出金の内容	子ども家庭支援事業費包括補助金、ひとり親家庭ホームヘルプサービス補助金							
	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円				
	その他特財	341千円	300千円	575千円	369千円				
	その他特財の内容	ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業収入							
一般財源	8,719千円	6,886千円	6,830千円	7,572千円					
財源合計	16,947千円	13,739千円	16,698千円	16,549千円					

事業シート（概要説明書）

予算事業名		ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業			事業開始年度		昭和62年度	
事業実績	活動実績	【活動指標名】			単位	H23年度	H22年度	H21年度
		実利用世帯数（登録世帯数）			世帯	28(87)	23(75)	32(85)
		ホームヘルパー派遣回数			回	1,237	1,410	1,468
		ホームヘルパー派遣時間数			時間	6,269	8,321	8,116
	単位当たりコスト	総事業費	/	ヘルパー派遣時間	円	2,192	2,007	2,039
事業成果	成果目標 (指標設定理由等)	ひとり親家庭が安心して生活が送れるよう支援することは、経済的にも自立し、安定した生活が送れるようになるため、収入が増えることになる。そうすると、児童扶養手当受給者のうち、一定の所得金額を超えているため手当が全額ではなく一部支給される「一部支給対象者」の割合が高くなる。						
	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】			単位	H23年度	H22年度	H21年度
		児童扶養手当の一部支給対象者の割合			%	45.1	47.3	46.8
		児童扶養手当の一部支給対象者の平均所得			円	1,517,509	1,495,470	1,504,042
児童扶養手当の全部支給対象者の平均所得			円	233,869	217,332	221,372		
事業の自己評価 (今後の事業の方向性、課題等)		<p>・ひとり親家庭では就労収入が200万円以下の人が5割を超えていることから、応能負担はやむを得ないと考えるが、現在、利用者のほとんどの方に利用料が発生していない状況ではあり、利用者負担の見直しは必要と考える。</p> <p>平成23年度 実利用世帯数28世帯 内利用者負担有り1世帯</p>						
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)		※26市の状況は別紙のとおり。						
特記事項								

ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業実施状況 アンケート(26市)

市名	平成23年度実績				利用者負担金	市単独で拡大して行っているもの
	実利用世帯数 (うち利用者負担有りの世帯)	登録世帯数 (世帯)	延べ派遣回数 (回)	延べ派遣時間 (時間)		
八王子市	42(3)	65	1,448	7,582	都基準と同じ	無
立川市	21(3)	44	1,536	6,237	都基準と同じ	無
武蔵野市	30(3)	37	1,556	4,461	都基準と同じ	保育所への送迎(一定の条件を満たす場合に限る。)送迎のみのサービスは対象外。
三鷹市	17(2)	18	1,211	4,802	都基準と同じ	無
青梅市	5(1)	8	129	396	都基準と同じ	無
昭島市	3(1)	5	264	614	都基準と同じ	無
調布市	4(1)	6	281	847	都基準と同じ	無
町田市	15(1)	15	723	3,339	派遣要件により都基準・国基準で振り分け	無
小金井市	11(2)	12	454	1,305	都基準と同じ	無
小平市	11(2)	12	368	1,415	都・国基準以外	無
日野市	24(3)	24	1,851	6,208	都基準と同じ	無
東村山市	8(1)	12	411	1,867	都基準と同じ	無
国分寺市	12(3)	14	769	3,381	派遣要件により都基準・国基準で振り分け	無
国立市	23(1)	33	1,548	7,168	都基準と同じ	無
福生市	12(0)	18	566	2,830	都基準と同じ	無
狛江市	3(0)	3	176	732	都基準と同じ	無
東大和市	2(0)	4	49	131	都基準と同じ	一定の条件を満たす場合に限り、市単独として保育園送迎を行う準備あり。*緊急避難措置であり、市民に広く広報していない。
清瀬市	28(1)	43	799	4,876	都基準と同じ	無
東久留米市	14(0)	48	1,162	5,742	都基準と同じ	無
武蔵村山市	3(0)	3	278	1,565	都基準と同じ	無
多摩市	7(1)	7	423	1,660	都基準と同じ	無
稲城市	12(2)	12	588	1,997	都基準と同じ	無
羽村市	6(0)	6	382	1,449	都基準と同じ	無
あきる野市	3(0)	3	432	3,456	都基準と同じ	無
西東京市	20(1)	21	777	1,685	都基準と同じ	無
府中市	28(1)	87	1,237	6,269	都基準と同じ	状況により派遣回数の上限を16回、1日当りの派遣時間を10時間まで拡大できる。

府中市ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業のご案内

平成24年度

この事業は、日常生活を営むのに著しく支障があるひとり親家庭等に、一定のホームヘルパーを派遣し、児童の世話を基本とした日常生活に必要なサービスを行うものです。

《 派遣の対象 》

府中市に住所を有し、義務教育修了前（中学校3年生まで）の児童のいるひとり親家庭等であって、次のいずれかに該当するため、家事または育児等を行う方がいない状況と認められる家庭です。

- ① ひとり親家庭等となってから2年以内。
- ② 技能習得のため、職業能力開発センター等に通学している場合。
- ③ 就職活動及び母子支援プログラムに基づいた活動を行う場合等自立促進に必要と認められる場合。
- ④ 疾病、看護、事故、災害、冠婚葬祭、学校等の公的行事の参加等社会通念上必要と認められる事由がある場合。
- ⑤ 小学校3年生以下の児童のいるひとり親家庭等の保護者が就業の事情（残業等により帰宅が遅くなる場合や土日祝日に勤務する場合）により、生活援助や育児の支援を必要としている場合。

- * 保育所や学童クラブを利用できる場合は、それらのサービスを優先してご利用ください。
- * 子どもの病気による利用の際は、必ず病院に受診し医師の診察を受けていただきますようお願いいたします。インフルエンザ等の感染症など病気によってはご利用できない場合がありますのでご了承ください。
- * ご利用の際は、事前に計画書の提出が必要です。急な利用の場合、ご連絡いただいても派遣できないことがありますのでご了承ください。
- * 定期派遣については、ひとり親家庭等となってから2年以内または小学校3年生以下の児童のいるひとり親家庭等の方が対象です。

《 サービス内容 》

直接的・日常的なサービスです。

- ・食事の世話
- ・住居の掃除・整理整頓
- ・被服の洗濯・補修
- ・育児

* 次のようなサービスはできません。

- ・ 子どもの通院や他所への送迎。
- ・ 庭の草取り、家屋の補修等日常的でないもの。
- ・ 商品の販売等その家庭の生産的活動にかかわるもの。
- ・ 看護等の専門的知識・技術が必要なもの。

* お子様がお不在の留守宅への派遣はできません。

《 派遣回数及び派遣時間 》

- ・ 派遣回数…… 1日1回、1か月原則12回まで。
- ・ 派遣時間…… 午前7時から午後10時までの間で、1日8時間以内。
1時間単位、1回2時間以上8時間まで。

《 申請に必要なもの 》* 面接の予約が必要です。042-335-4204(直通)

- ・ ひとり親家庭ホームヘルパー派遣申請書（子育て支援課に用意）
- ・ ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業実態調査票（子育て支援課に用意）
- ・ ひとり親を証するもの（戸籍謄本・児童扶養手当の証書等）
- ・ 所得証明書（転入した方）
- ・ 印鑑

《 負担金 》

前年度の所得に応じて、費用負担をしていただきます。

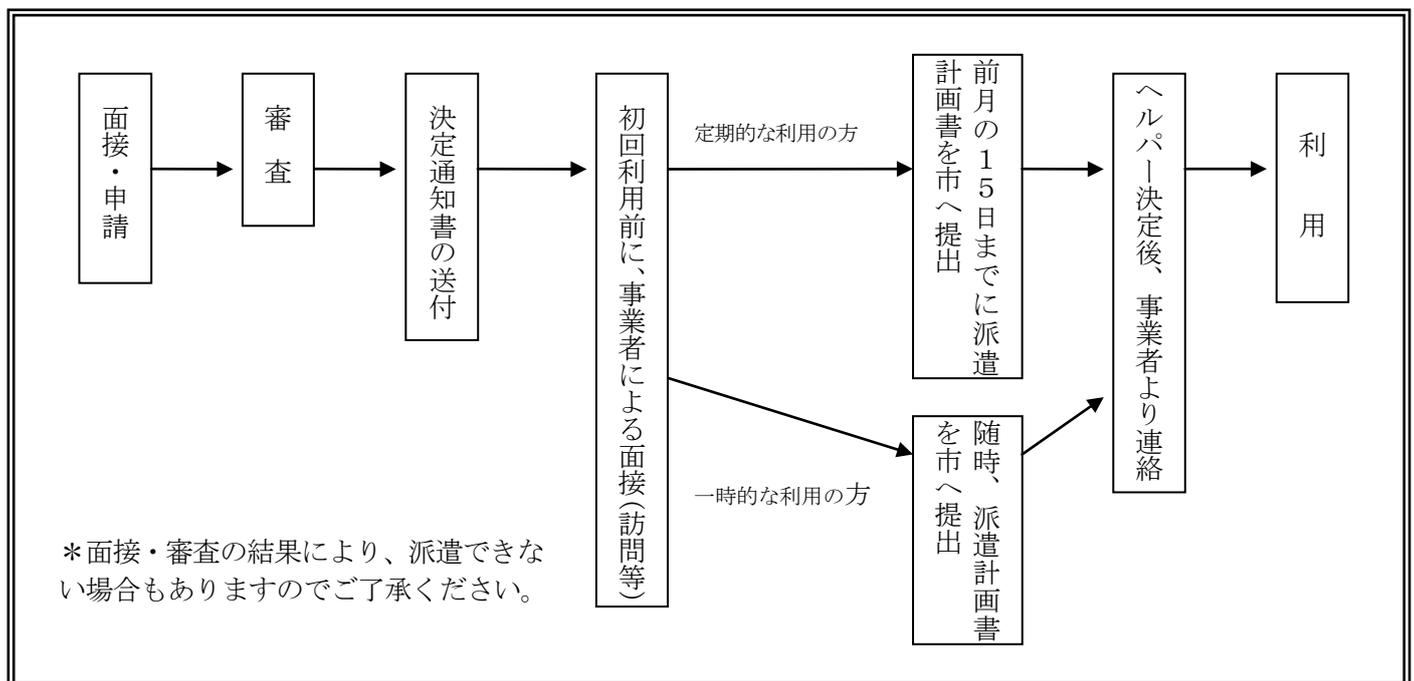
負担金の納付は、利用した翌月の20日頃に納付書を送付し、最寄りの銀行等で納入していただきます。

階層 区分	所得基準額		利用者負担額	
	2人世帯	扶養親族 1人増えるごと	1時間当りの負担額	時間外 割増加算料
I	3,604,000 円以下	左記の額に扶養親族 等1人につき380,000円 を追加した額	0 円	0 円
II	3,604,001 円～ 4,339,000 円		250 円	60 円
III	4,339,001 円～ 5,694,000 円		510 円	120 円
IV	5,694,001 円～ 6,664,000 円		770 円	180 円
V	6,664,001 円～ 7,718,000 円		1,030 円	240 円
VI	7,718,001 円以上		1,290 円	300 円

*備考

- この表において「扶養親族等」とは、所得税法（昭和40年法律第33号）に規定する扶養親族及び控除対象配偶者をいう。
- この表において「2人世帯」とは、ひとり親家庭の親に扶養親族等が1人ある場合をいう。
- 1月から6月までの間の派遣については、前々年の所得額を基礎とする。
- この表に掲げる利用者負担額は、1時間当りの額で、それぞれの派遣時間数を乗じて積算する。
また、午前7時～午前9時、午後5時～午後10時の間の利用の場合は、その時間帯1時間ごとに時間外割増料金を負担額に加算する。

《 利用までの流れ 》



《 申し込み・問い合わせ先 》

府中市子ども家庭部子育て支援課 育成係
府中市宮西町2-24

TEL : 042-335-4100

FAX : 042-334-0810

(事業者)

西東京人材センター (株)かたばみ
府中市府中町1-12-7 センタービル

TEL : 042-364-5359

FAX : 042-364-5409

事業シート（概要説明書）

予算事業名	商店街補助事業（補助金 商店街共同施設電気料）	事業開始年度	昭和48年度
上位施策事業名	活気ある商店街づくりの支援	担当部名	市民生活部
根拠法令等	府中市商店街装飾街路灯等電気料補助金交付要綱	担当課・係名	経済観光課商工係
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	作成責任者	柏木茂永

実施の背景
装飾街路灯等は、商店街の活性化はもとより市全体の賑わいにも寄与しており、防犯灯の役割もあることから、支援を行う。

目的
(何をどうしたいのか)
商店街の活性化を目的とした装飾街路灯等を設置する商店会等を支援する。

事業概要	対象 (誰・何を対象に)	市内の商店会等	対象商店会数 (H24.4.1人口に対する割合)	41 商店会 (0.02 %)
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施		
		<input type="checkbox"/> 業務委託 又は <input type="checkbox"/> 指定管理 (委託先又は指定管理者:)		
		<input checked="" type="checkbox"/> 補助金 (<input checked="" type="checkbox"/> 直接 <input type="checkbox"/> 間接) (補助先: 商店会等 実施主体: 府中市)		
		<input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:) <input type="checkbox"/> その他 ()		
事業内容 (手段、手法など)	商店会等が維持する装飾街路灯・アーチ等の電気料に対して補助金を交付する。 補助率: 装飾街路灯 総額の95%以内 アーチ・アーケード 総額の50%以内			
関連事業 (同一目的事業等)	商店街補助事業（補助金 商店街イベント事業費） 49,807千円 ※平成24年度予算額 商店街補助事業（補助金 商店街活性化事業費） 6,612千円			

		24年度（予算）		23年度（決算）		22年度（決算）		21年度（決算）									
コスト	事業費合計	19,658	千円	19,658	千円	19,691	千円	19,739	千円								
	事業費内訳 (平成23年度分)	上半期 (41商店会) 補助対象商店会数 装飾街路灯 41商店会、アーチ 24商店会、アーケード 1商店会 交付決定額 10,110,202円 (補助対象経費の約92.66%) (装飾街路灯 9,826,226円、アーチ 273,664円、アーケード 10,312円)															
		下半期 (41商店会) 補助対象商店会数 装飾街路灯 41商店会、アーチ 21商店会、アーケード 1商店会 交付決定額 9,547,798円 (補助対象経費の約81.15%) (装飾街路灯 9,261,549円、アーチ 260,874円、アーケード 25,375円)															
人件費	担当正職員	0.16	人	1,298	千円	0.16	人	1,298	千円	0.21	人	1,835	千円	0.13	人	1,215	千円
	嘱託職員		人		千円		人		千円		人		千円		人		千円
	臨時職員等		人		千円		人		千円		人		千円		人		千円
	人件費合計	0.16	人	1,298	千円	0.16	人	1,298	千円	0.21	人	1,835	千円	0.13	人	1,215	千円
総事業費		20,956	千円	20,956	千円	21,526	千円	20,954	千円								

財源内訳	国都支出金		千円		千円		千円		千円
	国都支出金の内容								
	地方債		千円		千円		千円		千円
	その他特財		千円		千円		千円		千円
	その他特財の内容								
	一般財源	20,956	千円	20,956	千円	21,526	千円	20,954	千円
財源合計	20,956	千円	20,956	千円	21,526	千円	20,954	千円	

事業シート（概要説明書）

予算事業名		商店街補助事業（補助金 商店街共同施設電気料）			事業開始年度	昭和48年度		
事業実績	活動実績	【活動指標名】			単位	H23年度	H22年度	H21年度
		装飾街路灯補助商店会数			商店会	41	42	43
		アーチ・アーケード補助商店会数			商店会	25	25	26
	単位当たりコスト	総事業費	/	装飾街路灯＋アーチ・アーケード補助商店会数	円	318	321	304
事業成果	成果目標 (指標設定理由等)	商店街で街路灯を点灯することで、夜でも明るく、安全に商店街へ買い物に行くことができ、もって商店街の活性化に寄与する。						
	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】			単位	H19年度	H14年度	H9年度
		府中市内売場面積			m ²	219,175	192,505	171,883
		府中市内年間商品販売額			百万円	229,797	221,016	214,475
事業の自己評価 (今後の事業の方向性、課題等)	<p>街路灯が防犯灯を兼ねていることから、商店会では街路灯を安易に消すことができない。また、防犯灯については、市が維持管理にかかる経費を支出している。</p> <p>装飾街路灯は防犯灯の役割りも兼ねていることから、商店会に対し電気量などの経費を補助をしているが、東日本大震災以降、原油価格の高騰により燃料費調整額の値上がりが顕著にみられ、さらなる高騰の見込みがあることから、今後も、維持管理経費が増えるとなると、維持も困難であると思われる。</p> <p>装飾は賑わいの演出にもなっているので、可能な限り補助をし、商店会の支援を行いたい。</p>							
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	<p>平成24年度予算額</p> <p>26市では、西東京市と羽村市以外で実施している。</p> <p>調布市7,400千円(29商店会)、小金井市4,169千円(15商店会)、国分寺市2,656千円(15商店会)、国立市6,970千円(23商店会)、日野市1,950千円(9商店会)、稲城市 550千円(2商店会)、多摩市 686千円(3商店会)</p>							
特記事項	<p>※商店街の街路灯には防犯の役割りもあることからの参考数値です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通事故発生状況…H23 831件、H22 832件、H21 982件 ・刑法犯発生件数… H23 2,712件、H22 2,873件、H21 2,791件 							



	商 店 会 名	裝飾街路灯			アーチ			アーケード			補助対象経費 交付決定額	
		基数	金 額	補助額	基数	金 額	補助額	基数	金 額	補助額		
1	多摩駅前商店会	43	189,851	180,358	2	16,542	8,271	0	0	0	206,393	188,629
2	紅葉丘商店会	40	168,734	160,297	0	0	0	0	0	0	168,734	160,297
3	紅葉商業会	23	100,717	95,681	0	0	0	0	0	0	100,717	95,681
4	タマロード商店会	56	474,046	450,343	6	50,708	25,354	0	0	0	524,754	475,697
5	東府中商店会協同組合	54	450,856	428,313	2	1,927	963	1	20,625	10,312	473,408	439,588
6	豊政駅前商店会	33	346,949	329,601	3	28,078	14,039	0	0	0	375,027	343,640
7	八幡町共和会	75	612,153	581,545	0	0	0	0	0	0	612,153	581,545
8	府中銀座商店会協同組合	17	171,383	162,813	0	0	0	0	0	0	171,383	162,813
9	小町通り商店会	3	30,514	28,988	0	0	0	0	0	0	30,514	28,988
10	番場商交会	26	215,138	204,381	0	0	0	0	0	0	215,138	204,381
11	片町三和会	28	127,320	120,954	0	0	0	0	0	0	127,320	120,954
12	分倍河原共栄会	26	213,668	202,984	2	22,438	11,219	0	0	0	236,106	214,203
13	武蔵台商店会	43	276,678	262,844	2	1,848	924	0	0	0	278,526	263,768
14	晴見町商店街振興組合	53	601,176	571,117	4	38,096	19,048	0	0	0	639,272	590,165
15	栄町親栄会	40	171,960	163,362	0	0	0	0	0	0	171,960	163,362
16	新しいなほ会	20	85,980	81,681	2	8,598	4,299	0	0	0	94,578	85,980
17	学園通り中央商店会	50	219,538	208,561	0	0	0	0	0	0	219,538	208,561
18	学園通り東部共栄会	26	112,476	106,852	0	0	0	0	0	0	112,476	106,852
19	宮西国際通り商店会	35	158,518	150,592	4	35,319	17,659	0	0	0	193,837	168,251
20	浅間山きすげ共栄会	28	120,426	114,404	0	0	0	0	0	0	120,426	114,404
21	小柳南商栄会	50	321,450	305,377	3	26,672	13,336	0	0	0	348,122	318,713
22	宮西共栄会	16	130,027	123,525	0	0	0	0	0	0	130,027	123,525
23	むさしの台商栄会	71	306,530	291,203	7	53,199	26,599	0	0	0	359,729	317,802
24	府中本町ブラザ商店会	20	85,420	81,149	2	8,550	4,275	0	0	0	93,970	85,424
25	鎌倉街道商店会	30	133,386	126,716	4	4,846	2,423	0	0	0	138,232	129,139
26	中河原商栄会 駅前南大通り商店会	54	452,560	429,932	4	60,325	30,162	0	0	0	512,885	460,094
27	中河原駅前通り商店会	49	419,476	398,502	3	5,485	2,742	0	0	0	424,961	401,244
28	ひがし通り商店会	40	328,293	311,878	5	8,277	4,138	0	0	0	336,570	316,016
29	住吉銀座通り商店会	20	151,930	144,333	6	7,260	3,630	0	0	0	159,190	147,963
30	学園通り商興会	28	233,647	221,964	0	0	0	0	0	0	233,647	221,964
31	新町商店会	31	301,311	286,245	3	7,033	3,516	0	0	0	308,344	289,761
32	晴見町商店会	15	30,093	28,588	0	0	0	0	0	0	30,093	28,588
33	競艇場前駅南口商栄会	20	87,580	83,201	1	17,234	8,617	0	0	0	104,814	91,818
34	北山商店会	70	549,804	522,313	5	8,426	4,213	0	0	0	558,230	526,526
35	宮西二丁目商店街振興組合	20	104,207	98,996	0	0	0	0	0	0	104,207	98,996
36	並木通り商店会	27	272,481	258,856	0	0	0	0	0	0	272,481	258,856
37	本町商店会	13	90,134	85,627	4	77,643	38,821	0	0	0	167,777	124,448
38	新町文化センター通り商店会	20	86,034	81,732	2	28,388	14,194	0	0	0	114,422	95,926
39	府中駅東口商店会	60	508,286	482,871	2	11,709	5,854	0	0	0	519,995	488,725
40	府中35番街商店会	48	605,987	575,687	0	0	0	0	0	0	605,987	575,687
41	新押立商店会	35	296,695	281,860	1	18,737	9,368	0	0	0	315,432	291,228
	合 計	1,456	10,343,412	9,826,226	79	547,338	273,664	1	20,625	10,312	10,911,375	10,110,202

	商 店 会 名	装飾街路灯			ア一子			ア一ケード			補助対象経費	補助額総合計	按分後 交付決定額
		基 数	金 額	補助額	基 数	金 額	補助額	基 数	金 額	補助額			
1	多磨駅前商店会	43	218,588	207,658	2	19,152	9,576	0	0	0	237,740	217,234	176,285
2	紅葉丘商店会	40	119,756	113,768	0	0	0	0	0	0	119,756	113,768	92,322
3	紅葉商栄会	23	113,367	107,698	0	0	0	0	0	0	113,367	107,698	87,396
4	タマロード商店会	56	533,874	507,180	6	57,393	28,696	0	0	0	591,267	535,876	434,862
5	東府中商店会協同組合	54	514,505	488,779	2	2,106	1,053	1	62,539	31,269	579,150	521,101	422,872
6	は政駅前商店会	33	430,464	408,940	3	38,644	19,322	0	0	0	469,108	428,262	347,534
7	八幡町共和会	75	704,258	669,045	0	0	0	0	0	0	704,258	669,045	542,929
8	府中銀座商店会協同組合	17	199,188	189,228	0	0	0	0	0	0	199,188	189,228	153,558
9	小町通り商店会	3	35,544	33,766	0	0	0	0	0	0	35,544	33,766	27,401
10	番場商交会	26	248,976	236,527	0	0	0	0	0	0	248,976	236,527	191,941
11	片町三和会	28	147,870	140,476	0	0	0	0	0	0	147,870	140,476	113,996
12	分倍河原共栄会	26	248,976	236,527	2	33,153	16,576	0	0	0	282,129	253,103	205,392
13	武蔵台商店会	43	314,118	298,412	0	0	0	0	0	0	314,118	298,412	242,160
14	晴見町商店街振興組合	53	692,352	657,734	4	43,636	21,818	0	0	0	735,988	679,552	551,455
15	米町精栄会	40	197,160	187,302	0	0	0	0	0	0	197,160	187,302	151,995
16	新一いなほ会	20	98,580	93,651	2	9,858	4,929	0	0	0	108,438	98,580	79,997
17	学園通り中央商店会	50	251,097	238,542	0	0	0	0	0	0	251,097	238,542	193,576
18	学園通り東部共栄会	26	128,154	121,746	0	0	0	0	0	0	128,154	121,746	98,796
19	宮西国際通り商店会	35	181,817	172,726	4	40,650	20,325	0	0	0	222,467	193,051	156,660
20	浅間山きすげ共栄会	28	138,012	131,111	0	0	0	0	0	0	138,012	131,111	106,396
21	小柳南商栄会	50	362,550	344,422	3	25,252	12,626	0	0	0	387,802	357,048	289,744
22	宮共栄会	16	150,891	143,346	0	0	0	0	0	0	150,891	143,346	116,325
23	むさしの台商栄会	71	344,900	327,655	7	60,069	30,034	0	0	0	404,969	357,689	290,264
24	府中本町ブラザ商店会	20	98,580	93,651	2	22,304	11,152	0	0	0	120,884	104,803	85,047
25	鎌倉街道商店会	31	147,870	140,476	0	0	0	0	0	0	147,870	140,476	113,996
26	中河原商栄会 駅前南大通り商店会	54	517,104	491,248	4	61,697	30,848	0	0	0	578,801	522,096	423,680
27	中河原駅前通り商店会	49	458,620	435,689	3	3,501	1,750	0	0	0	462,121	437,439	354,981
28	中河原ひがし通り商店会	40	373,464	354,790	5	8,412	4,206	0	0	0	381,876	358,996	291,324
29	住吉銀座通り商店会	18	172,368	163,749	0	0	0	0	0	0	172,368	163,749	132,882
30	学園通り商興会	28	268,798	255,358	0	0	0	0	0	0	268,798	255,358	207,222
31	新町商店会	31	344,736	327,499	3	23,306	11,653	0	0	0	368,042	339,152	275,221
32	晴見町商店会	15	34,503	32,777	0	0	0	0	0	0	34,503	32,777	26,598
33	競艇場前駅南口商栄会	20	98,580	93,651	1	22,130	11,065	0	0	0	120,710	104,716	84,976
34	北山商店会	70	627,333	595,966	5	9,576	4,788	0	0	0	636,909	600,754	487,511
35	宮西二丁目商店街振興組合	20	203,029	192,877	0	0	0	0	0	0	203,029	192,877	156,519
36	並木通り商店会	27	316,518	300,692	0	0	0	0	0	0	316,518	300,692	244,011
37	本町商店会	13	105,062	99,808	4	89,370	44,685	0	0	0	194,432	144,493	117,255
38	新町文化センター通り商店会	20	98,580	93,651	2	32,456	16,228	0	0	0	131,036	109,879	89,166
39	府中駅前商店会	60	578,882	549,937	2	19,077	9,538	0	0	0	597,959	559,475	454,013
40	府中3番街商店会	48	859,428	816,456	0	0	0	0	0	0	859,428	816,456	662,553
41	新押立商店会	35	335,160	318,402	1	21,208	10,604	0	0	0	356,368	329,006	266,987
	合 計	1,455	12,013,612	11,412,916	67	642,950	321,472	1	62,539	31,269	12,719,101	11,765,657	9,547,798

府中市商店街装飾街路灯等電気料補助金交付要綱

平成18年3月31日

要綱第43号

(趣旨)

第1条 この要綱は、商店街等の活性化を目的とした装飾街路灯等を設置する商店街等を支援するための府中市商店街装飾街路灯等電気料補助金(以下「補助金」という。)の交付に関し必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この要綱において「商店街等」とは、次に掲げるものをいう。

- (1) 商店街振興組合法(昭和37年法律第141号)に基づき設立された商店街振興組合
- (2) 中小企業等協同組合法(昭和24年法律第181号)に基づき設立された事業協同組合
- (3) 市内各地区に存する商店会

(補助率等)

第3条 補助金の交付対象となる商店街装飾街路灯等の区分及び補助率は、別表に定めるとおりとする。

(申込み)

第4条 補助金の交付を受けようとする商店街等は、市長が別に定める日までに、商店街装飾街路灯等電気料補助金交付申込書(第1号様式)に電気料金を支払ったことを証する書類を添えて市長に申し込まなければならない。

(交付決定)

第5条 市長は、前条の規定により補助金の交付の申込みを受けたときは、その内容を審査し、補助金を交付することが適当であると認めたときは、補助金の交付及び補助金額を決定し、商店街装飾街路灯等電気料補助金交付決定通知書(第2号様式)により当該補助金の交付の申込みを行った商店街等に通知するものとする。

(記載事項の変更)

第6条 前条の規定により補助金の交付決定を受けた商店街等は、申込書の記載事項を変更しようとするときは、記載事項変更届(第3号様式)により市長に届け出なければならない。

(補助金の請求)

第7条 第5条の規定により補助金の交付決定を受けた商店街等は、速やかに請求書兼支払金口座振替依頼書(第4号様式)により市長に対し補助金の交

付を請求するものとする。

(補助金の交付)

第8条 市長は、前条の規定により補助金の交付の請求を受けたときは、速やかに当該請求を行った商店街等に対し補助金を交付するものとする。

(関係帳簿等の備付け等)

第9条 補助金の交付を受けた商店街等は、費用の収支その他事業に係る事項を明らかにする書類又は帳簿（以下この条において「関係帳簿等」という。）を備えておかななければならない。

2 市長は、必要に応じて関係帳簿等を検査することができる。

(補助金の返還等)

第10条 補助金の交付を受けた商店街等が、次の各号のいずれかに該当するときは、市長は、補助金の交付の決定を取り消し、又は既に交付した補助金の全部若しくは一部の返還を命ずることができる。

- (1) 補助金の交付条件に違反したとき。
- (2) 偽りその他不正の手段により補助金の交付を受けたとき。

(府中市補助金交付規則の適用)

第11条 補助金の交付に当たっては、この要綱に定めるもののほか、府中市補助金交付規則（昭和52年11月府中市規則第21号）の定めるところによる。

(雑則)

第12条 この要綱に定めるもののほか必要な事項は、市長が別に定める。

付 則

この要綱は、平成18年4月1日から施行する。

付 則（平成19年3月29日要綱第39号）

この要綱は、平成19年4月1日から施行する。

別表（第3条）

補助率等

区分	補助率
装飾街路灯（600ワット以内）	総額の95／100以内
アーチ	総額の1／2以内
アーケード	総額の1／2以内

事業シート（概要説明書）

予算事業名		観光振興事業				事業開始年度		平成18年度				
上位施策事業名		観光資源の活用・創出による地域活性化				担当部名		市民生活部				
根拠法令等						担当課・係名		経済観光課観光係				
事務区分		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				作成責任者		柏木 茂永				
実施の背景		にぎわいと魅力あふれるまちづくりを推進していくためには、観光資源そのものの整備拡充による魅力の創出を行い、効果的な情報発信により本市の観光資源の魅力を広くPRするとともに、観光客受入態勢の整備を図っていくことが必要である。										
目的 (何をどうしたいのか)		本市の魅力を発信するためのPR事業を充実させるとともに、観光客の誘致と訪れる観光客の利便性を向上させることで、にぎわいのあるまちづくりを推進し、地域活性を図っていくことを目的とする。										
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	市民及び観光客						対象者数 (H24.4.1人口に対する割合)				
								700,000 人		(283 %)		
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 又は <input type="checkbox"/> 指定管理 (委託先又は指定管理者:別紙1-1参照) <input type="checkbox"/> 補助金〔直接・間接〕(補助先: 実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付(貸付先:) <input type="checkbox"/> その他()										
	事業内容 (手段、手法など)	1 大國魂神社例大祭「くらやみ祭」に係る事業 観光客の利便性を図るため、仮設便所・誘導看板・臨時救護所の設置や清掃・警備を行う。 2 フィルムコミッション事業 映像制作の支援を通じて本市の魅力をPRするため、多摩地域の近隣市との連携事業やホームページの運営、パンフレットの制作等を行う。 3 観光PR事業 広告紙・情報誌への掲載やフラッグ等によるイベントのPR、写真コンクールの実施等を行い、市内外への効果的な観光PRを展開していく。										
	関連事業 (同一目的事業等)	<input type="checkbox"/> 観光情報センター管理運営費 <input type="checkbox"/> 業務運営委託料 <input type="checkbox"/> 観光情報センター管理運営費 <input type="checkbox"/> 管理委託料 <input type="checkbox"/> 観光情報センター管理運営費 <input type="checkbox"/> 光熱水費 <input type="checkbox"/> 観光情報センター管理運営費 <input type="checkbox"/> 諸経費 <input type="checkbox"/> 郷土の森観光情報センター管理運営費 <input type="checkbox"/> 業務運営委託料 <input type="checkbox"/> 郷土の森観光情報センター管理運営費 <input type="checkbox"/> 管理委託料 <input type="checkbox"/> 郷土の森観光情報センター <input type="checkbox"/> 光熱水費 <input type="checkbox"/> 郷土の森観光情報センター <input type="checkbox"/> 諸経費 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 観光事業費 <input type="checkbox"/> 補助金 例大祭観光事業費										
コスト			24年度(予算)		23年度(決算)		22年度(決算)		21年度(決算)			
	事業費合計		5,408千円		4,842千円		7,304千円		9,323千円			
	事業費内訳 (平成23年度分)		別紙1-2参照									
	人件費	担当正職員	1.5人	12,174千円	1.05人	8,522千円	1.7人	14,862千円	1.7人	15,895千円		
		嘱託職員										
		臨時職員等	2人	22千円	1人	48千円	2人	22千円	2人	22千円		
人件費合計		3.5人	12196千円	2.05人	8,570千円	3.7人	14,884千円	3.7人	15,917千円			
総事業費		17,604千円		13,412千円		22,188千円		25,240千円				
財源内訳	国都支出金				110千円				千円			
	国都支出金の内容		東京都歴史的建造物等を活かした観光まちづくり事業費補助金									
	地方債								千円			
	その他特財								千円			
	その他特財の内容											
一般財源		17,604千円		13,302千円		22,188千円		25,240千円				
財源合計		17,604千円		13,412千円		22,188千円		25,240千円				

事業シート（概要説明書）

予算事業名		観光振興事業			事業開始年度	平成18年度		
事業実績	活動実績	【活動指標名】			単位	H23年度	H22年度	H21年度
		ふちゅうロケーションサービス 撮影支援依頼件数			件	114	107	38
		国立×府中 ロケ地マップ			部	5,000	-	-
	イベントPR用フラッグの掲出			日	214	180	195	
単位当たりコスト	イベントPR用 フラッグの掲出費	/	年間延べ 掲出フラッグ数	円	158	80	83	
事業成果	成果目標 (指標設定理由等)	<p>市の最大の観光資源である大國魂神社例大祭に来る方の利便性を向上させ、観光客増加を図る。映像を通して本市の魅力を発信するため、ロケ撮影支援を推進し、そのPRをすることで、郷土愛の醸成を図る。</p> <p>写真コンクール作品展を通して、新たな観光資源を発掘するとともに、市内の魅力的な観光スポットをPRし、市内観光を推進する。</p> <p>なお、観光客数も成果指標としての記載を検討したが、市内で最も集客のある「くらやみ祭」は、市の主催事業ではないことやおおよその集客数を把握しているが、正確なカウントではないことから、指標への記載は行いませんでしたが、例年祭り期間中（4日間）で70万人の方が訪れています。</p>						
	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】			単位	H23年度	H22年度	H21年度
		ふちゅうロケーションサービス撮影支援件数			件	23	22	3
		写真コンクール作品展来場者数			人	492	615	458
観光ガイドツアー参加者数			人	672	966	1083		
事業の自己評価 (今後の事業の方向性、課題等)		<p>これまで、本市を訪れる観光客の利便性を図ることで観光客受入態勢を整え、フィルムコミッション事業や観光PR事業を行うことで、市の魅力を積極的にPRしてきた。今後は、新たな観光資源の開発や既存資源の有効活用を行い、さらなる観光客誘致を図る。</p> <p>また、平成22年度に実施したアンケートにより、本市における観光資源や特産品の知名度があまり高くないこと、観光での立ち寄り率が極めて少ないことが分かったため、より高品質で洗練された情報提供を行うとともに、都心部や近隣県への広域的PRの強化及び地域産品のブランド力の強化を図り、そのことでもたらされる経済効果や観光地としてのイメージの向上を目指す。</p>						
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)		<p>26市の中で、平成23年度に観光産業振興に係る事業予算を計上していない自治体は、西東京市と国立市の2市のみ。各市の予算額及び近隣市の観光振興事業内容については、別紙2および3のとおり。</p> <p>また、観光振興事業の関連施設で、本市の観光情報の発信拠点である「観光情報センター」及び「郷土の森観光情報センター（郷土の森観光物産館）」の管理運営事業については、別紙4のとおり。</p>						
特記事項								

委託・指定管理・補助 対象団体シート (概要説明書)

予算事業名	観光振興事業	事業開始年度	18年度	
団体名	特定非営利活動法人 府中観光協会			
団体への支出根拠 (選定経過等、支出先の妥当性)	当協会は、府中市の観光振興を図るために設置された唯一の団体である。本事業の主旨を十分理解し、観光客の誘致や便宜など市の観光振興と連携した活動をし、その拡大・普及に貢献している。			
当該事業の団体における収支状況	収入		支出	
	国からの財政支出金	0 千円	観光PR事業委託	2,200 千円
	都からの財政支出金	千円		千円
	市町村からの財政支出金	2,200 千円		千円
	委託料・指定管理料	2,200 千円		千円
	補助金	千円		千円
	その他	千円		千円
	その他 ()	千円		千円
総計	2,200 千円	総計	2200 千円	

※委託料は設計ベースのため、収入と一致しない場合あり。

団体概要	<p>当協会は、平成18年度にNPO法人化され、広く一般市民に対して、府中市とその近郊の自然・歴史・文化・恒例催事などのさまざまな観光情報を提供し、観光の魅力や楽しさを伝えていくとともに、新たな余暇活動としての観光レクリエーションの提供や、観光資源の開発などをおこなっていくことで、市民の郷土意識を高めていくとともに、市外からの観光客の誘致を図り、にぎわいのあるまちづくりの推進と地域産業・経済・文化の発展に寄与することを目的として活動している。 平成24年4月1日現在の会員数は、252名(個人88、法人75、団体81、賛助会員8)である。</p>									
	資本金	3,950 千円	役員	(単位:人)	常勤	うち (出向/OB)	非常勤	うち (出向/OB)	監事	うち (出向/OB)
	市出資金	0 千円		役員	0	0	15	0	2	0
	出資比率	0 %		職員	2	1	13	1		
団体全体の収支状況	収入				支出					
	国からの財政支出金	0 千円	事業費	19,879 千円						
	都からの財政支出金	2,471 千円	管理費	2,349 千円						
	市町村からの財政支出金	32,185 千円	人件費	18,642 千円						
	委託料・指定管理料	12,234 千円	その他 ()	千円						
	補助金	19,951 千円	総計	40,870 千円						
	その他	0 千円								
	その他 (会費・事業収入・団体補助金等)	6,848 千円								
総計	41,504 千円	収支差	634 千円							
特記事項	負債総額: 0円 資本総額: 3,950,000円 利益剰余金(もしくは欠損金): 633,809円									
財務諸表URL										

1 業務委託の委託先

	委託先	委託事業
1	株式会社セレスポ西東京支店	例大祭仮設便所等設置委託
2	特定非営利活動法人 府中観光協会	観光PR事業委託
3	ふちゅうロケーションサービス推進協議会	フィルムコミッション事業委託
4	公益社団法人 府中市シルバー人材センター	例大祭清掃委託料
5	株式会社FCS	例大祭警備委託

2 事業費内訳 (平成23年度分)

○需用費		437,275円	
印刷製本費	154,350	「府中市観光振興プラン」冊子300冊	
光熱水費	5,725	例大祭開催期間の仮設便所の上下水道料金	
物品修繕費	277,200	郷土の森観光物産館の開館に伴う誘導案内板の修繕 (東京都からの補助金110,000円あり)	
○役務費		238,950円	
手数料等	238,950	例大祭開催期間の仮設便所のし尿処理手数料と、し尿収集運搬料	
○委託料		4,165,408円	
事務作業等委託料			
例大祭仮設便所等設置委託料	892,500	例大祭開催期間の仮設便所の設置委託料	
観光PR事業委託料	2,200,000	観光PRにつながる事業の展開、PRの拡大事業	
フィルムコミッション事業委託料	1,062,468	映像を通じた観光PR事業の実施委託料	
例大祭清掃委託料	10,440	例大祭時における旧甲州街道の清掃委託	

平成23年度観光産業振興に係る事業予算額

別紙2

	自治体名	平成23年度予算額(千円)
1	八王子市	302,277
2	立川市	28,589
3	武蔵野市	140,873
4	三鷹市	14,149
5	青梅市	175,600
6	府中市	30,362
7	昭島市	19,000
8	調布市	47,216
9	町田市	182,429
10	小金井市	84,787
11	小平市	8,725
12	日野市	87,874
13	東村山市	8,007
14	国分寺市	370
15	国立市	0
16	福生市	33,224
17	狛江市	2,258
18	東大和市	700
19	清瀬市	2,000
20	東久留米市	682
21	武蔵村山市	50,874
22	多摩市	19,026
23	稲城市	1,332
24	羽村市	58,581
25	あきる野市	3,420
26	西東京市	0

近隣市の観光振興事業内容

八王子	<p>【観光資源の開発・活用】 八王子市花火大会補助金、ファッション都市協議会補助金、高尾山一丁平桜並木の保全、滝山観桜林の維持管理、高尾梅の里整備・維持管理、小仏城山園地整備、観光PR用アニメーション作成</p> <p>【観光PR】 八王子市フィルムコミッション、八王子観光大使、外国人観光客誘致、観光マップの作成、駅ビル光壁PRパネル設置</p> <p>【観光客の受け入れ体制】 夕やけ小やけふれあいの里管理運営、夕やけ小やけふれあいの里整備、観光施設等の整備、高尾山麓駐車場経費、高尾陣馬特別警戒連絡協議会負担金、ボランティアガイド制度、高尾陣馬ファンクラブ、高尾山麓駐車場土地交換経費</p> <p>【その他】 八王子観光協会補助金、八王子観光協会事務所管理費、関連団体担金、事務費、高尾の里整備</p>
立川市	<p>【観光資源の開発・活用】 観光資源開発事業、立川ブランド創出事業、観光ルートの開発・商品化、インバウンド推進事業、アニメコンテンツを活用したツアー実施</p> <p>【観光PR】 立川観光ガイドマップ(日・英・簡体字・ハングル)改訂版作成、訪日観光客向け立川ガイド(英・繁体字・ハングル3カ国語併記)改訂版作成、アニメコンテンツを活用した立川紹介パンフレットの作成、街歩きウォーキングツアーの企画・実施</p> <p>【観光客の受け入れ体制】 「ウェルカム立川」委員会によるイベント応援、「とあるアニメの連絡会」による事業実施、箱根駅伝予選会応援事業、観光案内所整備、街の案内人・ボランティアの組織化と運用</p> <p>【その他】 立川観光協会団体補助、立川まつり国営昭和記念公園花火大会補助金(23年度は中止)</p>
日野市	<p>【観光資源の開発・活用】 日野宿本陣関連事業、新撰組のふるさと歴史館事業、日野宿交流館事業、観光ミニSL事業、平山季重関連事業</p> <p>【観光PR】 観光ホームページ運営、イベントカレンダー作成、観光協会補助金、映像撮影支援業務、新撰組サミット・ゆかりの地連携事業、おもてなし観光パワーアップ業務</p> <p>【観光客の受け入れ体制】 ひの新撰組まつり補助金、新撰組のふるさと日野ガイドボランティア活用事業、ひのよさこい祭り補助金、新撰組のふるさと日野活性化事業、たかはたもみじ灯路補助金</p>
多摩市	<p>【観光資源の開発・活用】 イルミネーション事業、地元事業等の団体による季節ごとのイベント事業、とあるアニメの連絡会事業</p> <p>【観光PR】 ハローキティグリーンティング及びスペシャルパレード事業、ハローキティにあえる街多摩センターPRパンフレット作成事業、ラッピングミニバス(ハローキティ)運行事業、「多摩よこやまの道」パンフレット増刷、多摩センターフラッグ設置撤去業務、梅・桜・紅葉及び富士山の見どころ・見ごろなどの情報提供</p> <p>【観光客の受け入れ体制】 サイン板修繕、フィルムコミッション事業、地域活性化懇談会</p>

観光情報センター管理運営事業

1 目的

平成17年5月2日に開設した、府中市観光情報センターを観光の拠点とし、観光情報の提供やガイドツアーの実施を通じて、当市の魅力を積極的にPRするとともに、観光客の増加を図る。

2 主な事業内容

- (1) 観光客への観光情報の提供やガイドツアーの実施等
- (2) 施設の警備や清掃などの管理業務や光熱水費の支払い
- (3) 施設の消耗品の購入や修繕等の実施

【参考】観光情報センター開設日数及び来館者数

	H 2 3	H 2 2	H 2 1	H 2 0	H 1 9	H 1 8	H 1 7
開設日数	308	305	311	312	317	315	289
来館者	21,329	26,527	28,206	28,174	26,371	22,375	20,509

3 建築費

工事名称	金額
新築工事	36,120,000円
新築空調・給排水工事	14,910,000円
新築電気工事	6,699,000円
合計	57,729,000円

4 事業費内訳

事業名	当初予算額	流用額	決算額	残額	執行率
業務運営委託	3,610,000円	0円	3,610,000円	0円	100%
管理委託	2,369,000円	0円	2,006,340円	362,660円	84.69%
光熱水費	1,476,000円	152,000円	1,627,407円	593円	99.96%
諸経費	451,000円	▲152,000円	298,543円	457円	99.85%
合計	7,906,000円	0円	7,542,290円	363,710円	95.40%

節・細節	当初予算額	流用	予算現額	決算額	予算残額
業務運営委託	3,610,000	0	3,610,000	3,610,000	0
13 委託料					
02 施設業務運営委託料	3,610,000	0	3,610,000	3,610,000	0
管理委託料	2,369,000	0	2,369,000	2,006,340	362,660
13 委託料					
03 施設管理委託料	2,369,000	0	2,369,000	2,006,340	362,660
①機械警備委託 (決算額 168,840 円)					
②清掃委託 (決算額 1,837,500 円)					
光熱水費	1,476,000	152,000	1,628,000	1,627,407	593
11 需用費					
05 光熱水費	1,476,000	152,000	1,628,000	1,627,407	593
①電気料 (決算額 500,339 円)					
②水道料 (決算額 1,127,068 円)					
諸経費	451,000	▲152,000	299,000	298,543	457
11 需用費					
01 消耗品費等	251,000	0	251,000	250,821	179
06 物品修繕料	50,000	▲50,000	0	0	0
07 施設修繕料	150,000	▲102,000	48,000	47,722	278

郷土の森観光情報センター管理運営事業

1 目的

平成23年11月19日に開館した、府中市郷土の森観光情報センター（郷土の森観光物産館）を郷土の森の観光拠点とし、観光情報の収集や提供、観光資源の開発、各種イベントの開催等を通して、郷土の森周辺のにぎわい創出を推進する。

2 主な事業内容

- (1) 観光客への観光情報の提供や観光案内
- (2) 施設の警備や清掃、駐車場管理などの管理業務や光熱水費の支払い
- (3) 施設の備品および消耗品の購入や修繕等の実施

【参考】郷土の森観光情報センター開設日数及び来館者数

	H23 (H23. 11. 19~H24. 3. 31)
開設日数	115日
物販エリア	26,866人
情報発信エリア	27,381人
飲食エリア	25,850人

3 建築費

工事名称	金額
新築工事	89,775,000円
新築給排水工事	21,525,000円
新築電気工事	16,327,500円
新築内装厨房工事	23,835,000円
合計	151,462,500円

4 事業費内訳

事業名	当初予算額	流用額	決算額	残額	執行率
業務運営委託	6,959,000円	0円	5,759,000円	1,200,000円	82.76%
管理委託	3,725,000円	0円	3,144,130円	580,870円	84.41%
光熱水費	1,278,000円	0円	585,172円	692,828円	45.79%
諸経費	3,538,000円	0円	3,107,597円	430,403円	87.84%
合計	15,500,000円	0円	12,595,899円	2,904,101円	81.26%

節・細節	当初予算額	流用	予算現額	決算額	予算残額
業務運営委託	6,959,000	0	6,959,000	5,759,000	1,200,000
13 委託料					
02 施設業務運営委託料	6,959,000		6,959,000	5,759,000	1,200,000
管理委託料	3,725,000	0	3,725,000	3,144,130	580,870
13 委託料					
03 施設管理委託料	3,725,000		3,725,000	3,144,130	580,870
①機械警備委託 (決算額 346,500 円)					
②清掃委託 (決算額 1,260,000 円)					
③自家用電気工作物保守 (決算額 73,500 円)					
④駐車場整理委託 (決算額 1,464,130 円)					
光熱水費	1,278,000	0	1,278,000	585,172	692,828
11 需用費					
05 光熱水費	1,278,000		1,278,000	585,172	692,828
①電気料 (決算額 523,009 円)					
②水道料 (決算額 62,163 円)					
諸経費	3,538,000	0	3,538,000	581,717	425,283
11 需用費					
01 消耗品費等	215,000		215,000	214,721	279
06 物品修繕料	80,000		80,000	7,612	72,388
07 施設修繕料	300,000		300,000	12,684	287,316
12 役務費	90,000	0	90,000	87,394	2,606
01 電話料	90,000		90,000	87,394	2,606
①電話料 (決算額 33,988 円)					
②インターネット利用料 (決算額 53,406 円)					
14 使用料及び賃借料	322,000	0	322,000	259,306	62,694
01 使用料及び賃借料	322,000	0	322,000	259,306	62,694
①コピーリース代 (決算額 56,719 円)					
②パソコンリース代 (決算額 153,615 円)					
③テレビ利用料 (決算額 38,322 円)					
④NHK受信料 (決算額 10,650 円)					
18 備品購入費	2,531,000	0	2,531,000	2,525,880	5,120
01 管理用等備品購入費	2,531,000	0	2,531,000	2,525,880	5,120